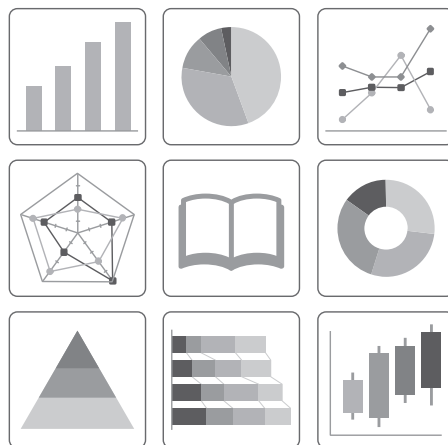


～大切なこどもの未来へ～

こども・子育て推進に関する実態調査

(子ども・子育て支援事業計画/こども計画)

調査結果報告書



令和6年3月

青 梅 市

目 次

I	調査の概要	4
1	調査の目的	4
2	調査対象	4
3	調査期間	4
4	調査方法	4
5	回収状況	4
6	調査結果の表示方法	4
II	調査結果	5
1	保護者	5
	（1）お住まいの地域について	5
	（2）封筒の宛名のお子さんご家族の状況について	6
	（3）子育て環境や暮らしの状況について	8
	（4）ヤングケアラーについて	24
	（5）こどもの生活・好きな遊びなどについて	25
	（6）最後に	26
2	中高生	51
	（1）回答者属性	51
	（2）ふだんの生活について	52
	（3）将来のことについて	57
	（4）ふだん考えていることについて	59
	（5）ヤングケアラーについて	67
	（6）最後に	67
III	参考資料	70

I 調査の概要

1 調査の目的

令和7年度からの新たな計画を策定するにあたり、今後のよりよいこども・子育て支援の参考とするため、こども・子育てに関する調査を実施しました。

2 調査対象

令和5年7月1日現在の市民で、以下に該当する保護者および中高生から、各地域の人口を勘案したうえで、無作為抽出した。

保護者：就学前のこどもの保護者の方 1,000 名

就学児童（小学校1年生から6年生まで）の保護者の方 1,000 名

中学生の保護者の方 500 名

高校生（相当年齢者含む）の保護者の方 500 名

中高生：中学生 500 名

高校生（相当年齢者含む）500 名

3 調査期間

令和5年8月4日～令和5年9月10日

4 調査方法

郵送配付・郵送回収及びインターネット回答

5 回収状況

	配 布 数	有効回答数	有効回答率
保護者	3,000 通	1,225 通 うち Web 回答 398 通	40.8%
中高生	1,000 通	258 通 うち Web 回答 79 通	25.8%

【年齢（学年）別】

	配 布 数	有効回答数	有効回答率
未就学児保護者	1,000 通	477 通	47.7%
小学生保護者	1,000 通	427 通	42.7%
中学生保護者	500 通	170 通	34.0%
高校生保護者	500 通	151 通	30.2%
中学生	500 通	131 通	26.2%
高校生	500 通	127 通	25.4%
合計	3,000 通	1,225 通	40.8%

【保護者地区別】

	配布数	有効回答数	有効回答率
青梅地区	195 通	93 通	47.7%
長淵地区	425 通	140 通	32.9%
大門地区	636 通	261 通	41.0%
梅郷地区	219 通	76 通	34.7%
沢井地区	51 通	17 通	33.3%
小曾木地区	36 通	18 通	50.0%
成木地区	22 通	8 通	36.4%
東青梅地区	308 通	126 通	40.9%
新町地区	557 通	240 通	43.1%
河辺地区	292 通	134 通	45.9%
今井地区	259 通	90 通	34.7%
無回答	—	22 通	—
合計	3,000 通	1,225 通	40.8%

6 調査結果の表示方法

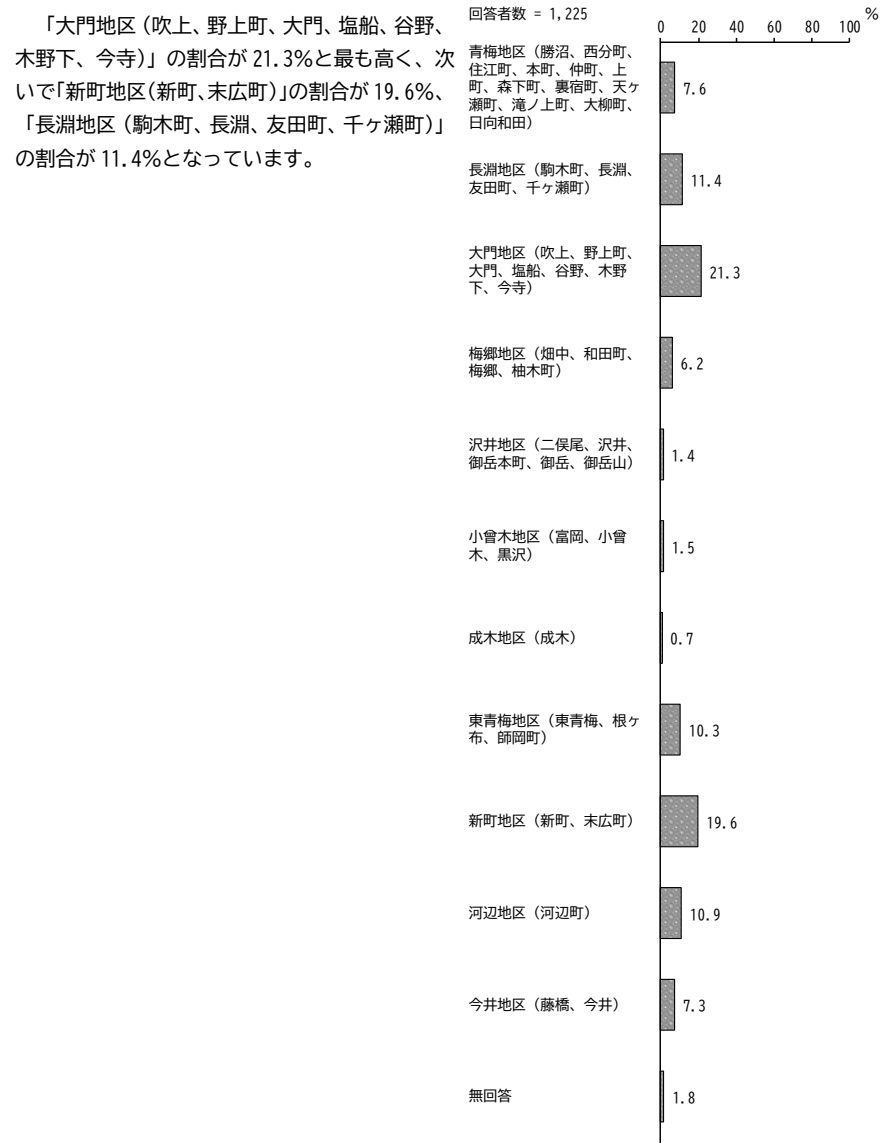
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数がゼロの場合は「—」で表記しています。

Ⅱ 調査結果

1 保護者

(1) お住まいの地域について

問1 お住まいの地区に○をご記入ください。



【宛名の子どもの年齢別】

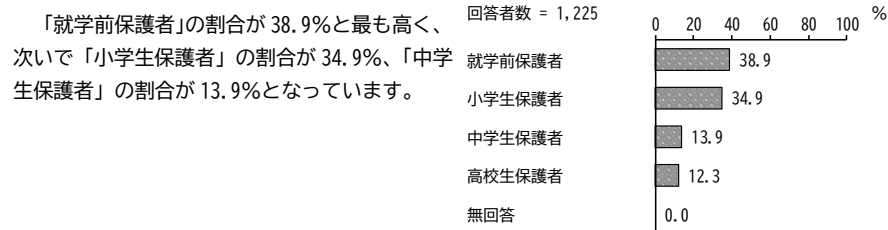
単位：%

区分	回答者数 (件)	青梅地区 (勝沼、西分町、住江町、本町、仲町、上町、裏宿町、天ヶ瀬町、滝ノ上町、大柳町、日向和田)	長淵地区 (駒木町、長淵、友田町、千ヶ瀬町)	大門地区 (吹上、野上町、今大寺)	梅郷地区 (畑中、和田町、梅郷、柚木町)	沢井地区 (二俣尾、沢井、御岳本町、御岳、御岳山)	小曾木地区 (富岡、小曾木、黒沢)
全 体	1,225	7.6	11.4	21.3	6.2	1.4	1.5
就学前保護者	477	7.5	11.3	23.9	5.7	0.8	1.0
小学生保護者	427	8.2	12.6	20.4	5.2	1.9	1.4
中学生保護者	170	5.3	7.6	19.4	8.2	1.2	1.8
高校生保護者	151	8.6	12.6	17.9	8.6	2.0	2.6

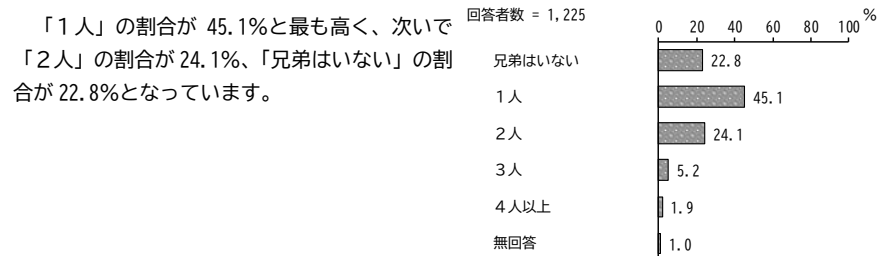
区分	成木地区 (成木)	東青梅地区 (東青梅、根ヶ布、師岡町)	新町地区 (新町、未広町)	河辺地区 (河辺町)	今井地区 (藤橋、今井)	無回答
全 体	0.7	10.3	19.6	10.9	7.3	1.8
就学前保護者	0.6	12.2	18.9	10.7	5.7	1.7
小学生保護者	0.5	8.2	20.6	9.8	8.4	2.8
中学生保護者	0.6	11.2	18.8	14.7	10.0	1.2
高校生保護者	1.3	9.3	19.9	10.6	6.6	—

（２）封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問２ 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。
※和暦または西暦のどちらかをご記入ください。
(平成・令和〇年もしくは20XX年)



問３ 宛名のお子さんのきょうだい（住民票上同じ世帯）は何人いらっしゃいますか。
※宛名のお子さんを除いた人数を記入してください。

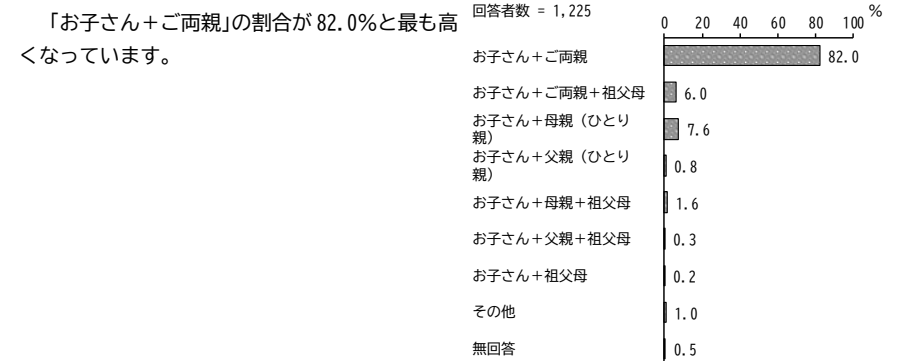


【宛名の子どもの年齢別】

単位：％

区分	回答者数(件)	兄弟はいない	1人	2人	3人	4人以上	無回答
全 体	1,225	22.8	45.1	24.1	5.2	1.9	1.0
就学前保護者	477	27.9	44.2	21.2	4.0	1.9	0.8
小学生保護者	427	20.8	44.3	26.2	5.6	1.9	1.2
中学生保護者	170	21.2	48.2	21.2	7.1	1.8	0.6
高校生保護者	151	13.9	46.4	30.5	6.0	2.0	1.3

問４ 宛名のお子さんの世帯（住民票上同じ世帯）は次のうちのどれに当たりますか。
(単数回答)
※祖父母については、どちらか一方だけの場合でも、祖父母としてカウント。
※お子さんには、きょうだいも含む。



【宛名の子どもの年齢別】

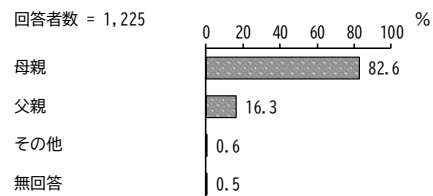
子どもの年齢別にみると、就学前保護者で「お子さん＋ご両親」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	お子さん＋ご両親	お子さん＋ご両親＋祖父母	お子さん＋母親(ひとり親)	お子さん＋父親(ひとり親)	お子さん＋母親＋祖父母	お子さん＋父親＋祖父母	お子さん＋祖父母	その他	無回答
全 体	1,225	82.0	6.0	7.6	0.8	1.6	0.3	0.2	1.0	0.5
就学前保護者	477	87.2	5.0	4.4	—	1.7	0.2	—	0.8	0.6
小学生保護者	427	81.0	6.3	7.5	1.6	1.6	0.2	0.2	0.7	0.7
中学生保護者	170	77.1	5.3	13.5	1.2	1.2	0.6	0.6	0.6	—
高校生保護者	151	74.2	8.6	11.3	0.7	1.3	0.7	0.7	2.6	—

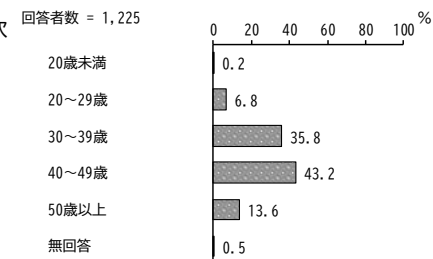
問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(単数回答)

「母親」の割合が 82.6%、「父親」の割合が 16.3%となっています。



問6 この調査票にご回答いただく方の年齢についてお答えください。(単数回答)

「40～49 歳」の割合が 43.2%と最も高く、次いで「30～39 歳」の割合が 35.8%、「50 歳以上」の割合が 13.6%となっています。



【宛名の子どもの年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	母親	父親	その他	無回答
全 体	1,225	82.6	16.3	0.6	0.5
就学前保護者	477	85.7	13.2	0.4	0.6
小学生保護者	427	81.7	17.3	0.2	0.7
中学生保護者	170	80.0	19.4	0.6	—
高校生保護者	151	78.1	19.9	2.0	—

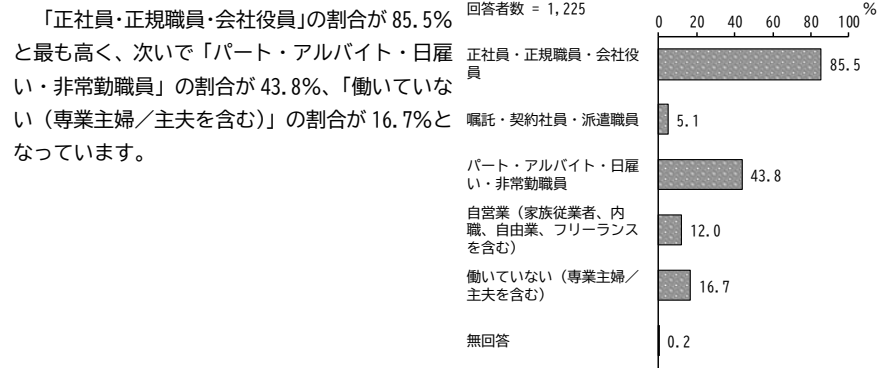
【宛名の子どもの年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	無回答
全 体	1,225	0.2	6.8	35.8	43.2	13.6	0.5
就学前保護者	477	0.2	16.4	58.3	22.6	1.9	0.6
小学生保護者	427	0.5	1.2	31.6	56.7	9.4	0.7
中学生保護者	170	—	—	8.8	58.8	32.4	—
高校生保護者	151	—	—	6.6	52.3	41.1	—

(3) 子育て環境や暮らしの状況について

問7 あなたの世帯（住民票上同じ世帯で中学校を卒業した方）のお仕事の状況についてうかがいます。（複数回答、世帯内で該当する方の人数を記入）



【世帯構成別】

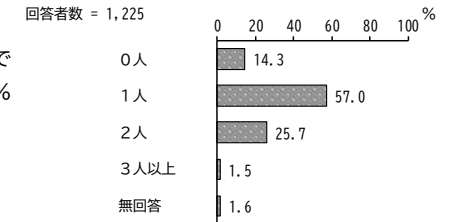
世帯構成別にみると、お子さん＋母親＋祖父母で「自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	正社員・ 正規職員・ 会社役員	嘱託・契約社員・ 派遣職員	パート・ アルバイト・ 日雇い・非常勤職員	自営業（家族従業者、 内職、自由業、フリー ランスを含む）	働いていない（専業 主婦／主夫を含む）	無 回 答
全 体	1,225	85.5	5.1	43.8	12.0	16.7	0.2
お子さん＋ご両親	1,005	90.4	5.3	43.9	11.8	15.7	0.2
お子さん＋ご両親＋祖父母	73	87.7	4.1	47.9	19.2	26.0	—
お子さん＋母親（ひとり親）	93	45.2	3.2	43.0	2.2	17.2	—
お子さん＋父親（ひとり親）	10	90.0	—	—	10.0	—	—
お子さん＋母親＋祖父母	19	52.6	15.8	42.1	26.3	21.1	—
お子さん＋父親＋祖父母	4	50.0	25.0	—	25.0	—	—
お子さん＋祖父母	3	33.3	—	33.3	—	33.3	—
その他	12	50.0	—	75.0	33.3	41.7	—

正社員・正規職員・会社役員 人数

「1人」の割合が 57.0%と最も高く、次いで「2人」の割合が 25.7%、「0人」の割合が 14.3%となっています。



【世帯構成別】

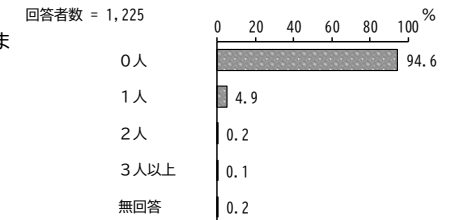
世帯構成別にみると、お子さん＋母親（ひとり親）で「0人」の割合が高くなっています。また、お子さん＋ご両親、お子さん＋ご両親＋祖父母で「2人」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	0人	1人	2人	3人以上	無 回 答
全 体	1,225	14.3	57.0	25.7	1.5	1.6
お子さん＋ご両親	1,005	9.4	59.4	28.7	1.3	1.3
お子さん＋ご両親＋祖父母	73	12.3	52.1	30.1	4.1	1.4
お子さん＋母親（ひとり親）	93	54.8	40.9	2.2	—	2.2
お子さん＋父親（ひとり親）	10	10.0	80.0	—	—	10.0
お子さん＋母親＋祖父母	19	47.4	47.4	—	—	5.3
お子さん＋父親＋祖父母	4	50.0	50.0	—	—	—
お子さん＋祖父母	3	66.7	—	33.3	—	—
その他	12	50.0	25.0	8.3	16.7	—

嘱託・契約社員・派遣職員 人数

「0人」の割合が 94.6%と最も高くなっています。



【世帯構成別】

世帯構成別にみると、お子さん＋母親＋祖父母で「1人」の割合が高くなっています。

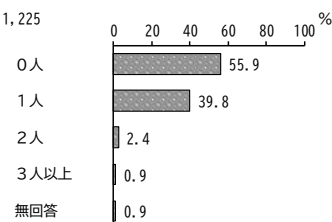
単位：％

区分	回答者数 (件)	0人	1人	2人	3人以上	無 回 答
全 体	1,225	94.6	4.9	0.2	0.1	0.2
お子さん＋ご両親	1,005	94.5	5.1	0.1	0.1	0.2
お子さん＋ご両親＋祖父母	73	95.9	2.7	1.4	—	—
お子さん＋母親（ひとり親）	93	96.8	3.2	—	—	—
お子さん＋父親（ひとり親）	10	100.0	—	—	—	—
お子さん＋母親＋祖父母	19	84.2	15.8	—	—	—
お子さん＋父親＋祖父母	4	75.0	25.0	—	—	—
お子さん＋祖父母	3	100.0	—	—	—	—
その他	12	100.0	—	—	—	—

パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員 人数

回答者数 = 1,225

「0人」の割合が55.9%と最も高く、次いで
「1人」の割合が39.8%となっています。



【世帯構成別】

世帯構成別にみると、お子さん+母親+祖父母で「2人」の割合が高くなっています。

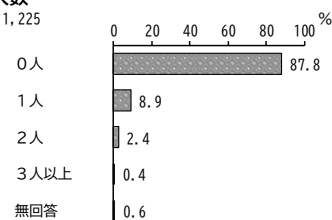
単位：%

区分	回答者数 (件)	0人	1人	2人	3人以上	無回答
全 体	1,225	55.9	39.8	2.4	0.9	0.9
お子さん+ご両親	1,005	55.9	41.1	1.9	0.7	0.4
お子さん+ご両親+祖父母	73	52.1	31.5	9.6	4.1	2.7
お子さん+母親（ひとり親）	93	57.0	38.7	1.1	1.1	2.2
お子さん+父親（ひとり親）	10	100.0	—	—	—	—
お子さん+母親+祖父母	19	57.9	26.3	10.5	—	5.3
お子さん+父親+祖父母	4	100.0	—	—	—	—
お子さん+祖父母	3	66.7	33.3	—	—	—
その他	12	25.0	58.3	8.3	—	8.3

自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む） 人数

回答者数 = 1,225

「0人」の割合が87.8%と最も高くなっています。



【世帯構成別】

世帯構成別にみると、お子さん+ご両親+祖父母で「1人」の割合が高くなっています。

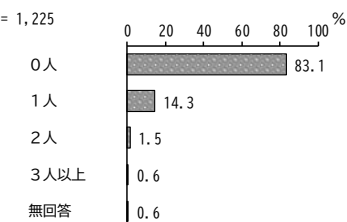
単位：%

区分	回答者数 (件)	0人	1人	2人	3人以上	無回答
全 体	1,225	87.8	8.9	2.4	0.4	0.6
お子さん+ご両親	1,005	88.0	8.8	2.7	0.1	0.5
お子さん+ご両親+祖父母	73	80.8	12.3	2.7	4.1	—
お子さん+母親（ひとり親）	93	97.8	2.2	—	—	—
お子さん+父親（ひとり親）	10	90.0	10.0	—	—	—
お子さん+母親+祖父母	19	73.7	15.8	—	5.3	5.3
お子さん+父親+祖父母	4	75.0	25.0	—	—	—
お子さん+祖父母	3	100.0	—	—	—	—
その他	12	66.7	33.3	—	—	—

働いていない（専業主婦／主夫を含む） 人数

回答者数 = 1,225

「0人」人の割合が83.1%と最も高く、次いで
「1人」の割合が14.3%となっています。



【世帯構成別】

世帯構成別にみると、お子さん+父親（ひとり親）で「0人」の割合が高くなっています。

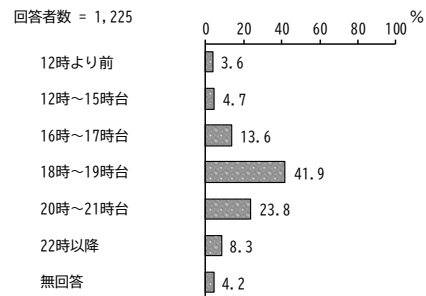
単位：%

区分	回答者数 (件)	0人	1人	2人	3人以上	無回答
全 体	1,225	83.1	14.3	1.5	0.6	0.6
お子さん+ご両親	1,005	84.1	14.7	0.6	0.1	0.5
お子さん+ご両親+祖父母	73	74.0	13.7	6.8	5.5	—
お子さん+母親（ひとり親）	93	82.8	11.8	4.3	—	1.1
お子さん+父親（ひとり親）	10	100.0	—	—	—	—
お子さん+母親+祖父母	19	78.9	15.8	5.3	—	—
お子さん+父親+祖父母	4	100.0	—	—	—	—
お子さん+祖父母	3	66.7	—	—	33.3	—
その他	12	58.3	16.7	16.7	8.3	—

問8 保護者の方と宛名のお子さんの帰宅時間についてお答えください。
※就労時間が一定でない場合、就労していない等の場合は、最も多い帰宅時間についてお答えください。

1人目の保護者 帰宅時間

「18時～19時台」の割合が41.9%と最も高く、
次いで「20時～21時台」の割合が23.8%、「16時～17時台」の割合が13.6%となっています。



【宛名の子どもの年齢別】

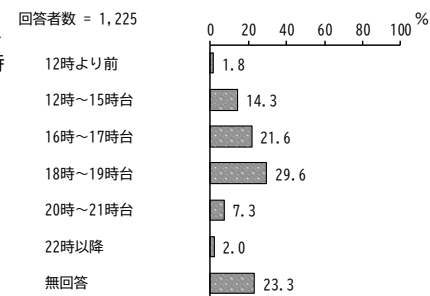
子どもの年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	12時より前	12時～15時台	16時～17時台	18時～19時台	20時～21時台	22時以降	無回答
全 体	1,225	3.6	4.7	13.6	41.9	23.8	8.3	4.2
就学前保護者	477	2.5	2.7	18.4	45.7	20.1	5.9	4.6
小学生保護者	427	2.8	6.8	12.2	39.6	26.2	10.5	1.9
中学生保護者	170	7.1	3.5	9.4	39.4	24.7	8.8	7.1
高校生保護者	151	5.3	6.0	7.3	39.1	27.2	9.3	6.0

2人目の保護者 帰宅時間

「18時～19時台」の割合が29.6%と最も高く、
次いで「16時～17時台」の割合が21.6%、「12時～15時台」の割合が14.3%となっています。



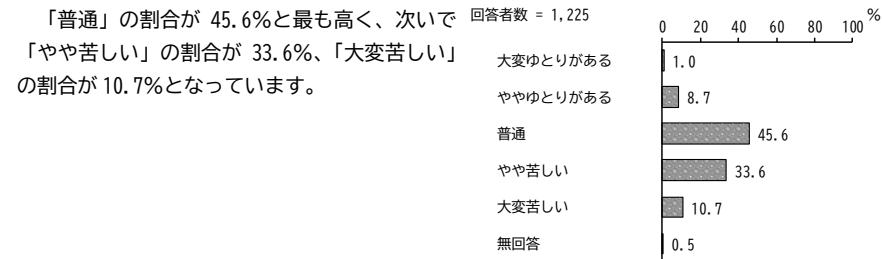
【宛名の子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、就学前保護者で「16時～17時台」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	12時より前	12時～15時台	16時～17時台	18時～19時台	20時～21時台	22時以降	無回答
全 体	1,225	1.8	14.3	21.6	29.6	7.3	2.0	23.3
就学前保護者	477	2.3	10.5	27.3	27.7	8.4	2.3	21.6
小学生保護者	427	1.6	19.9	17.8	32.1	6.3	1.4	20.8
中学生保護者	170	1.2	12.4	19.4	29.4	6.5	2.4	28.8
高校生保護者	151	1.3	12.6	16.6	29.1	7.9	2.6	29.8

問9 あなたの世帯の現在の暮らしの経済的状況についてうかがいます。(単数回答)



【宛名の子どもの年齢別】

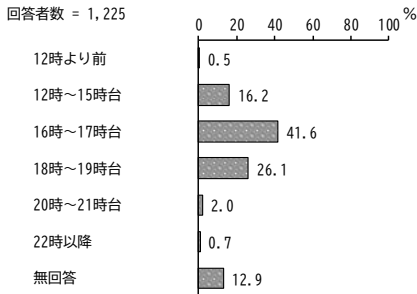
子どもの年齢別にみると、高校生保護者で「大変苦しい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	大変ゆとりがある	ややゆとりがある	普通	やや苦しい	大変苦しい	無回答
全 体	1,225	1.0	8.7	45.6	33.6	10.7	0.5
就学前保護者	477	0.8	9.4	44.7	36.1	8.4	0.6
小学生保護者	427	0.9	8.9	49.2	30.4	10.3	0.2
中学生保護者	170	0.6	6.5	44.7	34.7	13.5	—
高校生保護者	151	2.0	7.9	39.7	33.1	15.9	1.3

宛名のお子さん 帰宅時間

「16 時～17 時台」の割合が 41.6%と最も高く、次いで「18 時～19 時台」の割合が 26.1%、「12 時～15 時台」の割合が 16.2%となっています。



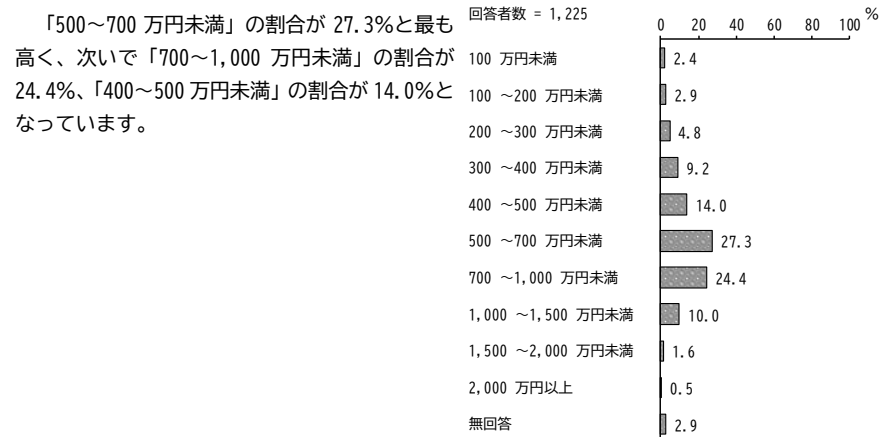
【宛名の子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、高校生等で「18 時～19 時台」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	12時より前	12時～15時台	16時～17時台	18時～19時台	20時～21時台	22時以降	無回答
全 体	1,225	0.5	16.2	41.6	26.1	2.0	0.7	12.9
就学前保護者	477	0.6	11.5	41.5	26.2	0.2	—	19.9
小学生保護者	427	0.2	31.9	45.2	13.8	0.5	—	8.4
中学生保護者	170	1.2	4.1	46.5	37.1	1.2	1.2	8.8
高校生保護者	151	—	0.7	25.8	48.3	12.6	4.6	7.9

問 10 全世帯員（住民票上同じ世帯）の昨年の収入の合計額（税込）はおおよそいくらでしたか。（単数回答）



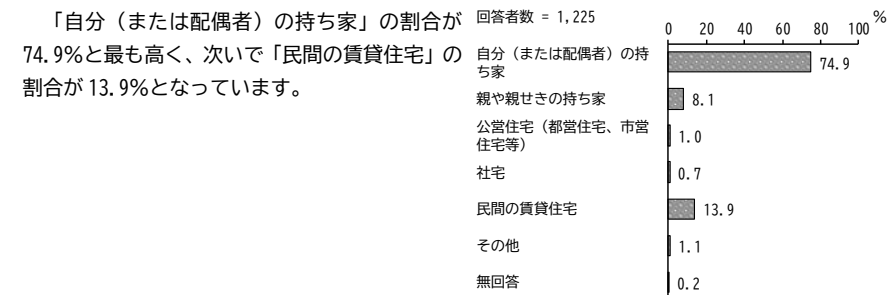
【宛名の子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、就学前保護者で「500～700 万円未満」の割合が、高校生保護者で「700～1,000 万円未満」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～700万円未満	700～1000万円未満	1000～1500万円未満	1500～2000万円未満	2000万円以上	無回答
全 体	1,225	2.4	2.9	4.8	9.2	14.0	27.3	24.4	10.0	1.6	0.5	2.9
就学前保護者	477	1.5	2.7	5.9	9.9	16.6	32.7	19.9	6.7	1.0	0.6	2.5
小学生保護者	427	2.8	3.3	4.9	8.0	14.1	26.5	26.0	10.5	1.9	0.2	1.9
中学生保護者	170	4.1	3.5	2.9	8.2	11.2	21.2	28.2	13.5	2.9	—	4.1
高校生保護者	151	2.0	2.0	3.3	11.9	8.6	19.2	29.8	15.2	1.3	1.3	5.3

問 11 現在のお住まいの状況は、次のうちどれに当てはまりますか。（単数回答）



【宛名の子どもの年齢別】

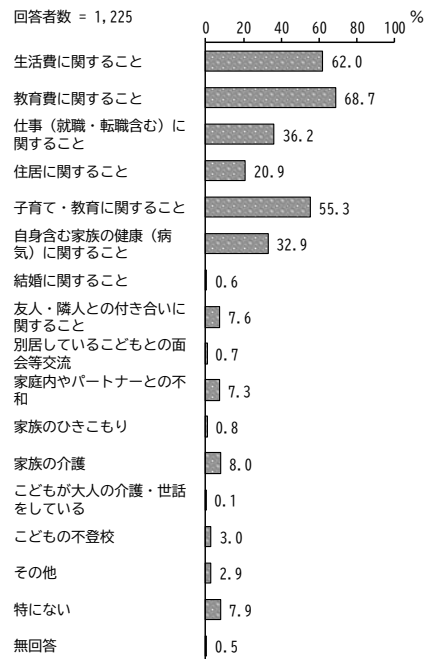
子どもの年齢別にみると、就学前保護者で「民間の賃貸住宅」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	自分（または配偶者）の持ち家	家 親や親せきの持ち	公営住宅（都営住宅、市営住宅等）	社宅	民間の賃貸住宅	その他	無回答
全 体	1,225	74.9	8.1	1.0	0.7	13.9	1.1	0.2
就学前保護者	477	69.2	8.0	0.6	1.5	19.9	0.6	0.2
小学生保護者	427	79.2	9.4	0.5	0.2	9.1	1.4	0.2
中学生保護者	170	80.0	5.3	1.8	0.6	10.0	2.4	—
高校生保護者	151	75.5	7.9	2.6	—	12.6	0.7	0.7

問 12 生活するうえで、どのような不安や悩みをもっていますか。(複数回答)

「教育費に関すること」の割合が68.7%と最も高く、次いで「生活費に関すること」の割合が62.0%、「子育て・教育に関すること」の割合が55.3%となっています。



【宛名の子どもの年齢別】

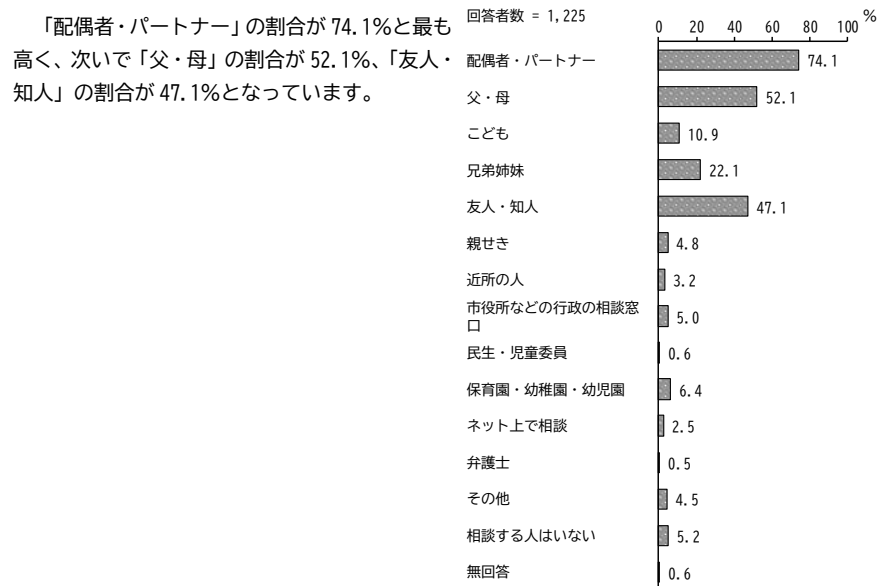
子どもの年齢別にみると、就学前保護者で「仕事（就職・転職含む）に関すること」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	生活費に関すること	教育費に関すること	仕事（就職・転職含む）に関すること	住居に関すること	子育て・教育に関すること	自身含む家族の健康（病気）に関すること	結婚に関すること	友人・隣人との付き合いに関すること
全 体	1,225	62.0	68.7	36.2	20.9	55.3	32.9	0.6	7.6
就学前保護者	477	66.0	68.6	43.2	25.8	61.0	30.2	0.6	9.0
小学生保護者	427	61.4	66.0	32.3	16.2	53.6	33.3	0.5	7.5
中学生保護者	170	60.0	72.4	34.1	20.6	58.8	38.2	0.6	5.3
高校生保護者	151	53.6	72.2	27.8	19.2	38.4	34.4	0.7	6.0

区分	別居していることとの面会等交流	家庭内やパートナーとの不和	家族のひきこもり	家族の介護	こどもが大人の介護・世話をしている	こどもの不登校	その他	特になし	無回答
全 体	0.7	7.3	0.8	8.0	0.1	3.0	2.9	7.9	0.5
就学前保護者	0.8	6.3	0.6	4.4	—	1.0	2.1	8.2	—
小学生保護者	0.7	7.7	0.2	8.4	—	2.8	3.0	8.0	0.7
中学生保護者	—	9.4	2.4	13.5	0.6	8.2	4.7	3.5	—
高校生保護者	0.7	6.6	1.3	11.9	—	4.0	3.3	11.9	2.0

問 13 不安や悩み、困り事は誰に相談しますか。(複数回答)



【宛名の子どもの年齢別】

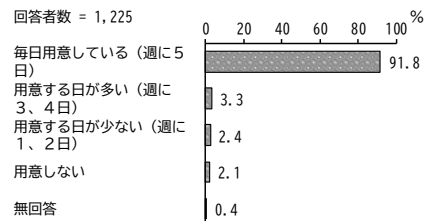
子どもの年齢別にみると、年齢が低いほど「配偶者・パートナー」「父・母」の割合が高く、年齢が高くなるにつれ「子ども」の割合や、「相談する人はいない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	配偶者・ パートナー	父・ 母	こ ど も	兄 弟 姉 妹	友 人 ・ 知 人	親 せ き	近 所 の 人	市 役 所 な ど の 行 政 の 相 談 窓 口	民 生 ・ 児 童 委 員	保 育 園 ・ 幼 稚 園 ・ 幼 児 園	ネ ッ ト 上 で 相 談	弁 護 士	そ の 他	相 談 す る 人 は い な い	無 回 答
全 体	1,225	74.1	52.1	10.9	22.1	47.1	4.8	3.2	5.0	0.6	6.4	2.5	0.5	4.5	5.2	0.6
就 学 前 保 護 者	477	80.9	66.2	3.4	26.2	48.8	5.9	5.0	5.7	0.6	15.1	3.8	0.8	4.0	3.1	—
小 学 生 保 護 者	427	75.9	46.4	10.3	17.6	46.6	4.2	1.9	3.7	0.5	1.6	2.6	0.2	5.4	4.9	0.5
中 学 生 保 護 者	170	62.9	41.2	20.0	21.8	48.8	5.3	1.2	7.6	0.6	—	1.2	0.6	5.9	8.2	1.2
高 校 生 保 護 者	151	60.3	35.8	26.5	22.5	41.1	2.6	3.3	3.3	0.7	—	—	—	2.0	9.3	2.0

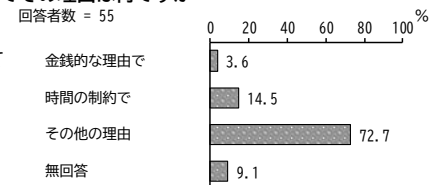
問 14 宛名のお子さんに、平日に毎日朝食を用意していますか。(単数回答)

「毎日用意している(週に5日)」の割合が91.8%と最も高くなっています。



「用意する日が少ない」「用意しない」を回答した方でその理由は何ですか

「その他の理由」の割合が72.7%と最も高く、次いで「時間の制約で」の割合が14.5%となっています。



その他の理由

- ・子ども自身が自分で用意している。
- ・自分で食べたい物を食べる。
- ・朝ごはんは用意しても食べない。
- ・離乳食のため。 など

【宛名の子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、子どもの年齢が上がるにつれて、「毎日用意している(週に5日)」の割合が低くなる傾向が見られます。

単位：％

区分	回答者数 (件)	毎日用意している (週に5日)	用意する日が多い (週に3、4日)	用意する日が少ない (週に1、2日)	用意しない	無回答
全 体	1,225	91.8	3.3	2.4	2.1	0.4
就学前保護者	477	96.2	1.5	0.6	1.5	0.2
小学生保護者	427	94.1	2.8	1.6	0.9	0.5
中学生保護者	170	85.3	5.3	5.9	3.5	—
高校生保護者	151	78.1	8.6	6.0	6.0	1.3

【宛名の子どもの年齢別】

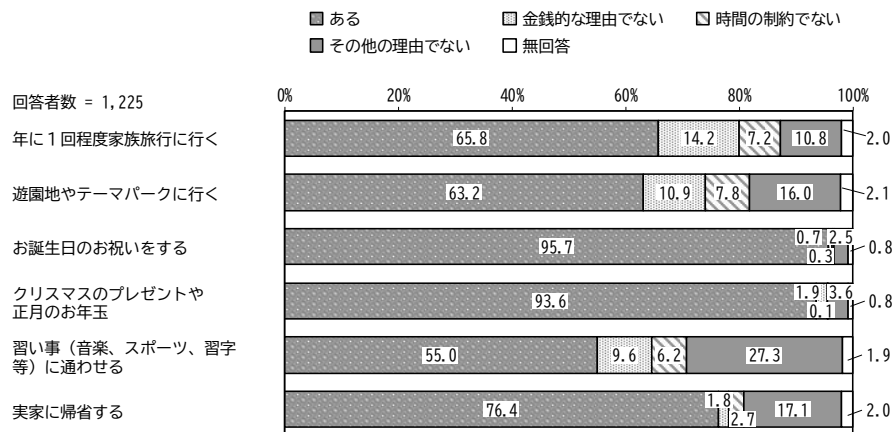
子どもの年齢別にみると、小学生保護者で「時間の制約で」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	金銭的な理由で	時間の制約で	その他の理由	無回答
全 体	55	3.6	14.5	72.7	9.1
就学前保護者	10	—	20.0	70.0	10.0
小学生保護者	11	—	27.3	63.6	9.1
中学生保護者	16	6.3	6.3	75.0	12.5
高校生保護者	18	5.6	11.1	77.8	5.6

問 15 この１年間に、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。
(内容ごとに単数回答)

『お誕生日のお祝いをする』『クリスマスのプレゼントや正月のお年玉』で「ある」の割合が高くなっています。また、『習い事（音楽、スポーツ、習字等）に通わせる』で（金銭的・時間の制約・その他の理由で）「ない」の割合が高くなっています。



年に1回程度家族旅行に行く

【宛名の子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、小学生保護者で「ある」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	ある	金銭的な理由でない	時間の制約でない	その他の理由でない	無回答
全 体	1,225	65.8	14.2	7.2	10.8	2.0
就学前保護者	477	65.8	15.3	4.4	13.6	0.8
小学生保護者	427	75.6	12.2	4.7	5.2	2.3
中学生保護者	170	56.5	17.6	13.5	9.4	2.9
高校生保護者	151	48.3	12.6	15.9	19.2	4.0

遊園地やテーマパークに行く

【宛名の子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、高校生保護者で「その他の理由でない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	ある	金銭的な理由でない	時間の制約でない	その他の理由でない	無回答
全 体	1,225	63.2	10.9	7.8	16.0	2.1
就学前保護者	477	71.5	8.8	3.6	14.9	1.3
小学生保護者	427	70.5	10.8	5.9	11.0	1.9
中学生保護者	170	48.2	14.7	17.1	17.6	2.4
高校生保護者	151	33.1	13.2	16.6	31.8	5.3

お誕生日のお祝いをする

【宛名の子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	ある	金銭的な理由でない	時間の制約でない	その他の理由でない	無回答
全 体	1,225	95.7	0.7	0.3	2.5	0.8
就学前保護者	477	94.1	0.4	—	4.8	0.6
小学生保護者	427	97.9	0.5	0.5	0.7	0.5
中学生保護者	170	95.3	1.2	0.6	1.8	1.2
高校生保護者	151	94.7	1.3	0.7	1.3	2.0

習い事（音楽、スポーツ、習字等）に通わせる

【宛名の子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、小学生保護者および中学生保護者で「ある」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	ある	金銭的な理由でない	時間の制約でない	その他の理由でない	無回答
全 体	1,225	55.0	9.6	6.2	27.3	1.9
就学前保護者	477	32.7	11.9	10.5	43.6	1.3
小学生保護者	427	76.6	7.3	1.9	13.1	1.2
中学生保護者	170	70.6	9.4	3.5	13.5	2.9
高校生保護者	151	47.0	9.3	7.9	31.1	4.6

クリスマスのプレゼントや正月のお年玉

【宛名の子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	ある	金銭的な理由でない	時間の制約でない	その他の理由でない	無回答
全 体	1,225	93.6	1.9	0.1	3.6	0.8
就学前保護者	477	91.4	1.7	0.2	6.1	0.6
小学生保護者	427	97.9	0.5	—	1.2	0.5
中学生保護者	170	93.5	3.5	—	1.8	1.2
高校生保護者	151	88.7	4.6	—	4.6	2.0

実家に帰省する

【宛名の子どもの年齢別】

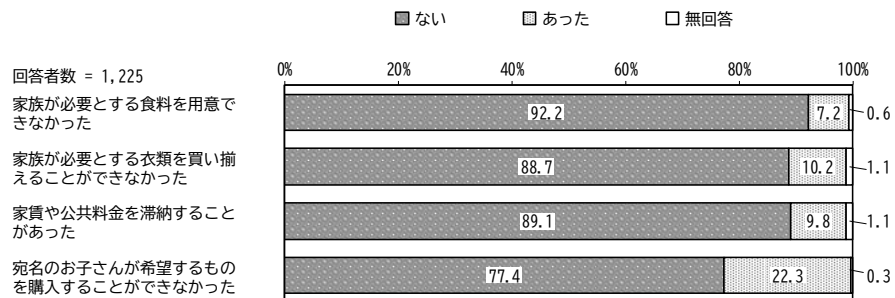
子どもの年齢別にみると、就学前保護者で「ある」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	ある	金銭的な理由でない	時間の制約でない	その他の理由でない	無回答
全 体	1,225	76.4	1.8	2.7	17.1	2.0
就学前保護者	477	83.2	1.9	1.7	11.7	1.5
小学生保護者	427	76.3	1.4	2.8	18.0	1.4
中学生保護者	170	66.5	2.4	2.9	24.1	4.1
高校生保護者	151	66.2	2.0	5.3	23.8	2.6

問 16 この1年間に、あなたのご家庭では、お金が足りなくて困ったことがありましたか。(内容ごとに単数回答)

『宛名のお子さんが希望するものを購入することができなかった』で「あった」の割合が高くなっています。



家族が必要とする食料を用意できなかった

【宛名の子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	ない	あった	無回答
全 体	1,225	92.2	7.2	0.6
就学前保護者	477	93.1	6.7	0.2
小学生保護者	427	92.5	7.3	0.2
中学生保護者	170	88.2	10.0	1.8
高校生保護者	151	93.4	5.3	1.3

家族が必要とする衣類を買い揃えることができなかった

【宛名の子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、中学生保護者で「あった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	ない	あった	無回答
全 体	1,225	88.7	10.2	1.1
就学前保護者	477	89.7	9.0	1.3
小学生保護者	427	89.7	9.6	0.7
中学生保護者	170	81.8	16.5	1.8
高校生保護者	151	90.1	8.6	1.3

家賃や公共料金を滞納することがあった

【宛名の子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	ない	あった	無回答
全 体	1,225	89.1	9.8	1.1
就学前保護者	477	91.0	8.2	0.8
小学生保護者	427	89.7	9.4	0.9
中学生保護者	170	83.5	14.1	2.4
高校生保護者	151	88.1	11.3	0.7

宛名のお子さんが希望するものを購入することができなかった(例 ゲーム機、ゲームソフト、自転車等)

【宛名の子どもの年齢別】

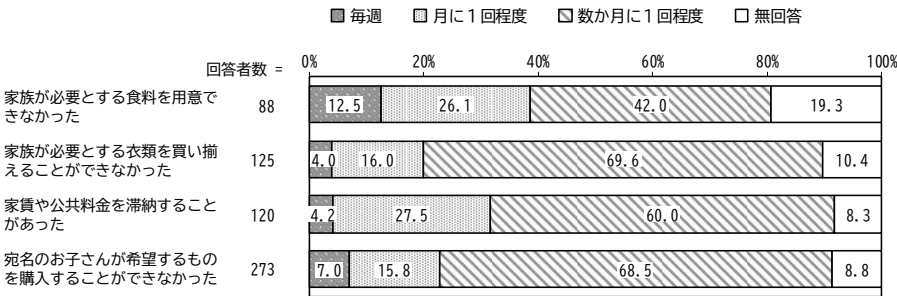
子どもの年齢別にみると、中学生保護者で「あった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	ない	あった	無回答
全 体	1,225	77.4	22.3	0.3
就学前保護者	477	80.9	18.9	0.2
小学生保護者	427	76.1	23.9	—
中学生保護者	170	71.2	27.6	1.2
高校生保護者	151	76.8	22.5	0.7

お金が足りなくて困ったことがあった頻度

『家族が必要とする食料を用意できなかった』で「毎週」の割合が高くなっています。



家族が必要とする食料を用意できなかった

【宛名の子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、中学生保護者で「毎週」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	毎週	月に1回程度	数か月に1回程度	無回答
全 体	88	12.5	26.1	42.0	19.3
就学前保護者	32	9.4	28.1	37.5	25.0
小学生保護者	31	16.1	19.4	45.2	19.4
中学生保護者	17	17.6	35.3	47.1	—
高校生保護者	8	—	25.0	37.5	37.5

家族が必要とする衣類を買い揃えることができなかった

【宛名の子どもの年齢別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	毎週	月に1回程度	数か月に1回程度	無回答
全 体	125	4.0	16.0	69.6	10.4
就学前保護者	43	—	11.6	79.1	9.3
小学生保護者	41	2.4	19.5	63.4	14.6
中学生保護者	28	10.7	21.4	64.3	3.6
高校生保護者	13	7.7	7.7	69.2	15.4

家賃や公共料金を滞納することがあった

【宛名の子どもの年齢別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	毎週	月に1回程度	数か月に1回程度	無回答
全 体	120	4.2	27.5	60.0	8.3
就学前保護者	39	2.6	28.2	59.0	10.3
小学生保護者	40	7.5	30.0	52.5	10.0
中学生保護者	24	4.2	25.0	66.7	4.2
高校生保護者	17	—	23.5	70.6	5.9

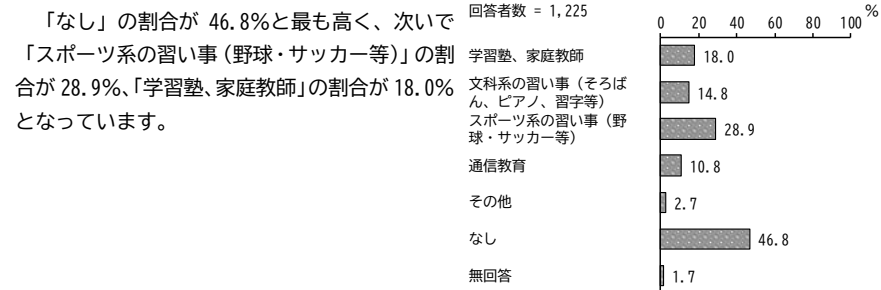
宛名のお子さんが希望するものを購入することができなかった（例 ゲーム機、ゲームソフト、自転車等）

【宛名の子どもの年齢別】

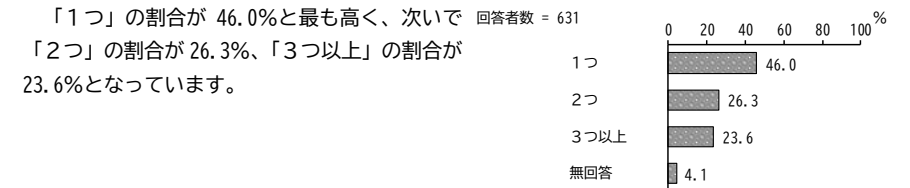
単位：％

区分	回答者数 (件)	毎週	月に1回程度	数か月に1回程度	無回答
全 体	273	7.0	15.8	68.5	8.8
就学前保護者	90	7.8	17.8	64.4	10.0
小学生保護者	102	5.9	16.7	66.7	10.8
中学生保護者	47	10.6	14.9	70.2	4.3
高校生保護者	34	2.9	8.8	82.4	5.9

問 17 宛名のお子さんは習い事をしていますか。(複数回答)



「習い事をしている」を選んだ方にうかがいます。習い事は、1週間に合計いくつやっていますか。



【宛名の子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、小学生保護者で「文科系の習い事」「スポーツ系の習い事」が、中学生保護者で「学習塾、家庭教師」の割合がそれぞれ高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	学習塾、 家庭教師	文科系の 習い事 (そろばん、 ピアノ、 習字等)	スポーツ系の 習い事 (野球・ サッカー 等)	通信 教育	その他	なし	無 回答
全 体	1,225	18.0	14.8	28.9	10.8	2.7	46.8	1.7
就学前保護者	477	3.1	6.9	16.8	6.5	2.5	72.1	1.9
小学生保護者	427	19.7	27.9	55.0	19.4	3.0	21.1	1.4
中学生保護者	170	47.1	12.4	16.5	7.1	4.1	29.4	2.9
高校生保護者	151	27.8	5.3	7.3	4.0	0.7	58.9	0.7

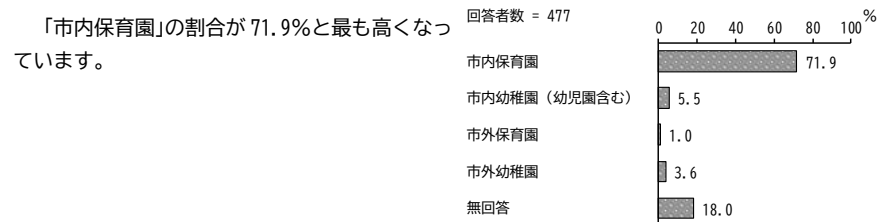
【宛名の子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、小学生保護者で「3つ以上」の割合が高くなっています。

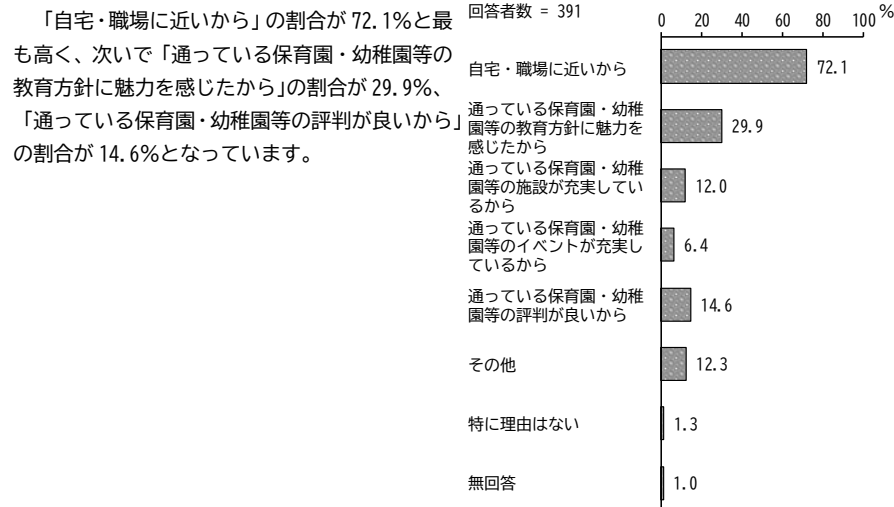
単位：%

区分	回答者数 (件)	1つ	2つ	3つ以上	無 回答
全 体	631	46.0	26.3	23.6	4.1
就学前保護者	124	50.8	23.4	20.2	5.6
小学生保護者	331	34.4	30.8	30.8	3.9
中学生保護者	115	56.5	22.6	15.7	5.2
高校生保護者	61	78.7	14.8	6.6	—

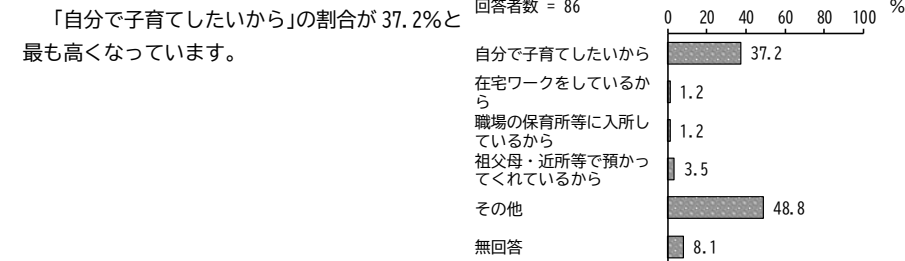
問 18 現在宛名のお子さんが未就学児の保護者の方にうかがいます。(該当しない方は、問 19 へ)
 現在、宛名のお子さんは、保育園・幼稚園・幼児園に入園していますか？
 入園している場合は、保育園等の種別と選んだ理由に○をしてください。
 入園していない場合は、その理由に○をしてください。
 (最も主要な理由を1つ選び○)



現在の保育園・幼稚園等を選んだ理由 (複数回答)



入園していない場合 理由 (主な理由を一つ回答)



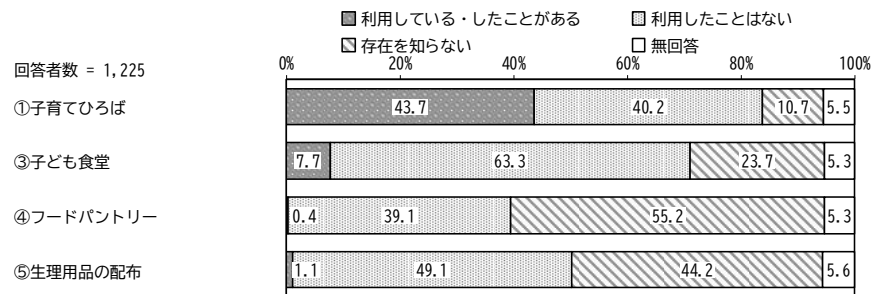
その他の理由

- ・ 育休中のため。
- ・ 年中から入園させるため。
- ・ 2024年4月からの入園を考えているため。
- ・ 入院中のため。
- ・ 預ける所がない。 など

問 19 下記のサービスについて知っているか、また利用したことがあるかについてお答えください。(サービスごとに単数回答)

①・③～⑤「子育てひろば」「子ども食堂」「フードパントリー」「生理用品の配布」の利用状況

『①子育てひろば』で「利用している・したことがある」の割合が、『③子ども食堂』で「利用したことはない」の割合が高くなっています。また、『④フードパントリー』で「存在を知らない」の割合が高くなっています。



①子育てひろば

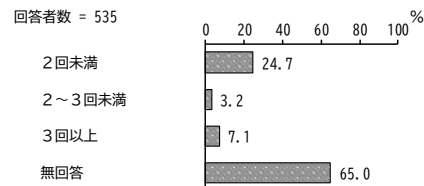
宛名の子どもの年齢別にみると、就学前保護者で「利用している・したことがある」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用している・したことがある	うち回答者数 (件)	月あたりの利用頻度				利用したことはない	存在を知らない	無回答
				2回未満	2～3回未満	3回以上	無回答			
全 体	1,225	43.7	535	24.7	3.2	7.1	65.0	40.2	10.7	5.5
就学前保護者	477	51.4	245	31.4	2.0	7.3	59.2	41.5	6.5	0.6
小学生保護者	427	41.2	176	18.8	3.4	7.4	70.5	41.2	11.0	6.6
中学生保護者	170	35.3	60	20.0	3.3	8.3	68.3	38.2	15.9	10.6
高校生保護者	151	35.8	54	18.5	7.4	3.7	70.4	35.1	17.2	11.9

【月あたりの利用頻度】

「2回未満」の割合が24.7%と最も高くなっています。



③子ども食堂

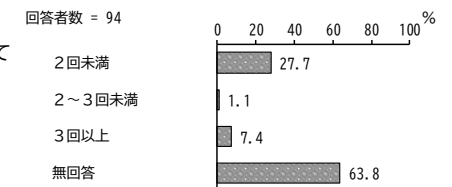
7割の人がサービスの存在を知っていますが、利用している人は非常に少ないです。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用している・したことがある	うち回答者数 (件)	月あたりの利用頻度				利用したことはない	存在を知らない	無回答
				2回未満	2～3回未満	3回以上	無回答			
全 体	1,225	7.7	94	27.7	1.1	7.4	63.8	63.3	23.7	5.3
就学前保護者	477	9.0	43	27.9	—	11.6	60.5	66.5	23.9	0.6
小学生保護者	427	9.8	42	26.2	2.4	4.8	66.7	63.0	20.6	6.6
中学生保護者	170	4.1	7	14.3	—	—	85.7	62.9	22.9	10.0
高校生保護者	151	1.3	2	100.0	—	—	—	55.0	32.5	11.3

【月あたりの利用頻度】

「2回未満」の割合が27.7%と最も高くなっています。



④フードパントリー

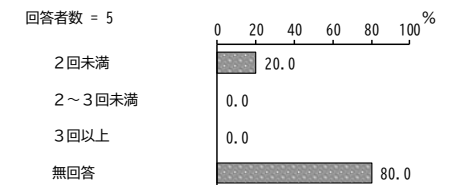
4割の人がサービスの存在を知っていますが、利用している人は非常に少ないです。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用している・したことがある	うち回答者数 (件)	月あたりの利用頻度				利用したことはない	存在を知らない	無回答
				2回未満	2～3回未満	3回以上	無回答			
全 体	1,225	0.4	5	20.0	—	—	80.0	39.1	55.2	5.3
就学前保護者	477	0.4	2	50.0	—	—	50.0	41.7	57.0	0.8
小学生保護者	427	0.5	2	—	—	—	100.0	40.0	53.2	6.3
中学生保護者	170	0.6	1	—	—	—	100.0	34.7	54.7	10.0
高校生保護者	151	—	—	—	—	—	—	33.1	55.6	11.3

【月あたりの利用頻度】

「2回未満」が1件となっています。



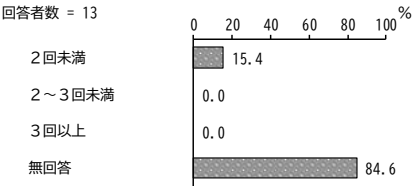
⑤生理用品の配布

5割の人がサービスの存在を知っていますが、利用している人は非常に少ないです。

単位：％

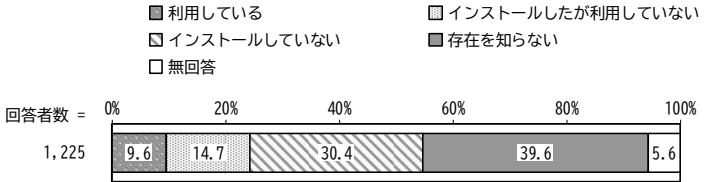
区分	回答者数 (件)	利用している・したことが ある	月あたりの利用頻度					利用したことはない	存在を知らない	無回答
			うち回答者数 (件)	月あたりの利用頻度						
				2 回未 満	2 ～3 回未 満	3 回以 上	無 回 答			
全 体	1,225	1.1	13	15.4	—	—	84.6	49.1	44.2	5.6
就学前保護者	477	0.8	4	—	—	—	100.0	49.9	48.2	1.0
小学生保護者	427	0.9	4	25.0	—	—	75.0	48.2	44.5	6.3
中学生保護者	170	1.8	3	33.3	—	—	66.7	52.4	35.3	10.6
高校生保護者	151	1.3	2	—	—	—	100.0	45.7	41.1	11.9

【月あたりの利用頻度】



②青梅市子育てアプリ ゆめうめちゃんの子育て・予防接種ナビ

「存在を知らない」の割合が39.6%と最も高く、次いで「インストールしていない」の割合が30.4%、「インストールしたが利用していない」の割合が14.7%となっています。



【宛名の子どもの年齢別】

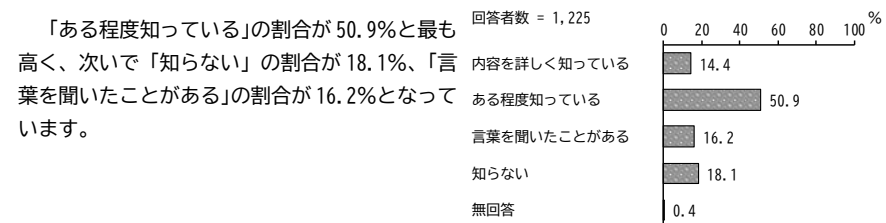
子どもの年齢別にみると、中学生保護者で「存在を知らない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用している	インストールしたが利用していない	インストールしていない	存在を知らない	無回答
全 体	1,225	9.6	14.7	30.4	39.6	5.6
就学前保護者	477	19.9	26.6	31.4	21.2	0.8
小学生保護者	427	3.5	10.8	34.7	44.5	6.6
中学生保護者	170	2.9	2.4	20.6	62.4	11.8
高校生保護者	151	2.0	2.0	26.5	58.3	11.3

(4) ヤングケアラーについて

問 20 あなたは「ヤングケアラー」について知っていますか。(単数回答)



【宛名の子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、中学生保護者で「内容を詳しく知っている」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	内容を 詳しく知 っている	ある 程度知 っている	言葉 を聞 いたこ とがある	知 ら ない	無 回 答
全 体	1,225	14.4	50.9	16.2	18.1	0.4
就学前保護者	477	14.3	47.0	18.0	20.1	0.6
小学生保護者	427	12.9	51.5	17.1	18.5	—
中学生保護者	170	20.6	56.5	10.6	11.8	0.6
高校生保護者	151	12.6	55.0	13.9	17.9	0.7

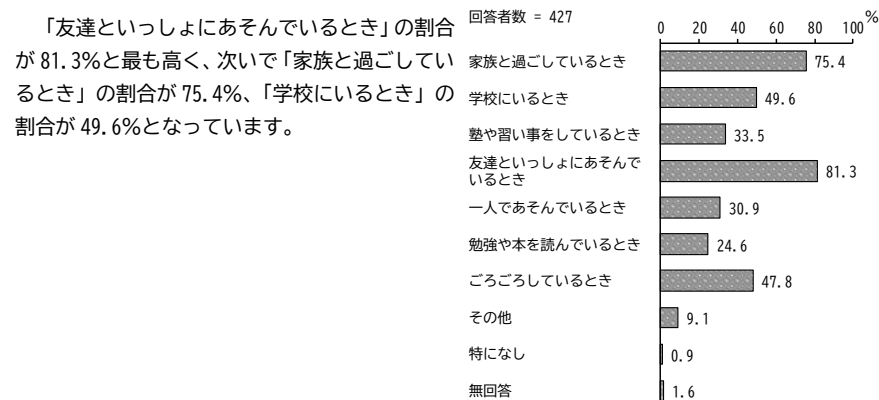
（５）こどもの生活・好きな遊びなどについて

問 21～24 については、現在宛名のお子さんが小学校に通っている保護者の方にうかがいます。

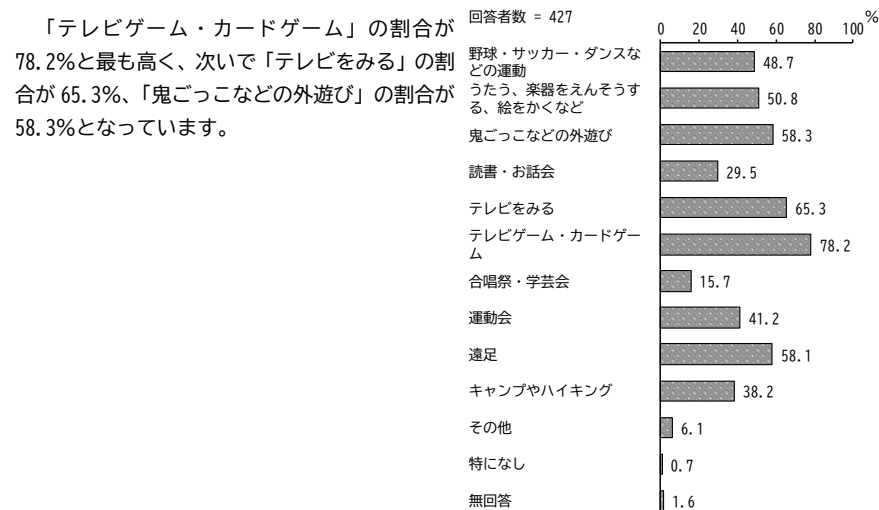
該当しない方は、問 25 へ

なお、お子さんの意見や気持ちを聞き取ってお答えください。

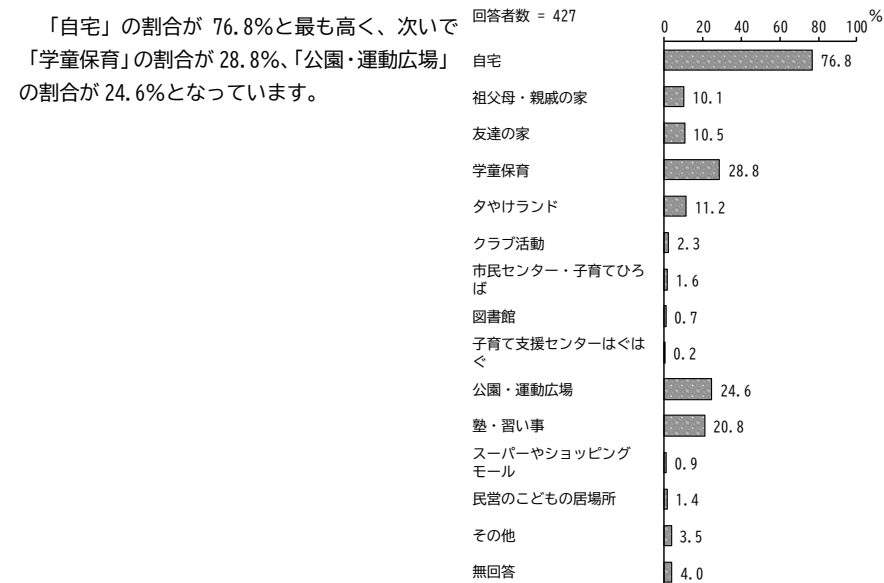
問 21 毎日の生活で楽しいと思うときは、どんな時ですか。（複数回答）



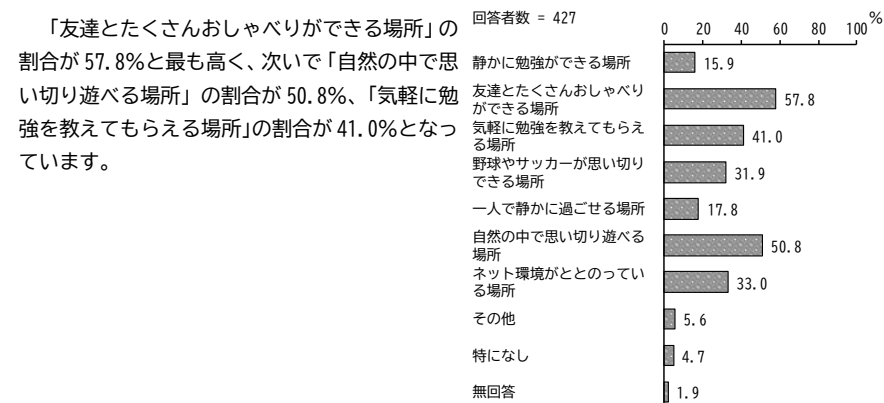
問 22 どんな遊びや行事が好きですか。（複数回答）



問 23 放課後はどこで過ごすことが多いですか。（主なものを 3 つまで回答）



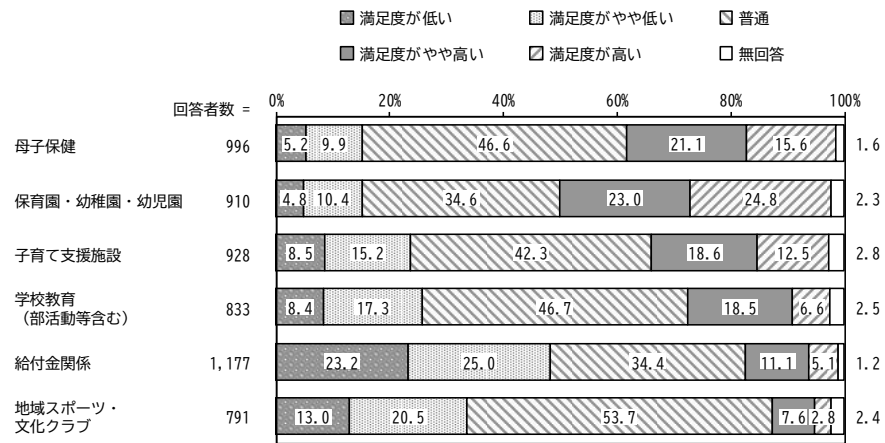
問 24 こんな場所があったらいいと思う場所はどこですか。（複数回答）



(6) 最後に

問 25 青梅市における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。
(内容ごとに単数回答)

『給付金関係』で「満足度が低い」「満足度がやや低い」の割合が、『保育園・幼稚園・幼児園』で「満足度が高い」の割合が高くなっています。



母子保健

【宛名の子どもの年齢別】

区分	回答者数 (件)	単位：％					
		満足度が低い	満足度がやや低い	普通	満足度がやや高い	満足度が高い	無回答
全 体	996	5.2	9.9	46.6	21.1	15.6	1.6
就学前保護者	457	4.6	11.8	42.9	23.4	16.2	1.1
小学生保護者	345	3.8	7.8	49.0	20.6	17.7	1.2
中学生保護者	108	7.4	9.3	48.1	20.4	10.2	4.6
高校生保護者	86	11.6	9.3	54.7	11.6	10.5	2.3

保育園・幼稚園・幼児園

【宛名の子どもの年齢別】

区分	回答者数 (件)	単位：％					
		満足度が低い	満足度がやや低い	普通	満足度がやや高い	満足度が高い	無回答
全 体	910	4.8	10.4	34.6	23.0	24.8	2.3
就学前保護者	434	4.8	10.6	23.5	29.3	30.9	0.9
小学生保護者	308	3.2	11.4	39.9	20.1	23.1	2.3
中学生保護者	91	6.6	7.7	50.5	11.0	16.5	7.7
高校生保護者	77	9.1	9.1	57.1	13.0	7.8	3.9

子育て支援施設

【宛名の子どもの年齢別】

区分	回答者数 (件)	単位：％					
		満足度が低い	満足度がやや低い	普通	満足度がやや高い	満足度が高い	無回答
全 体	928	8.5	15.2	42.3	18.6	12.5	2.8
就学前保護者	399	8.8	14.3	39.3	21.8	14.0	1.8
小学生保護者	354	7.6	14.4	42.9	18.9	13.6	2.5
中学生保護者	94	8.5	22.3	43.6	9.6	9.6	6.4
高校生保護者	81	11.1	14.8	53.1	12.3	3.7	4.9

学校教育（部活動等含む）

【宛名の子どもの年齢別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足度が低い	満足度がやや低い	普通	満足度がやや高い	満足度が高い	無回答
全 体	833	8.4	17.3	46.7	18.5	6.6	2.5
就学前保護者	200	6.5	18.5	45.5	17.0	6.0	6.5
小学生保護者	390	7.4	17.9	45.9	20.8	6.9	1.0
中学生保護者	146	11.6	15.1	50.7	15.8	5.5	1.4
高校生保護者	97	11.3	15.5	46.4	16.5	8.2	2.1

給付金関係

【宛名の子どもの年齢別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足度が低い	満足度がやや低い	普通	満足度がやや高い	満足度が高い	無回答
全 体	1,177	23.2	25.0	34.4	11.1	5.1	1.2
就学前保護者	462	20.6	25.3	34.2	12.1	6.3	1.5
小学生保護者	417	21.1	24.5	37.6	10.6	5.3	1.0
中学生保護者	159	25.8	28.9	30.8	10.7	2.5	1.3
高校生保護者	139	35.3	20.9	29.5	10.1	3.6	0.7

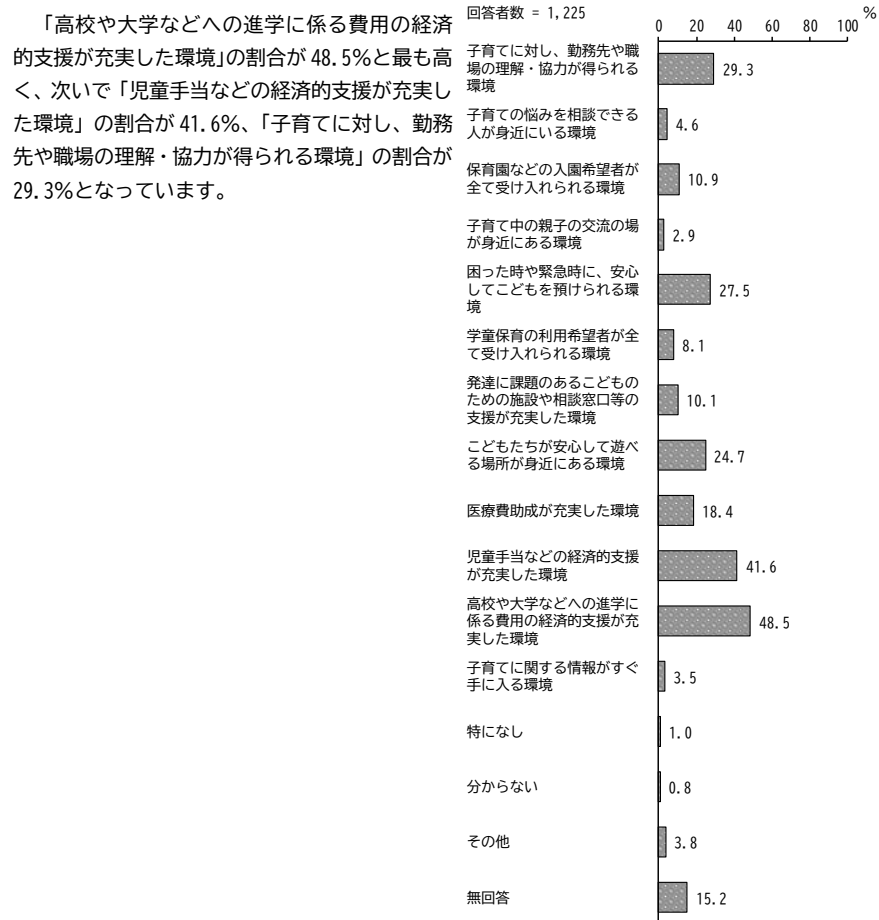
地域スポーツ・文化クラブ

【宛名の子どもの年齢別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足度が低い	満足度がやや低い	普通	満足度がやや高い	満足度が高い	無回答
全 体	791	13.0	20.5	53.7	7.6	2.8	2.4
就学前保護者	234	12.4	18.8	53.4	9.4	2.1	3.8
小学生保護者	341	10.6	22.9	55.1	7.9	2.6	0.9
中学生保護者	121	19.0	20.7	48.8	5.0	2.5	4.1
高校生保護者	95	15.8	15.8	55.8	5.3	5.3	2.1

問 26 どのような環境が整えば、もっと子育て世帯が増え、子育てがしやすくなると思いますか。(主なものを3つまで回答)



【宛名の子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、高校生保護者で「高校や大学などへの進学に係る費用の経済的支援が充実した環境」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	子育てに対し、勤務先や職場の理解・協力が得られる環境	子育ての悩みを相談できる人が身近にいる環境	保育園などの入園希望者が全て受け入れられる環境	子育て中の親子の交流の場が身近にある環境	困った時や緊急時に、安心して子どもを預けられる環境	学童保育の利用希望者が全て受け入れられる環境	発達に課題のあることのための施設や相談窓口等の支援が充実した環境	子どもたちが安心して遊べる場所が身近にある環境
全 体	1,225	29.3	4.6	10.9	2.9	27.5	8.1	10.1	24.7
就学前保護者	477	33.5	4.2	13.2	3.1	32.3	7.1	6.9	21.4
小学生保護者	427	26.0	5.2	8.7	3.5	26.2	9.8	11.9	35.4
中学生保護者	170	31.8	5.9	10.0	1.2	22.4	6.5	14.1	19.4
高校生保護者	151	22.5	2.6	10.6	2.6	21.9	7.9	10.6	10.6

区分	医療費助成が充実した環境	児童手当などの経済的支援が充実した環境	高校や大学などへの進学に係る費用の経済的支援が充実した環境	子育てに関する情報がすぐ手に入る環境	特になし	分からない	その他	無回答
全 体	18.4	41.6	48.5	3.5	1.0	0.8	3.8	15.2
就学前保護者	10.9	40.9	39.0	3.6	1.0	0.2	4.2	21.8
小学生保護者	18.7	43.8	47.5	4.2	0.9	0.9	4.0	11.0
中学生保護者	27.6	42.9	57.1	2.4	1.2	1.2	2.4	11.2
高校生保護者	30.5	36.4	71.5	2.6	0.7	2.0	3.3	10.6

問 27 自由意見

① お住まいの地域やご家族、ご家庭の状況について（19 件）

No.	意見
1	核家族で知り合いが近くにいない、もっと気軽に助けていただけるサポートがほしい。
2	子どもに発達障害があり、市内の支援学級に通学している。学区内ではないので、本人の不安もあり毎日親が送迎している。それがとても負担のため（働かなければならないので、時間的にも金銭的にも）支援か（たとえばタクシー券の配布）通学バスを出していただければ支援学校に行かせている親達は安心できると思う。放デイの時間も長期休みの時は短いため、思った時間働けなく収入も減る。放デイの時間が長くなればよいと思う。祖父、祖母が高齢、病気のため頼れないという人が多い。発達障害児の親に対する支援が青梅市はまだまできていないと思う。
3	小学生から通える塾や学校の授業の復習などをできる環境があればよい。なかなか普通の塾が高いため。
4	本当に困っている不登校の子たちへの無償のフリースクールを作してほしい。子どもが不登校で働けないのに、利用料が発生している。子どもは不登校で悩んで苦しんで行き場所を探しているのに、親は入れてあげたいけれどお金がないとあずけられない。不登校の子、親に支援はないのでしょうか。私は宛名の子の姉弟で（一時不登校だった）とても悩み働けなくなりました。その時、不登校の子の親にも、もっとサポートがほしいと思いとてもつらかった。青梅市や近くの市町村も探しましたが、これぞというものはありませんでした。子を育てやすい青梅市、大人も住み心地がいい青梅市にして頂きたい。
5	職場が遠く、朝早くに家を出なければいけないため、小学校に登校するようになったら、登校時間まで家にいてあげられない。どうしたら良いか、ずっと悩んでいる。
6	経済的に苦しい人でも安く泊まれて、ゆっくりできる施設サービスがあると幸せだと思う。私に障害があるので、毎日の生活をこなすだけで精一杯である。
7	地域一丸となった、子ども見守りの目を増してほしい（ボランティアなど）。
8	子どものお世話をしてくれるヘルパーさんなどがいたらよい。登校時に不審者などがいた時に、助けをすぐに呼べるようなサービスがあるとよい。通学路の車両規制をしてほしい。実際に子どもが登下校中に不審者を見かけたり、同級生が怖い思いをした時に助けを呼べるようにしてほしい。子どもの通学路で車がスピードを出して横を通り過ぎていく事が多々あり、そのうち事故が起きそう。子ども達の安全のため、朝だけ規制してほしい。宜しくお願い致します。
9	保育園までの送迎や、駅からバスが出たりすると助かる。ハウスクリーニングなどの割引や、共働きの増える中、休日は普通のそうじで大変なので、普段なかなかできないそうじ（お風呂エプロン、換気扇）を 1 年に 1 回でも支援があると嬉しい。
10	発達に問題のある子どものために、もっと行政がのりだして対策をとってほしいと思う。学校や市は何もしてくれないので、全部私が（親が）調べて予約してやりました。結局たらいまわしになりました。
11	温水の市営プール、今後学校でもプールの機会が減り、いざという時に水に慣れていないのは心配だと思う。
12	子どもの教育を考えると、子どもだけでなく大人も学ぶ環境が必要だと思う。文化的な活動や地域の祭りなどの行事、自治会のはたらきなど身近な人たちと協力し、共有しあえる環境の中で育まれる思いやりや、協調性などを感じてほしい。そういう環境で子育てができる活気ある町になってほしい。

13	不登校の子の学校以外の昼間の居場所がなく、または有料のフリースクール等に負担なく行けるだけの経済的支援がほしい。子ども達が安心して過ごせる居場所がないため、家でみるしかない状況である。家計は苦しいが、今は共に過ごす事を優先としているという現状である。
14	学習に意欲的でもっと学びたいという気持ちがあるようですが、学習塾等は進学を見据えたカリキュラムばかりで、楽しく学びたいという子どもの希望には沿わない。遊びながら学べるサービスなどがあると嬉しい。
15	登下校の見守り（スクールバスなど）また、子どもだけでの登下校に不安を感じる。
16	学校で使うもののリサイクル、リユースがあればいい。ランドセル、えんぴつ、くれよん、中学校の制服等なんでも、どこか 1 か所で集めて必要な人が持つて行けるサービスがよい。半分まで使ったくれよんでも誰かにあげた方がよいと思う。
17	小学校も制服を着用する（私服だとお金がかかる、いじめの原因になりやすい）。小学校の学区について希望する者は変更できるようにする。（小学生が 30 分近くかけて徒歩で通学することは辛い） 親や祖父母の住所がなくても希望すれば市内、市外の近隣小学校へ通学できるようにしてほしい。
18	習い事助成金、及び送迎時間があり裕福でないと通えない。学力と経験の差がその理由で変わらないようにして頂けると助かる。また共働きでの送迎の負担はおおきいので、学校から直接通える習い事ができる場所があるとありがたい。
19	家族に対する悩みは人に話しにくいことがあります。そういうことを気軽にきいていただけたところがあるとありがたいです。

② 子育てをめぐる環境について（77 件）

No.	意見
1	飯能市のようにテーマパークを誘致してほしい。鉄道公園のリニューアルに力を入れてほしい。
2	子どもがおもいっきり外で遊べる所があったらよいと、子どもが小さいときは思った。
3	幼児が親子で参加できる無料のイベントをしてほしい。
4	施設が遠くでもコミュニティバスがあれば子どもが利用できる。 最近「若草公園の遊具を増やしました」と言う記事を読みました、こちらの梅郷地域など何か遊具をふやしましたか、とても腹立たしく思うので遊具を増やしてほしい。 空家を使って児童館のかわりに「子どものお家」のようなものを作ってほしい。保護者が共働きだと友だちを家にささうこともできず、子どもの交流する空間がほしい。
5	健康センターも建物が古すぎて子どもを連れて行くのに一緒に行きづらい。トイレやオムツ替え、授乳スペース、エレベーターが少ない。保健所を新しくする前に一般市民が多く出入りする所を先に直してほしい。青梅駅前もスーパーや 100 均のお店がある。次の日に保育園で必要な物も手に入りやすい。今は車で買いに行かなくてはいけなくて忙しい毎日の中大変だ。
6	児童館の建設をしてほしい。親同士が育児のことを相談しあえる、専門の人と話ができる場、ゆったり過ごせるカフェなど併設してほしい（他の市にはあるのに青梅市にないのはなぜなのか）。

7	青梅市でも二俣尾には児童館や公園がほんとに少なく、私が子どものころより外で遊んでる子どもが全然いない。一人親でも実家にいると支援がなく生活がきびしい。
8	あきる野市や羽村市にはよく行くので、暑い夏や子どもが多く目をはなせない。親が気軽に行ける室内遊び場を作ってほしい。
9	児童館（0才～18才＋親までが利用できる施設）羽村にはあるのに青梅市にはないので、現状だと遠くまで行かなければならない。 赤ちゃんのいる親向けの食堂付きあそび場（e x 日野市の子育て応援施設モグモグ）、安価で食事中は保育士が子どもを見ていてくれる。
10	私は最近、羽村市から引っ越してきたのですが、青梅市には児童館がないとのことなので、あるとよいと思う。勝手に子どもが集まり友達が作れると思う。
11	室内プールがほしい。野外しかないため、利用できる期間が限られている（セントラルの解放だけでは日数が少ない）。
12	三小、三中前の歩道がせますぎるので広げてほしい。近所の子も事故にあっている。
13	青梅2小の体育館がプールの時期になると、雨漏りして使えない場所がある。早めに修理していただきたい。
14	小さい子が遊べる遊具や施設が少ないため、混雑していてなかなか利用ができないことがある。
15	児童館や室内で遊べる場所があったらよいと思う。
16	公園内（主に遊具の上）に日陰などの涼しい環境を作ってほしい。
17	駐車場が充実している大きめの公園、アスレチックのような所があればよいと思う。わかぐさ公園は停められない事も多々ある。花木園も。
18	科学館やショッピングモールなど、雨の日、暑い日でも遊びに行ける施設をつくってほしい。
19	公園を増やしてほしい。公園が少ないので、一部の公園に子どもが集まり、高学年の子と低学年の子と一緒に遊ぶのは危険である。
20	給付金等の助成がたくさんあれば心にゆとりを持て、生活の質も上がると思う。昔より公園が減ったせいか大きめの公園に人があふれかえるから、公園等の施設が増えるとういと思う。こういう聞き取りなどを実施されることは、いい市の証しだと思う。
21	芝生のグラウンドや公園がほしい。（ころんでもあまりけがをしないし、痛くないから）
22	児童館がほしい。子ども広場等、乳幼児の遊び場は割と充実しているのに対し、小中学生が遊べる場（室内）がない。全くない青梅これはどういう事だ。青梅市に移住を考える子育て世代がいない。青梅市を選択しない人が知り合いが多い。児童館がほしい件に関して、周りのママ友さん達も強く要望されている。青梅市は子育てにお金を投じない事や、要望を出した際に「他市町村の施設を利用して下さい」と言われたとの話もあります。どういう事ですか。時代的に見ても情報が拡散し易いというのに、そのような回答するとは市民として情けないです。青梅市のイメージが貧乏くさい。
23	児童館のような小学生が遊べる場所がほしい。雨でも遊べる場所もほしい。
24	保育園、小中学校が多いのはよいが、高校が市内に少ないのが気になる。電車で通えば良いのだがもったいない。市内での選択肢が増えればいいと思う。

25	子育て広場をよく利用していますが、あまり広くないところに乳幼児と小学生が一緒に危険なと思う。小学生は違う場所を作ってほしい。
26	健康センターや市民センターのトイレが使いづらい。乳幼児を連れて入るのにためらいを感じる。公園のトイレももっと赤ちゃん、ファミリートイレの設備を増やしてほしい。
27	0歳～3歳程度の子どもが遊べる室内の施設が増えたらありがたい。理由は、公園など室外で年齢制限のない環境下では、幼児を満足に遊ばせることができないから。室外では夏の暑さや冬の寒さが幼児には厳しく、年齢制限のない場所では小学生くらいの子が多く、幼児を遊ばせるには危険に思う。実際には「はぐはぐ」のような施設はとても助かっている。このような施設がもう少し増えたらよいと思う。
28	サービスではないが、子どもたちが遊べる場所を増やしてほしい。
29	釜の淵のプールを温水プールにして再開してほしい。
30	学校のグラウンドの開放や子どもが安心して遊べる場を提供してほしい。
31	子どもが病気のため、なかなか学校へ行けません。病気があっても通う事ができる、病弱児の支援学校がほしい。
32	駅にエレベーター、またはエスカレーターがほしい。ベビーカーを片手で持ち、片手で子どもを抱っこして階段を登らなくてはいけないうな所で子育ては難しいと思う。年配の方も階段でいつも大変そう。 市内巡回バスを作ってほしい。車も維持費がかかるため、手放すことも考えている。子育て世代も年配の方も利用できるのではないのでしょうか。サービスではないですが、買い物等ができる大型施設がほしい（東青梅付近で）。
33	サービスとは異なるかもしれませんが、車道と歩道のつなぎ目の段差がなくなるよう整備してほしい。ベビーカーを押すとき、子どもが歩くときにつまづきやすいので、気を使うときが多い。特に荷物が多い状態でベビーカーの前輪を浮かせるのが大変です。
34	青梅市限定でなく、スーパーや駅ビルなどに赤ちゃん用の広場やサービスがあればよいと思う。最近が増えてきていますが、まだまだ離乳食をあげる場が少なかったり、ハイハイゾーンもなかったりする。コロナ禍で赤ちゃんスペースが閉鎖されているのも見かける。大人はマスクも自由になりカフェやベンチなども使えるのに、どうして周りの手が必要である赤ちゃんへの配慮が少ないのでしょうか。少子化がとまらないのは当然だと思う。お金はかかるし、自分の時間もけずられ、行きたい所には気軽に行けない（赤ちゃんスペースがない為）。子どもは本当に可愛いですし、愛おしくて大切な存在です。兄弟もつくってあげたいと思いますが、金銭面への不安が大きすぎる。もう一つ、どうかこの声が届いてほしいのですが、「働く親」を応援する風潮が強いですが、愛情と目と手をめいっぱいかけて子どもを育てる専業主婦のサポートももう少しというより最大に考えてほしい。子どもは愛情をたくさんそそがれて、親という存在と愛着の絆を築いて大きくなっていきます。それなのに自分の家庭で子育てをしない親が増えてきている。
35	近頃は子どもづれというだけで、肩身がせまく感じるときもあるので、子どもづれでもゆっくりできるカフェやレストランなどがあると嬉しい。赤ちゃんの頃は泣いてしまうとうゆっくりできず、あわただしい食事になってしまうため。
36	はぐはぐのような施設がもっとあればよいと思う。
37	タイピングの大会やランキングなど競う場所があればうれしい。 マイクラフトやもも太郎電鉄などゲームで勉強できる場所や環境がほしい。

38	児童が安心して遊べる施設がもっといろいろな地域にあるとよい。
39	送迎のある学童保育所や身体障害者の子も通える学童保育所（バリアフリーな環境）、他市にあると聞いて、通いやすくなってよいと思う。
40	学校ハスロープやエレベーター等（体が不自由な子ども皆と一緒に学べるし、子どもにとってもいい学びや関わりの場ができると思う）を設置してほしい。
41	誰でも来れる広場のようなあずかりの場（例えば、保育園等の子育て広場に、小学生もいれるとか、障害のある子もいれるとか、また、1人親の方や共働きで預かってくれる場を求めている人達の負担軽減になるから）を設置してほしい。
42	暑い夏、公園で遊びたくても暑すぎて遊ぶ場所がないなどで困るため、室内で過ごすことが一番ですが、無理なら公園に屋根をつけるなど、日陰で遊べる環境がほしい。
43	通常の義務教育以外の郊外体験とか、諸々の多岐にわたる教育環境を整備してほしい（従来型の義務教育課程にとらわれず）。例えば、立川国際中高とか、愛知県豊田市にできるグローバル教育を目指す学校とか。
44	多摩市の図書館みたいな今どきな図書館（声出しOK、集まれる）にしてほしい。老人ばかり、子どもが少しでも走るとにらんでくる古い図書館はもういらない。時代小説文庫や高い美術本多すぎる。未来がない感じがしている。
45	子どもの遊び場が少ない。
46	コミュニティバスの導入を検討してほしい。理由は以前、羽村市の「はむらん」に乗ったとき、100円で路線内の場所であればどこへでも行くことができ、とても便利に感じたため。
47	小学生以上の子どもたちが真夏の猛暑、真冬の極寒の中でも関係なく遊べるような空調完備の児童館を設立してほしい。体を動かしたり、おもちゃでいつでも遊べる環境が理想である。他の自治体には児童館があるのに青梅市にはないのが残念だ。
48	今井に住んでいますが、子育て施設（児童館など）がどこも車でないと行けないような所（遠い、バス乗り継ぐ）が多く、利用しにくい。
49	体育館に冷房を設置してほしい。
50	小学生の子が思いっきり遊べるように大きくて広い公園があるとよいと思う。近所の公園は小さく、道路に面しているためボール遊びなどがしにくい。 子どもを連れて公園へ行こうと思うと市内の公園では物足りず、市外や県外へ行くこともある。近いところでは瑞穂の松原中央公園、飯能の龍崖山公園、あきる台公園へ行く。遊具もあり、芝生もあり、エリア分けされているので、小さい子も小学生も遊びやすい。できたら各県にあるこどもの国のような公園や愛川町にあるあいかわ公園のように他県からも人が集まるような公園を、青梅市の豊かな自然や地形を生かした家族で1日遊べるような公園を作してほしい。
51	藤橋小入口の信号西に入った最初の十字路に、四方から進入したときのカーブミラーの設置希望する。特に小学校正門側が見にくい。 藤橋内科クリニックのT字路が、夕方の西日がまぶしすぎてカーブミラーも見えない。通行人や車も勘で出てしまうこともあるので、カーブミラーの位置を変えてほしい。
52	歩道の整備をしてほしい。
53	子育て支援とは関係ないかもしれませんが、通学路の安全対策を希望する。

54	高齢者向けの施設等充実している（力を入れている）が、子どもが遊べるような大きな公園や施設がない。隣の埼玉の方が多くある。プール等も古くてけがをしやすく、トイレも汚い。
55	屋内で遊べる場所を増やしてほしい。
56	他の市のように児童館があるとうれしい。
57	雨の日に遊ばせられる施設がほしい（児童館など）。遊具が充実している公園がほしい（子どもが行きたいと言ってくれる場所が青梅は少ない）。年収に関係なく高校生までの医療費助成をしてほしい。
58	ベビーカーやチャイルドシートの貸し出しがあったら良いと思う（あるのだったらすみません）。介護等の車イスの貸し出しはあったと思うのですが、子ども達の貸し出しはなかった様な気がして。
59	スポーツ施設等の使用料の無料、もしくは半額にしてほしい。スポーツ競技をやっていて、自主的に施設を借りてやるとなると使用料が大きな負担となる。
60	小学生のスポーツ体験等はよく耳にしますが、中学校ではあまり聞くことはありません。そういう体験場所などがあれば他校の生徒とも交流ができると思う。
61	電車がバスを増やしてほしい。今電車、奥多摩～青梅間は30～45分に1本です。通学にとっても不便です。バス代も高いのでコミュニティバスが増えるとか、もっと交通の便が良くなると子育て支援にもなると思う。
62	子供ファーストな取り組みを充実させてほしい。子育て世代がもっと子供といられる時間がとれば、心にゆとりがもてる。子供が欲しくても、時間とお金など不安があるので3人目の余裕がない。
63	仕事が休みでも保育園に預けられるようになること。仕事より子どもと1日いる方が疲れる事もある。なぜ仕事が休みだと保育園に預けてはいけないか分からない。預けることが悪いみたいな雰囲気はおかしいと思う。
64	物価高騰等、その都度色々支援をしてくださっているのは本当にありがたい。ただ、ひとり親家庭や低所得者だけが厳しいわけではなく、うちも3人子どもがいるので多子世帯も厳しいのが現状である。出来る限り子どもが大きくなるまでは家にいてあげられる環境を作りながら共働きで頑張り、自分たちでどうにかするのが大前提だが、高校、大学まで視野にある取り組みがあるといいと思う。周りのママ達もそこに向けて小学校までが貯めどきと思って働くが、小さいうちに子どもとの時間が少ないのもどうなのか…と考えてしまう。そして今幼稚園で働いているが、発達障害の子が多い気がする。小学校へ上がるまでに出来ることが増え普通学級にいけるよう保育園、幼稚園以外にも専門的なスクールのようなところがあってもいいのかなと思う。
65	行政サービスに付加価値を付けて、一部有料にしても構わないと思っている。乳幼児（足腰が悪い高齢者向けも含む）を連れて、健康センターや役所へ行くのは大変である。職員の方が家に来てくれる在宅サービスの的なものがあっても良いのではないだろうか。
66	子が生後4ヶ月まで受けられる、産後ケアサービスは1歳くらいまで延長してほしい。最初の新生児の頃もちろん大変だが、少し落ち着いてきた9、10ヶ月の頃は、昼間は散歩にも行ってあげたいし、でも母親は夜中に何回も起こされるから、睡眠はとれてないしで、気持ちが不安定になりがちである。いつもなら、絶対にこの時間は休めるよという安心がないけど、産後ケアサービスがあれば、ここまで頑張ったら、少しは休めるという安心があって、いいかなと思う。
67	2人目以降の子供手当等の拡充をしてほしい。2人目を望んでいても、経済的に諦めざるを得ないから。

68	青梅市は自然に富み、広大な土地があり子育てに適した環境だが、同時に広さに比べて駐車場が整備された公園が少ないと思う。休日に子供たちを公園へ連れて行くと、常に駐車場が混雑し、人があふれている光景がよく見受けられ、思いがけないタイミングで子供たちを遊ばせることが難しいこともある。また、近年の猛暑の中で、公園は空いていることもあるが、気温が高すぎて遊ぶことが難しい場合もある。比較的安価で有料の室内遊具場(アスレチックなどがある施設)などがあれば、間違いなく多くの人々が利用すると思う。既存のモールなどにテナントとして入っている民間企業のサービスは料金も高く、月に何度も利用できるものではない。猛暑だけでなく雨天でも利用することができるので、子供達をすくすくと育てる支援の一環として、そのような施設の建設を強く願う。
69	今のところなし。青梅は公園の遊具が新しく、公園内も整備されており安心して利用できる。また、公園の不備を市役所に伝えたときにすぐに対応してくれて、大変感謝している。
70	近所のいくつかの中学校を事前に親子で見学できて選べる制度がほしい。また、その学校までの通学バス。(上の子が学区の中学に行ったが後悔しかない。)
71	地域住民(シルバー人材等を含む)による子供の見守りをしてほしい。理由…子供が被害に合う事件事故が多発しているなか、子供にとって危険な箇所はたくさんある。それでも夕方の暗い中、学童保育などから徒歩で帰宅している子が多々見受けられる。腕章を着けた大人があちらこちらにいても、子供は安心できると思う。又、学校保護者による朝の旗振り運動も、共働きの家庭がほとんどの現在、協力が難しくなっている。交通誘導が素人であることも相まって、参加し難い保護者も多い。そこに自治会、老人会等の地域住民の協力を得られることを望みたい。
72	子供の水泳能力支援をしてほしい。学校のプール授業は回数が少ないので、泳げるようになるにはスイミングスクールに通わせる必要があるが、市内にスイミングスクールがない。夏休みのプール開放、プール教室もないので、泳ぐ機会がない。
73	青梅市の子育て支援の取組であるか不明だが、小学校や中学校が個人の意志で選択できるようになったら良いと思う。保育園が早生まれだと0歳のクラスに入れず、その翌年になると受入れ人数が少なくて希望のところに入れず。また家から離れたところの方針が魅力的のためその遠いところに入園する。小学校になるとまた、子供も親も新規で交友関係を作る事になる。子供も新規で不安になるし、住所でなく、個人がいく小学校、中学校が選べたら良い。また、中学校も住所で決まってしまうので、行きたい中学校に行けない。どうか制度が変わってくると良いと思う。
74	綺麗だなと思える公園が少ないので遊具や草など綺麗にしてもらえるともっと公園にも行きやすくていいと思う。虫なども怖いので。
75	外出時におむつ替えをできる場所が非常に少なく、子どもと公共交通機関で外出する際に不安を感じる。駅や公園、その他色々な場所におむつ替えできる設備を整えてもらいたい。駅やバスでうんちをしようとする本当に困る。 市の管轄する公園等には公共交通機関で気軽に行けるようにしてほしい。例えば、風の子太陽の子広場で子ども向けのイベントがあっても駅やバス停からかなり遠く、抱っこで歩いていくのはかなりつらかった。市内の公園等でそういったイベントがあってもなかなか参加できない。
76	年齢差がある子供と一緒に参加できるイベントや習い事が増えたら嬉しい。例えば、小さい子だけ1箇所ですて預けられて、上の子と参加できるなど。
77	どのようにすれば子育て世帯が増えるのか、これはお金の問題が第一ではないと考えている。日本の会社や雇用者たちが徹底して無駄な残業や勤務時間を減らすことによって、まず日本の働き方の文化を変えていくこと、そして家族で過ごす時間を増やしていく環境づくりを行わないかぎりこの問題はなくなるのではないだろうか。

③ 保護者の就労状況について（7件）

No.	意見
1	子どもが理由で仕事を休んだときの経済的補償をしてほしい。 子どもの体調不良で職場を休んだとき、有給が足りない。
2	年金2人の家庭なので一人の収入がこえていても私と子との生活が支援ないので、きびしいです。障害のある子なので将来が不安に思う。貯金する余裕もなし、借金で大変になる前になんとか制度を整えてほしい。
3	1人親でどうしても夜働きに出なければいけない時、その間見て頂けるような支援やサービスがあったら、ネグレクトなんだと親が辛い言葉に苦しまなくてよい世界になるのと思う。誰だって好きで夜働きに出たい訳ではないのに、まわりや児童相談所の方から受ける冷たい言葉は本当に親の気持ちによりそってはくれないのだと常々思う。
4	小さい子を持つ家庭ばかり支援しがち。こちらは子どもがある程度大きくなってフルで働いて稼ぐようになったのに、今更保育無料とかされても、稼いで取られる税金で自分の子の為に使えない気持ちになってくる。きっちり働いている家庭にこそ支援してほしい。高校生も居るが高校無償とはいえまだまだ高い金額がかかっている。小さいお子様持つ方は手当てで遊びに行ったりしている。働いて納税してる兼業主婦の家庭に優遇があっても良いのではないだろうか。
5	共働き家庭が多いので、両親ともに仕事をセーブしても家計が安心な取り組み。(経営者が意識改革できるようなレベル)
6	また持病や様々な事情で外に働きに行けない親のために内職の紹介があると嬉しい。
7	未就学児などの手当ては手厚いと思うが、厚生年金等、給料から差し引かれる税金の額が大きいの、共働きをしていても手取額はとても少ない。この状況下でも塾や学費にかなりの金額を払わなければならない、苦しい思いをしている方がとても多い。大学からが一番金銭的に大変なので、そこにも税金を使ってほしい。

④ 保育園や幼稚園などの利用状況や意向について（26件）

No.	意見
1	認定こども園の年少時から制服を購入しなくてはいけない。就労で保育園として入っているの、無償化にしてほしい。リサイクルなどもあるとありがたいです。第一学童保育所の駐車場をわかりやすくしてほしい。今はどこなのか、説明もなく学校の裏にとめられそうな所にとめて下においていってお迎えに行っているが、もっととめやすく行きやすい所を作ってほしい。
2	保育所の入所決定が遅いので、もっと早く決定し、もっと早く準備ができたら良いと思う。中旬に申請し、入所1週間前に決定されバタバタしながら準備を整え入所となっている。夜間保育施設がほしい。
3	私は青梅市外で保育士をしています。職場では毎年利用者調査をしていますが、子どもを預けている園では行っていません。毎年ではなくても匿名でアンケートが書ける取り組みを実施してほしい。コロナが落ち着いてきた分、保護者も園に参加しやすい環境を作ってもらえるよう、青梅市から保育園へ調査などして頂きたい。
4	幼稚園や保育園の先生方の待遇を良くしてあげてほしい。園に配るだけでなく、良質な人材確保のために使えるようにしてほしい。いつも本当にお世話になっており、支えになってくれている先生方の頑張りが、報われてほしいと思う。
5	保育園の送迎サービスがほしい。兄弟で別々の保育園に通園したり、引っ越し等で今の保育園に通園しなければならぬが、送迎が難しくなるため送迎サービスがあったら助かる。

6	育休中でも兄弟が長く保育園に在籍していただける制度がほしい。職場は2年、3年と育休をしっかりとりたれる所が増えてきたが、上に兄弟がいると育休で保育園に在籍できる期間が決まっている。そのため、結局早めに職場復帰しなければならない。更に下の子の保育園入所の確率を考えると1才未満の4月で復帰する人が少なくない。育休制度が充実しても意味がない。
7	発達に課題のある子どもについて、0～2才の小規模保育園に通っていたが、主治医から少人数で先生の目の行き届いた環境がよいと助言もあり行っていました。このまま通いたかったのに、年齢制限で3才からふつうの保育園へうつり、慣れるのにとても時間がかかりました。保護者の希望で3才からも慣れた環境で継続できる制度を作してほしい。子どもに合った環境で安心して親が預けられると良いと思う。
8	就労したいと思っても、子どもに障害がある場合受け入れ拒否をされる保育園や一時預かりが多いため、働き方が難しい。保育士不足もあるかと思うが、もう少し障害者が自由に通える設備や制度を整えてほしい。
9	少し昔になりますが、病後児保育で 37.5° C の発熱で呼び出されてしまうのなら、保育園に行かせるのと同じで意味がないと思う。子ども第一なのはわかりますが、結局それでは実家がないなら母が働くのはほほほりだと思ふ。
10	子どもの自主性が育つ取り組みをしてほしい。自分の考えを言葉で伝える力、コミュニケーション能力を育てる学校の授業で全員が主役な内容でしてほしい。やる子、やらない子いろいろいますが、経験なしで社会人になるのは子どもが立ち直れなくなってしまう。自分さえよければの考えではなく、その先の考える力を身に付ける支援をしてほしい。親と市が協力して子どもの将来を考えてあげたい。
11	こども園を増強してほしい。
12	保育園に入るとき兄弟がいる園に加点（違う園になって大変だった）。
13	病後児保育を自園型と言う形でもっとやってほしい。市内保育園に入園している子どもは病後児保育の利用料金を無料もしくは減額してほしい。第三子以降の子どもには金銭面でもっと手厚くサポートして欲しい。
14	2歳児3歳児クラスの保育園の先生の増員をして空きを増やしてほしい。
15	全国的に保育園や託児所等での事故や事件が多く、親として不安を感じる。青梅市としておそらく認定保育園に関しては、適切な保育がされているか管理されていると思うが、保護者からはどのように管理されているのかが見えない。見える化してもらえると安心出来る。
16	支援というか、習い事をさせてみたいが、時間・金銭面考えるとスタートしづらいと思っていて、補助があったり、未就学児でも安心して預けられるように保育士さんの人気がいたりとかしたら嬉しい。
17	青梅市内の病児保育を利用した場合、残業が多く迎えの時間が間に合わないため、あきる野市の病児保育を利用している。あきる野市の病児保育は、市外に該当してしまうため、利用料金が低い。以上の状況から、市外の病児保育利用時も助成してもらえるとありがたい。病児保育利用料金の事を考えると、何のために残業しているのかと思う時がある。
18	青梅市は都内から通勤距離があるため、保育園のお迎え時間が遅くなっても経済的負担が生じないような施策が必要である。
19	保育園の持ち物を軽減化してほしい。今現在通っている保育園への持ち物が多いため。夏などはエプロン、おしぼり等持ち帰りで衛生的にも悪く、カビてしまいうようなため。オムツは月額式にしてほしい。名前を書いて持っていくのが大変なため。
20	休日保育をしてほしい。土日勤務の家庭数に対して、預けられる施設はまだ少ないと思う。

21	子供が少ないもあり、特色の違う幼稚園同士の交流やイベントがあったら楽しい。青梅の立地を生かして、幼稚園型の森の幼稚園があると室内遊びと外遊びのバランスが取れそう。
22	親の就労時間に関わらず保育園に預けられるようにしてほしい。育休中に少し働くと保育園に通えなくなるため、収入ゼロか、週3日以上勤務しないといけないというどちらかになってしまふ。育児しつつ少しでも収入を得たいという働き方が可能になるような制度にしていきたい。
23	日曜・祝日など、休日も子供を預かってくれる保育園や学童(普段通っている所だとなお安心)をしてほしい。休日も預けられれば、親の仕事の幅も広がる。
24	育児休業が3年間取れるので、その間復職していなくても、上の子を保育園で預かってもらえたら嬉しい。
25	土曜日など親の就業以外(通院や買い物など)でも保育園に気軽に預けられる制度がほしい。ほんの少しでも自分時間が取れると心に余裕が生まれ、子供にも優しく接する事ができると感じる。
26	保育園申し込みの際に、職場復帰に際して育休延長希望で申し込みはするが、不承諾してほしいという人もいますので、その書類があると良いと思う。

⑤ お子さんの健診や診察、病気、障がい等の対応について（40件）

No.	意見
1	小児科を標ぼうする医療機関をもっと充実させてほしい。
2	母子保健は親として気にしていない事（発達面）を助言してくれるが、心配事が増えるだけなので経過観察にして困った時はいつでも連絡ください、くらいにしてほしい。
3	休日や夜間の小児科（総合病院）が待ち時間が非常に長い。体調不良時にすぐ診てもらえるよう医師や対応施設を増やしてほしい。
4	病児保育の人数を増やしてほしい（仕事を持つ親が預けられるように）。小児科の受診をしやすくしてほしい（なかなか予約がとりにくく、時間がかかる）。
5	駅近に病院（小児科、耳鼻科、眼科）があると助かる。市立病院が平日午前の中のみの診療を開いているが、市民のための病院と感じる。フルで働いていると受診は不可能と思う。
6	もっと小児科とバスなどの交通機関がほしい。
7	小児科専門医を誘致してほしい。
8	支援とは別だが小児科（専門）がもっとほしい。病児保育はとてありがたい。もっと充実すれば働きやすい女性は増えると思う。
9	コロナの影響もあるかとは思いますが、夜間救急等、病院時間外に受診したとき、スムーズに受診出来ないの、すぐに診てもらえたら安心できる。
10	小児科クリニックも増えてほしい(子どもが具合悪くても、予約でいっぱいだと断わられてしまいます)。
11	病児保育をもっと増やしてほしい。子どもの発熱時に働けない。

12	軽度の神経発達症の我が子ですが、青梅市にはサポートや相談口が少なく、またとても時間がかかる。すぐに話を聞いてもらえるだけでなく、すぐに発達支援方法を教えていただくと、一緒に支援の具体的なやり方を実践していただくなど、早急な実践的支援を希望する。診断が下りるまで1年程度かかるのに、それまで何にもサポートしていただけないので親としては一杯一杯です。ぜひ、よろしくお願いいたします。
13	小児科を充実してほしい（小児科専門のクリニックが少ないため）。
14	発達障害の子どもが通える病院がほしい。現在、療育など遠くに通わなければならない、困難に感じる。
15	病後保育もしてほしい。
16	小児科クリニックも増えてほしい（子どもが具合悪くても、予約でいっぱいだと断わられてしまう）。
17	病児保育室が増え、いつでも利用でき利用可能な時間が長ければ出勤できるので、仕事と育児が両立しやすいので増えるとよい。
18	病児保育の充実を希望します。我が家は子どもが3人、保育園の時は次から次へと病気にかかり、正社員でない私はともにパートのシフトなど入れる事が出来ませんでした。物価高ラッシュは続き、世帯年収は増える事はない生活に不安と心配にさいなまれる生活である。
19	産後ケア施設がほしい（母親が眠れる、子どもを預けられる）。
20	病児保育所を増やしてほしい。
21	小児専門B Yを増やしてほしい（少なくて予約がとれない状況）。
22	病児保育を行ってくれるところがあると良いと思う。病後児保育だけでは不十分だと感じる。
23	子供の集団検診の曜日を平日以外にも作ってほしい。沖縄にいる時は日曜日も集団検診をやっていたのに、ここは平日しかやっていないで行こうと思っても行けない。なのに検診行って下さいと保健所の方たちが何度も家に来るので正直大変である。
24	18歳まで医療費無料にしてほしい。
25	医療施設の充実を希望する。子どもが体調を崩した際、診察予約を入れてもいっぱいで、長い待ち時間や時には予約が取れない時もあるので、焦ることが多いため。
26	児童発達支援の施設をたくさん増やしてほしい。市の健診で、引っかかって病院も予約が取れない、養育もできない、ただただ不安になるだけである。もっと幼児のうちに養育できる施設を増やしてほしい。
27	子育て課で「分からないことあれば聞いてください」と言われるのに青梅市で評判の良い病院等教えてもらいたくても教えてもらえなかった。
28	時間外医療体制、医療機関の情報手当の増額を希望する。
29	子育て相談などのネット予約、ネット上（チャットなど）での相談ができる仕組み、食料品の配送サービス（赤子を連れての買い物は大変だし、産後で体力が回復せず動けない方などもあるので）、ファミリーサポートの利用方法の簡略化（登録したもの、手軽ががないので結局利用できてないので。ネット予約やLINEでの連絡などの仕組みがあると）、予防接種の受診票の配達日について、ゆめうめアプリで連絡する、もしくは依頼ができるなどの仕組み（予約した日に受診票が届かず健康センターに電話し、取りに行ったりしていた）、青梅市内でお産ができる病院の拡充（総合病院だけなので）を希望する。また、不妊治療などの施設がないため、遠くに行かないといけないうのも解消できるとよい。小児科も増やす。

30	発達に疑いがある子の検診を健常児と別枠にしてほしい。
31	検診など参加しなければいけないものを土日にもやってほしい。平日では仕事をしている親は大変である。自然の中で思いっきり遊べるイベントがもっとあればいい。
32	所得制限で医療費助成が受けられなかったため、所得制限なしで 18歳までは1受診 200円等、医療費補償を充実してほしい。
33	現時点では、希望の保育園に入れたり、検診等での対応も大変ありがたい。ゆめうめちゃんアプリも予防接種スケジュール管理に大変便利で活用させてもらっている。すでに、妊娠期間は終わってはいるが、助成券も助かった。ただ、どうしても妊婦検診に行く回数が増えると助成券が足りなくなってしまうこともあるので（他の妊婦さんも最後の方で足りない方も見かけた）、最初にもらった枚数を超えてしまった場合は、枚数や金額の制限はあるとしても、市から追加がもらえる場合があるなどの対応を検討いただくと安心して毎回の検診に行けると思う。（どうしても、産休に入ると給料がとまり（後から一部清算がくるとはいえ）、未収入の期間は金額に敏感になってしまう）子育て支援としては、医療費や児童手当など対応いただき、安心して病院への相談もできるのでありがたい。あとは、家の近くに小さな公園があるが、そこに滑り台があると子供が喜びのにな、と思っている。どうしても、家から遠いところへは行けないことも多いので、住宅の合間などにある小さな公園にも、砂場と水道しかないところだが小さな滑り台一つあると嬉しいな、と思う。ただ、これは近隣住民の方にとっては子供が騒ぐ場所になってしまう、という懸念もあるのてただ増やせばいいというのも難しいが、せめて町内各エリアに一つ、小さな子供でも遊べる遊具が設置されている場所が増えるといいなと思う。なかなか難しいと思うが、保育園以外に、どうしても親が通院や短時間の外出で子供を連れていけない時にずっと、子供を預けられる場所があるとありがたい。事前登録が必要、などの条件も出てくるとは思うが、ちょっと歯が痛くなって歯医者に行く間だけ子供をみて欲しかった、という時に、お願いします！！という場所があるとありがたい。そういう場所や人たちが増えていくといいな、と思う。保育園の先生やスタッフの方々には大変お世話になっているので、保育料無料はそれはそれでありありがたいが、そのせいで保育園の運営に支障が出たり、先生方の人数や待遇が悪くなっているようなら、本末転倒だと思うので、是非青梅市の保育園（だけに限らず学校や市も含めた子供に関係する全て）の先生方が安心して青梅市で働ける場所であり続けてもらえればと思う。少し話がそれたところもあると思うが、青梅市は好きなので、親子ともども長く住み続けられる場所であれば嬉しい。
34	夜間・祝日などに緊急で利用できる児童保育制度がほしい。子供の急な体調不良で病院に行く際の兄弟姉妹の預け先として、また夜勤の人でも子供を預けて働けるようにするため。
35	発達に遅れ等がある子供達の集まれるイベントや場所等があったらもっと参加しやすいのかなと思う。うちももう中学生ですが、発達障害があるためなかなか色んなイベントに気軽には参加しにくく、そういうのがあれば参加してみようかなという気持ちが高まると思った。
36	当日利用できる安心・安全な病児保育がほしい。市内にあるのか知らないため。休日診療施設の拡充をしてほしい。電話が繋がらず、受診できないことがある。
37	友達の子供が不登校になった。そのとき、どう対応したら良いのか、どの機関に相談したら良いのか、全くわからなかった。小学校の入学式のときに、不登校という言葉は使わず「行き渋り」という言葉で保護者にそう言った場合の対応について一言、もしくは紙面で配ってもらえたらと思う。また不登校の子どもたちが憩いの場にできる場所を市の方から提供してほしい。
38	児童発達支援施設の充実をお願いしたい。うちの子供のときは青梅市には児童発達支援施設がなく、羽村まで通っていた。結果的にはすごくいい施設だったので、良かったし、今は青梅にも一つ児童発達支援施設ができたが、やはりもっとそういった施設を増やすべきだなと思う。
39	手帳をとるのでグレーゾーンの発達障がいへの支援をしてほしい。
40	通級指導を放課後や土曜日に行ってほしい。現在は、通常級の授業中に抜けて出席するため、たとえ1時間でも授業に遅れるし、同級生の眼も気になる。

⑥ 不特定の教育・保育事業や一時預かり事業などの利用について（30 件）

No.	意見
1	小学生の一時預かりが出来たらよいと思う。幼稚園、保育園は急な用事が出来た時預かり保育があるが、小学校では働いていないと学童には入れないし、低学年だと留守番させるのも不安なため、急用ができた時預けられる所がほしい。
2	なかま亭はとてもありがたい。平日が休みの仕事なので、できれば平日も利用できる所がもっとふえたとありがたい。双子、三つ子でも参加できるようにしてほしい。そのせいで交流の場を断たれてくやしい思いをたくさんしてきた。子どもに参加できないって言う時の親の心境や、子どものがっかりした顔を見る親の気持ちを知っていただき、もっと考えてほしい。
3	発達に問題のある子を育てています。放課後デイには本当にお世話になっているのですが、どこも申し込みが多く、なかなか利用を増やせない事が多い。
4	学童児まで含めたショートスティ、病児シッターの派遣が補助（特に土曜日、日曜日への支援）、子どもが幼児までは恵明学園を利用していたが、利用できなくなった。土曜日の学童が他の小学校で子どもが行きたがらず、下の子の保育所に一緒に預かってもらい仕事に行っている。車が1台のため、1台が仕事で出払うと子どもと一緒に身動きがとれなくなる。デマンド交通は子育て世代のためにも実現してほしい。青梅市はワンオペ母に対する支援が少ないと思う。子どもが成長すると共にアウェイ育児、祖父母、地縁血縁のある世帯との格差を日に日に感じる。小学生のための居場所が極端に少ない。見守れる羽村市の児童館のように大人が適度に関われる場を作してほしい。可能ならプレイパークのような自由な場だと望ましいが、児童館は安心、習い事のようなもの。民間、NPOに任せるのではなく、市がきちんと責任をもって場をつくってほしい。コロナ以降、熱を出した時などの医者の対応がどこもとても悪くなった。朝、電話しても夕方以降の受診など、もう少しなんとかしてほしい。
5	保育園の一時預かりの改善、及び幼稚園、未就園児クラス利用の際の補助がほしい。保育園の一時預かりを利用したことがあるが、1ヶ月前から予約をとらないと預かってもらえなかったり、HPには「8時30分～17時」と記載があるにも関わらず、9時前は在園児と重なるため断られたり、迎えは16時15分までにして下さいと言われ、記載内容と実際が見合っていない。下の子は金額はかかるが、幼稚園の未就園児クラスで対応しているが、幼稚園の方が親切で本当に助かる。所得に限らず、未就園児クラス利用でも補助があると助かる（仕事はしているが、週1～3回と不特定のため1号扱いのため）。
6	両親に子どもを預けられる人が少ないため、ファミサポなどあるけれど、登録の手間や電話しづらく、アプリなどで日時指定をして、預けられるようになれば良いと思う。
7	近くに頼れる人がいないため、急な体調不良等で保育園に通えない時、仕事を休まないといけないため、預かってくれる場所がほしい。
8	広場で1時間単位くらいの一時預かりをしてほしい。通院などの時に慣れている場所で見ていていただくとう助かる。
9	商業施設のとなりとかに子どもを一時的にあずけられて、親が買い物に集中できるサービスがあると助かる。（カインズ、ベシシア、イオンスタイル、西友、西松屋、しまむら、バースデイの近くなど）。提携している商業施設での買い物を証明すると割引引いてくれて、1人1時間¥300くらいになるように、買い物してない場合は1時間¥600とか。そうすれば市内の商業施設も潤うと思う。
10	年末年始の保育をしてほしい（29日は仕事なので）。申請者のみでも頼れる保育園があれば。
11	子どもにお金がかからない場所や環境良い場所、また気軽に預けられる場所はほしい。

12	タヤケランドの日数を増やしてほしい。夏休みなども行ってほしい。（長期休暇中、仕事の間は祖母に預けているため）
13	初めての育児、コロナを経験し自分が体調が悪くなったとき、安心して子どもを預けられるところがあればよいと思う（一時保育は手続きや定員もあるので）。 物価高の影響、子どものオムツやミルクなど必要最低限の現物が支給されると、今後、出産される方は安心できると思う。23区や他市の取り組みに比べ、青梅市はサポートが弱いと思う。 多治見（妊娠～育児）の支援（ベビーシッター利用のサポート等）。お母さん同士のつながりのとりくみ。産後ケア（宿泊・デイ）の助成がほしい。
14	小学校の学童以外の児童の預かり「夕焼けランド」が月、水、金だけでなく火木も行ってほしい。
15	経済的な価格かつ急でも利用できる病児預かり、病後児預かり、夜間家での見守り保育、家事代行サービスを行ってほしい。
16	現在下の子（妹）が入院しています。未就学の子は病室に入れないため、夫が仕事の日の休日は付き添いができないので、預け先があればと思う。また、子ども向けの配食サービスがあったら便利でよいと思う。
17	緊急時に子どもを預けられる場所を増やし、人数も増やしてほしい。共働きの時代、子どもが熱でも預けられる所がないが仕事も休めない。子どもに子どもを預け仕事に行きます。事故が起きるとは言いませんが、事故が起きる前に預けられる場所をもっと増えてほしい。
18	土日、休日に少し買い物や病院に行く間、子どもをみていてくれる所がほしい。
19	学童も保育園の預かり保育のように1日単位でも利用できたらうれしい。4年生になり、学童へ行かない日が多いのですが、夏休み中や仕事が遅くなってしまいう日など「今日だけ行ってほしい」という時もある。
20	週末保育親の息抜きで仕事でなくても短時間預けられる場所があると助かる。
21	今年の4月より青梅に引っ越してきた。以前住んでいたところでは、フルタイムで働いている家庭以外も放課後に短時間でも学校施設で預かりをしてくれていた。ちょっと出かけていて、子供の帰宅時間に間に合わないような時、兄弟の園行事がある時などに利用してる人も多く、普段は子供の帰宅時間に合わせてパートをしている人も、夏休みだけ学童のように利用してる人もいて、気軽に使えていた。そのような利用の仕方ができると低学年の親は助かるのではないだろうか。
22	働く親のために気軽に子供を預かってくれる施設があるとありがたい。
23	子育てひろばが土日、混雑するため、児童館があったら良いと思う。
24	日曜日や夜間に預けられる場所があると良い。
25	学童指導員の研修の充実をしてほしい。子供を安心して預けられる体制にしてほしい。
26	祝日などの休日保育をしてくれる施設があるといいなと思う。祝日は休園の保育園が多いと思うが、日曜日や祝日も仕事の方はいっぱいいると思う。
27	保育園や学童に通わせていると、習い事をさせたくても仕事が休みの日等に参加させる事が多く、平日開催のものは諦めることがある。市のスポーツ教室等が保育園、学童等と連携して参加希望の子どもを送り出し、参加できたら考えた事があった。スポーツ教室の参加者減少も少しは防げるかと思う。
28	困っていなくても子供を安心して預けられる環境がほしい。（たまには自由な時間が欲しい）。

29	病児保育の拡充と3人目以上出産した場合の助成拡充が思いつく。すぐ発熱するので、半日だけでも預かってもらえたらと思う時が少なくない。今子供は2人いるが、3人目は共働きではとても大変だろうと思う。今は常勤だが、週3、4日の勤めなら時間の確保を考えられるとして、今度は費用面の心配が出てくる。
30	ニコランドさんなど、病児を預かって貰える施設をもっと増やしてほしい。時間ももう少し早くから、開所して貰えると助かる。入園手続きなどの機会に教えて貰えると利用者も増えるのではないかと思う。

⑦ 地域子育て支援拠点事業の利用状況について（19件）

No.	意見
1	子ども達が気軽に立ち寄れる公共施設が多種、多様にあるとよいと思う（水分補給所、困りごと相談所、漫画読み所など）。予約なしで思い立った時に利用できるとよいと思う。
2	学童と同一敷地内、もしくは隣接した場所にある児童館（子育て広場は乳幼児がメインなので）がほしい。 外遊び型子育てひろば、子育て支援センターの事業を拡充してほしい。
3	今、3才、1才、0才を育てる中で青梅市の子育て支援施設、児童館を利用したいと思う場所がない。
4	児童館などの小学生の子ども達が長期休み（夏休み）に使える場があると良い。以前、夏休みに支援センター（ばくばく）を利用したが利用している対象年齢平均が未就学児（特に乳児）が多く、利用しにくい。学童保育を利用していないので、それに代わる施設があると安心して仕事ができると思う。
5	子どもの相談をコロナ以前によく利用していたが、コロナになり休止したままである。体重、身長を測ってくれて色々相談もできたので良かったので、また再開してほしい。健康診断なども健康センターのみでなく、各市民センターで開催してほしい。車がないと子連れの移動はとても大変である。給付金をもっと拡充してほしい。物価がすごく上がっているので手当てでもそれに連動するようにしてほしい。市民センターの和室や体育館を利用して遊べる日があるが、頻度が少なすぎる。もっと定期的に行ってほしい。
6	発達障害の子のための親も子も支援してもらえるような組織が充実しているとよいと思う。保育園の巡回相談も限られた子のみなので、もっと気軽に相談ができ、発達検査などもして頂けるような市の取り組みがあると嬉しい（知らないだけで、もうすでにあったらすみません）。
7	今井図書館で、子どもスペースがもう少し充実していたら助かる。 今井市民センター会議室「しゃぼん玉」のような遊び場をもっと開放してほしい。楽しいおもちゃや場所がありますが、月2回短時間なので利用しづらい。「はぐはぐ」にはいつもお世話になっています。ありがとうございます。
8	委託先の支援施設を利用して思うのですが、あれば良いわけではないので、支援施設やサービス提供者にもっと支援があれば、もっと利用者が利用しやすくなると思う。
9	タヤケランドの日数を増やしてほしい。とても楽しみにして、親が教えられない遊びを教えてくださいたいのがありがたい。
10	子どもが小さい内（小学校入学前位まで）に利用できる家事や、子どもの世話を手伝ってくれる人材派遣サービスがあると、近くに頼れる身内などがない者としてはとても助かる。

11	産後ケアは希望者全員に助成してほしい。利用期限を延ばしてほしい。理由は、産後の困り事や疲労を感じる時期は個人差があるから。 育児支援ヘルパーなど家事、育児、買い物の支援への助成の枠を広げてほしい。理由は、産後ケアではなく生活支援を必要と感じたから第2子以降などでは育児はできるが多児であると外出などが困難である。上の子も含めた支援に助成があると利用しやすくなる。
12	地域で気軽に入れるコミュニティ（世代混合）があると良い。国籍、年齢、性別等を気にせず交流できる場がほしい。
13	子育て相談機関をもっと増やすか、利用しやすいように時間を変更してほしい。その利用への広報活動を活発にしてほしい。新町支援センターが使いにくい。担当の先生方がこまかすぎてうるさく、もう少しフレンドリーにしないと、子どもも親も離れていきます。現状、存在する意味がよく分からない施設となっています。
14	小中学校へ通う児童、生徒たちが「通いたい、楽しい」と感じられる空間を作れるよう、教員と地域住民が思いや考えを共有できるよう気軽に利用できる場所やアプリの活用をしてほしい。
15	教育相談所の利用を、高校生も対象にしてほしい。ずっと不登校で、教育相談所で相談を続けてきて精神的なよりどころとしていましたが、青梅市は中学生までしか利用できないとのことで、子どものことに関する相談先（相談相手）がいなくなりました。羽村は高校生程度までが対象となっているので、本気で羽村へ引越すことを考えています。青梅市も利用の枠を広げてほしい。
16	子育て広場がコロナ禍で16:00閉館になっており、出来れば17:00まで（以前はそうだった）にしてください。
17	自家用車がないと不便な場所が多いので、電車でも行きやすい場所にセンターや施設があると助かる。（身近な沢井市民センターは駅に階段しかなくベビーカーで行きにくい）。
18	第1子のお母さんの交流の場（職場復帰している人もいますので、土日開催だと助かる。）、子育て支援センターでのイベントも平日開催のものが多いので、土日開催のものがあれば良いと思う。
19	はぐはぐのような子育て支援センターが河辺駅の近くにあったら良かった。車がなく自転車なので利用しにくかったため。

⑧ 小学校就学後の放課後の過ごし方、居場所等について（59件）

No.	意見
1	近所に子どもが遊べる場所がない（放課後、部屋に引きこもり外で遊ばなくなる）。
2	雨の日でも遊べる体育館がある児童館がほしい。雨の日は家でゲームばかりになり、友だちと体を動かすことが出来ない。暑い日などは体育館や学校の教室や図書室などの開放をしてほしい。タヤケランドの実施日を増してほしい（毎日）。毎週水曜日は行けない事があるため、行ける日が選べると良い。週末のサッカーは、雨になると中止になってしまうため、雨でもサッカーの練習ができる場所がほしい。
3	小学生向けの無料学習塾がほしい（仕事が終わって帰ってきてから宿題や学校の勉強で理解していない所を教えるのが親子共到大変）。
4	児童館があるとよいと思う。気軽に子どもが遊びに行ける。学童もありがたいですが。
5	学童保育を受けられる要件を緩和していただきたい（週3日以上就労など）。私どもは、もう学童保育を利用していませんが、今後の方のために思う。

6	上の子が中学にいますが、部活の顧問の先生が大変にならず、それでいて力を注げる環境であればよいと思う。
7	安心してあずけられる児童館があると電車通学のある6小学区の子もあそびやすい。人も少ないですが、その分人通りがないからこそ、安心して子どもだけで遊ばせるのはあぶないと思う。一度見に来てほしい。
8	学童保育の利用条件が（15 時以降仕事をしていないといけない）厳しすぎると思う。短時間の仕事の場合でも受け入れていただければ、子どもを安心してあずけられる場所ができるので便利です。利用料を一律ではなく、日数で12 日～15 日等計算方法を変えてほしい。
9	福生市は児童館が18 時までやってるのに、青梅市はしまるのが早い。小学生の居場所はぜんぜんない。放課後に子どもが安心して行けるイベントがほしい。ゆうやけランドの回数が少ない。小学生が体を動かせるイベントをしてほしい。
10	夏休みに学校の教室等を開放し、冷房の効いた所での学習の場を設けてほしい。理由は、貧困により家でエアコンが使えない家庭もあり、学習の低下、健康問題も見込まれるため。図書館での勉強も場所が限られている。
11	屋内の児童施設がほしい。学童にも入れないため、特に長期休みは自宅から出て遊ぶことができない。
12	来年小学校に入学しますが、登校班があれば安心だと思う。また学童の先生を増やし、もっと手厚くしていただけると親も安心して働ける。小学校に上がる事で心配事がたくさんある。
13	共働き世帯の長期休暇（夏休み、冬休み、春休み）中に、小学高学年でも安心して過ごせる学童のようなサービスがあると、とても助かる（共働きで両実家が遠くにある我が家では切実な問題です）。
14	朝、子どもを預かってくれる学童があるとよいと思う。
15	四小は給食のある期間が、他の小学校と比べて短い気がする。夏休み中も三食、食事を作るので近隣でご飯が買えるサービスがあると助かる。こども食堂が近くにないのであるとういと思う。
16	小学生が放課後や夏休み、冬休みに利用できる児童館がほしい。幼児が利用できる場所はありませんが、小学生が集まれる場所がありません。時々幼児の施設を解放していますが、小さいお子さんがいる場所では気を遣いながら過ごさなければならないので、小学生らしく遊べません。親もよそのお家の小さい子どもにけがをさせてはいけなしいと思ひ、心配になるので行かせられません。ですので小・中学生が気軽に行って友達と集まり楽しめる場所をぜひ作ってほしい。この猛暑が続く中、公園や外で子どもたちを集まらせるのはとても心配です。今は車で子どもたちを羽村市の児童館または福生市の児童館に連れて行っています。他市の児童館は小・中・高生が友達どうしで集まる事ができ、宿題やおしゃべり等楽しんで過ごしている姿が多くみられます。青梅市の小・中・高生にもぜひ居場所を作ってあげてください。宜しくお願い致します。
17	長期休みの学童のお弁当を配達サービスや給食があると助かる。
18	子どもの現在地がわかるGPS 機器の貸し出しをしてほしい。仕事で子どもの習い事の送迎ができず、一人で塾へ通ったり、自宅で一人で親の帰宅を待たせる時に心配である。
19	家庭教師、家事代行サービスなど有料でも利用したい。母親の就労と家の事の負担を減らせれば、子どもをもっと産むことができると思う。
20	子ども達が学校で遊べたら（放課後）安心して遊びに行かせられるし、無理なら大人が居るそのような施設があれば、安心して遊ばせられてよいと思う。

21	長期休みの時のお昼ご飯の提供環境が充実しているとよいと思う。理由は、共働き世帯が多かったり、物価上昇により自宅で食事を用意するとなると、金銭面の負担増のため（毎日のお弁当作りの負担を減らすため）。 子ども達が大きくなった頃のために（投資）お金の勉強を学校で教えていただきたい。理由は、昔と違い貯金だけではお金は増えず、また物価上昇で貯金すら難しい事。将来の年金のため。
22	児童館等の専門の大人がいる施設があるとよいと思う。
23	児童館のように、大人が見守る中で自由に集まれる場所がほしい。
24	児童館、博物館等、雨の日に遊べる施設がほしい。
25	長期休み（夏休みなど）短時間パートなので、学童に入れられず、留守番させるようになってしまったので、学童の門戸（条件）を緩和していただき、安心して仕事に行けるようにしていただきたい。また、急に子どもを預けなければならないとき、預け先（小学校中学年まで）があればよいと思う。
26	修学旅行やスキー教室の市からの補助が、他の市に比べて少ないのが残念である。 中学生の部活動は地域に移行して、子ども達にとって充実な場であってほしい。 タヤけランドを週2 で実施してほしい。
27	学童に長期休み（夏休みなど）の時に給食が出てくれると助かる。
28	小学生の長期休暇中の支援、共働き世帯は子どもの長期休み中の過ごし方が課題と思う。例えば、学童保育での弁当注文が給食利用サービス。学童以外のサポート（タヤけランド、プール開放、子ども食堂等の利用時間の拡大）。
29	雨天時にトラブル少なく、カードゲームを友人と楽しめる場所がほしい。同じ学校だけでなく学校、学年を越えて大人の決めたルール内で保護者登録等のあるスペースを市民センターなどに開設してほしい。
30	児童館がほしい。雨や高温の日でも遊べる施設（乳児と幼児～児童も一緒に過ごせる所）、コミュニティバス、子どもが安心して食べられるデリバリーフードのサービスがほしい。
31	共働きで、全員が土・日・祝休みではないので日・祝などに子どもの預け先がないと、土日祝休みの方が子どもをみるので親の休みがない。日・祝の子ども預け先ができると親も心身ともに休めて子どもにももっと優しくできると思う。時間帯も19 時（学童保育）だと遅番が平日難しく、働き方も狭まってしまう。
32	放課後デイサービスの利用時間の延長、及び日数の増加をしてほしい。
33	学童保育も朝が8 時からで夏の時期、冬など休み期間中は困る事が多い。延長という形でもいいので少し早めてもらいたい。また高学年向けの学童があるとよい。夏休みが1 人で過ごすには長いと思う。フルタイムで働く人にとって1 人時間が長すぎると思う。
34	このアンケートの該当児ではないのですが、あったら良いと思うサービスという事で言わせて下さい。この子の上に2 人、年子の兄妹がいます。2 番目が入学した時、兄妹で学童保育に登所させていました。保育料に兄妹割がある事をまったく知らず、1 年半以上2 人分 10000 円を払っていました。知ってるはずなのに教えて下さらなかったのか。引き落としの口座は一緒、出した書類を見ればわかるのに、申請が必要なお便りを出して下さるとか、自動で2 人目は半額の引き落としにして下さるサービスがあったらいいと思います。45000 円もったいなかったです。ちゃんと兄妹割がある事は手続きの書類に書いてあるそうですが、不親切な感じがしました。さすが青梅市がっかりです。

35	多子世帯に対する何か支援をしてほしい。 学童保育に入所させたいが、学童に対する不信と運営側に不信など学童がよくないので、子どもをあずけられず、仕事の時間を短くしたり休んだりして対応している。兄弟での留守番も不安で、安心して預けられる学童がほしい。
36	小学校の放課後に安心して遊べる場所（タヤケランドの日数を増やす、児童館など）がほしい。
37	放課後、学校で遊んではいけないので、それに代わるような放課後の遊び場ができて充実するとよいと思う。
38	現在小学6年生です。次の中学に部活動が少なく、うちの子はサッカーをやっているのですが、部活がなくサッカーを続けなければクラブチームに入るしかありません。地域移行をしていくのは賛成ですが、クラブチームがどれだけのお金がかかり、テスト前の休みも少なく。とても学校と両立とはほど遠いという現状です。青梅西中のサッカー部は今年廃部になってしまいました。地域移行していくのであれば、もっと保護者の意見を聞いてから廃部にしてもらいたかったです。地域移行していくのであれば、支援と調査をお願いしたい。
39	児童館が近所にあるとよいと思う。ここ数年、夏休み中에서도近所の公園から子どもの声が聞こえない。暑すぎて外で遊べないから。子どもたちが暑くても寒くても遊べる児童館がほしい。「みんなどこで何しているの」と心配になる。友人は暑くて外に出せないから家にいさせているが、兄弟げんかがすごいと言っていた。ずっと家の中だとそうなりますよね。でも行く場所がないから。
40	屋外で子どもを遊ばせたくても、年の半分は暑さや雨で遊ばせられません。はぐはぐなどの施設は室内で有難いですが、小学生はカードゲームなどのみです。体育館等の開放は暑すぎて心配です。東青梅に児童センターができるとの事ですが、子どもだけで遊びに行くには遠すぎます。学童に通わせてない身としては、青梅市はとても子育てしにくく後悔している。1～2年で改善して頂けないと子育て終わってしまいます（学童に入ればと思いましたが夏休み、河辺地区は満員でした）。
41	給食の提供は始業式の次の日から終業式前日までと長くしてほしい。働いている親が多いのでその方が助かる。
42	タヤケランドを利用して、とても助かっていますが、夏休みなどの長期休みでも週1または週2の午前中だけでも実施してくれるとよいと思う。
43	児童発達支援の取り組みを強化してほしい。共働き世帯に対しての支援を強化してほしい。レスパイトも考えてほしい。もっとどんな子どもにも自由に笑ってすごせる地域であってほしい。
44	学習面でのサポートサービスをしてほしい。市が主体で安価で利用できる学習塾があったらよいと思う。青梅市全体の子どもの学力向上のためによいと思う。
45	学童での長期休み中のお昼ご飯の提供をしてほしい。理由は、お弁当用意の負担軽減、子どもの健康のため。
46	小学生が集うことのできる児童館がほしい。放課後、安全に仲間や専門の大人と過ごす場があってほしい。どの子も平等に生きる力、経験の学びが得られる場（学校では学びきれないこと）。
47	児童福祉を充実してほしい。子どもが安心して遊び学べる場の提供（雨の日遊ぶ場所がない。試験前、図書館がいっぱいで勉強ができる場所がない）。
48	図書館、S＆Dたまぐーセンター以外に、学生が自習などを行えるような施設をつくってほしい。（休憩「飲食可」スペースもあり）食堂もあるとなお有難い。理由は、テスト前や夏休みなどずっと家や図書館で宿題するのではなく、子どもたち同士でも勉強や学習ができる施設があると良いと思う。

49	部活動への補助（生徒の負担額が増えているため）をしてほしい。
50	夏休みなど長期休みに学童以外のかを検討してほしい。
51	羽村市にある東児童館はとても充実しているが、そういう所がないのが少し不満である。
52	児童館が河辺～新町地区らへんにほしい。
53	もううちの子は中学なので用はないのですが、児童館がもっと充実すると良かったなと思う。
54	既にある取り組みですが、10年ほど前に梅郷での子育て支援(体育館)は、参加するには「一旦家に帰ってランドセルを置いてきてから」というきまりが設けられ参加者が激減したためか、月に2回だったものが1回になった。梅郷地区は川があるため学区が細長く、バス通学している子も多数いて、一旦家に帰ったらもう一度向かうのは時間も労力も無駄だと思う。せっかく指導員の方がついて良い環境が整えられているのにとても残念である。これは噂なので余談になるが、きまりができたのは、親に言わずに子育て支援に参加した子供がいて、心配した親が学校に苦情を入れたからだと聞いた。もしそうなら親がちゃんと認識して参加するのを楽しみにしている多くの人たちが不便になるきまりではなく、「親に黙って遅くなることのないように」という指導をするという方向で進めてほしいと思う。
55	小学生についても両親の帰宅が遅くても安心して預けられる施設等があると、子育てに不安が無くなるのではないかなと思う。そうでないと、両親のどちらかがパートに切り替える、時短業務に切り替えるなど負担が生じ、子育てに躊躇いが生じると思う。
56	小学生が放課後に遊べる児童館のような施設がほしい。温暖化もあり、真夏は外で遊びにくいので、室内で安心して友達と遊べる施設がほしい。学童保育の設備を充実させてほしい。小学校低学年に通わせていたが、古くてかわいそうだった。民間団体が経営するのでもいいが、先生達があまりよくなく、子供は行きたくなさそうだった。もっと親や子供の意見を聞いて、充実させてほしい。
57	放課後過ごす場所がない。ゆうやけランドを毎日開所、雨の日など学校の近くに遊べる施設がほしい。小さい子と同じスペースだと小学生にとっては遊びにくい。
58	最近は青梅市も治安が悪くなりつつあるので、学校の行き帰りや遊びに関しても家の周りに一緒に行き帰りができる友達が居ないと不安である。登校班があれば年上、年下関係なく一緒に帰る事ができ、顔見知りにもなれるので良いと思う。
59	放課後子ども教室をもっと増やしてほしい。家に一度帰って公園で遊ぶのもいいが、やはり下校せずそのまま校庭で遊べたら安心だし、学童には入れていないけど仕事をしている保護者の方もいると思うので、放課後子ども教室で遊んでてもらえたら助かる。私達家族は去年、違う市から引っ越してきたが、そこは平日毎日やってくれていて、年間で500円支払って登録した子供だけ校庭で遊べた。シルバーの人達が見守り隊になってくれて、ボールも使えた。私も仕事をしているので凄く助かったし、子供も学年問わず色々な子と遊べたのが楽しかったようなので、放課後子ども教室が増えてくれることを切に願う。

⑨ 子育て環境や支援対策について（260件）

No.	意見
1	多子世帯への経済的支援をなくして、子育て世帯が増えることはないと思う。子1人と4人の世帯に同じように支援をするよりも、人数に応じて支援を拡充すべきではないかと思う。
2	タヤケランドの週の実施回数を増やしてほしい（家だと宿題をしないので、友だちと一緒に宿題をやれる環境があれば、宿題と遊びがまとめてできる）。

3	子ども食堂の週の実施回数を増やしてほしい(仕事で夕食が遅くなり、総菜やコンビニになる事もある。栄養面を考えると子ども食堂でのごはんはありがたい)
4	片親が仕事に重きを置かなくても済む程度に給付金(手当)が充実するとよいと思う。子どもが増えれば欠勤することも増え、収入が減ることを考えると子どもが好きでも多く産めないと思う。
5	給食無償化になってほしい。経済的に無償化になると助かる。
6	子育て支援への補助金を平等にしてほしい。
7	子どもが病気になった時に仕事を休んでも経済的に支援してほしい。
8	高校、大学在学中の経済的補助してほしい。物価も高くなり、出費がふえ子どもに様々な我慢をさせるしかなくなる。
9	ファミサポだと規約が細かくあるようで、今すぐ助けてほしいときに不便である。
10	多子世帯への子育て支援の充実、非課税、母子世帯への支援は手厚いのが多子世帯への支援がない。夫婦共に働きながら子育てをして、しっかり納税もして市や国へ貢献しているつもり。しかし、支援には偏りがあるように思える。市だけの話ではないと思うが、青梅市で暮らしている以上もう一歩の支援を切に願う。
11	問 26 にも記入したが、高校通学定期代の補助がでる(所得に限らず、最大いくらまでとか)ととても助かる。理由は塾代などでも学費がかかるため(中3→塾代、兄弟がいると大学、高校と学費がかかる。交通費だけでも補助があると助かる)補助という手当があるとよい。
12	児童手当の支給を所得制限なしにしてほしい(子どもの人数が多いので)。
13	小さい子を育てていると出かけるのにも荷物が増えて、公園や施設へ行くのもめんどうに感じ、なかなか外出しない家庭が増えてしまう。ひきこもってしまう人も多いのかと思う。ですから、子育て支援として、公園や施設の自動販売機無料バスやオムツを無料で設置されていれば気軽に出かけられてよいと思う。
14	オムツやミルク代などの必需品を支給してほしい。哺乳瓶のちくびなども消耗品で5～6個は必要で2～3か月毎に買いかえるので、かなりの金額がかかる。
15	多胎児の支援をしてほしい。
16	父親の育児や心がまえに関係する事や、勉強会や体験会などを半強制的にして、父親の自覚を促し育児参加させことにより、母親が早く仕事に復帰させることができると思う。
17	出産にあたってすべての費用を無償化にすべきである(受診、健診費用を含む)。
18	高校や大学までの高度教育まで義務化し、学費免除するべきである。
19	児童手当を増額するべきである。
20	ファミリーサポートを無料で受け入れてほしい。経済的にお金が大変な所はありがたい。
21	夏休み安心して遊べるプールを準備してほしい。例えば、青梅一小プールでもいいので開放してほしい。
22	一時預かりの金額を公費負担にしてほしい。行っている場所をもっと増やしてほしい。夜間の預かりをしてほしい(何度も利用していると負担が大きい。育児中は収入が減るのでより負担になる。夜子どものことを気にせずゆっくり寝たい)。

23	完全ミルクだとミルクの種類によっては月2万円、おむつも消費が早く月々の負担は大きい ため、様々なものが値上がりされている中、これらの助成があるのは非常にありがたい。
24	小中高全て毎年春に教材費等の補助をしてほしい。制服等出費が多すぎる。少子化が進むのは子育てにかかる費用を支援していただけない現状があるからと思う。低収入の方には支援があるが中収入の所には支援が受けられない。支援が必要ないのは高収入の方々だけ。お金がなければもっと働けば良いではないかと思っただ、それは働けない理由があるからである。親が子が体が弱い。子が休めば親も休まなければいけない。子が不登校で親は心配で働けない。家族の介護をしている。働けない理由はみんなそれぞれある。
25	給食費、教材費の無償化、高校までの無償化をしてほしい。
26	低所得世帯以外にも子育て給付サービス(乳幼児～高校生)があれば助かる。低所得世帯と同じように子どもを育てて行くのに食費、電気やガス代その他色々な学費等あるから。金銭的な理由で子どもを持つことのできない親も多いと思うので、手厚く支援してほしい。
27	給食費の無償化をしてほしい。
28	児童手当とは別に乳幼児の消耗品の配布をもっと支援してほしい。保育料ももう少し安くしてほしい。
29	1人親ばかりではなく、子どもが3人いたりすると本当に変な(物価上昇のため)、1人親ばかりではなく子どもの多い家庭への支援もほしい。青梅市内の飲食店で使える子どもの食事割引クーポンなどがあると外食してあげようかと思う。
30	保育園や学校の給食費を無料にしてほしい。子育てにはお金がかかるので、少しでも負担してもらえると助かる。その分で子どもの習いごとや子どものために使いたい。
31	給付金などがあっても、全て所得制限がある。家庭が高額な税金を払っているのに青梅市も所得制限をして給付をしない。高額な給料をかせぐためには朝早く通勤し、帰りも遅い。休みも少ないなど色々な理由もある。低所得者がたくさん入った給付金でのびのび旅行などに行き、高所得者は子どもを我慢させ休みなく働く。給付金なども入らない、手当もカット。人数多ければそれだけかかる。家庭状況なんてそれぞれなのに給料だけで見て全てカットされてすごい不公平。児童手当は国だけれど、それにしたい給付金も所得制限する青梅市にはとてもがっかりしている。もっと手当を公平にしてほしい。税金が高額すぎて生活が苦しい。
32	うちには子どもが5人いる。夫婦で視力が悪く子ども5人ともコンタクトやメガネが必要。眼科の受診料は無料になったが、コンタクトやネガネ代など、とても高額。上の子2人が高校生で経済的支援もしてほしい。
33	青梅市というよりは国全体の問題とは思いますが、未就学児の支援ではなく小学校以降の教育費の無償化(私学含む)等、子どもの将来の費用負担を考えるべきだと思う。例えば、子ども1人に対し毎月数万円もらっただけでは少子化は止められないと思う。
34	次世代育成手当(16才から18才までの児童がいる世帯に支給)児童手当が中学卒業までとなっているため、継続して支援してほしい。
35	子育て世帯に給付金うれしかった。自然も多く、買い物などもしやすい青梅大好き。
36	子育てしている期間の手当てをしっかりと行してほしい。育児1年～2年は短かすぎて、かわりたいだけ仕事休んでよければいいと思うが、市レベルじゃない話と思う。
37	父子家庭などに対する給付金などの対策をしてほしい。公務員が給料やボーナスを上げるなどするのなら、もっと子育て支援や他に必要な方に対することを考えてほしい。

38	ランドセルの配布（みんな青梅ブルーにするとか）。祖母の秋田県ではランドセルの支援。配布があり、みんな同じものを使っているそう。ランドセルは、とても高いので助かる方は多いと思うが、自分で選んでこだわりたい方もいるかもしれない。それと、給食費無料にしてほしい。
39	小学校の給食無償化、出産費用、検診費用の保険適応、大学の学費無償化、児童手当の拡充、年少扶養控除の再開をしてほしい。慣らし保育中も育児あつかいにしてほしい。
40	高収入であっても税金（住民税）があり、手当ては貰える事もできず、手元に残るものがない。非課税は給付もあり手当ても満額もらえ、高校生も無償になるのは仕組みがおかしいと思う。子育て支援というなら全て統一する必要があると思う。23 区は無償化、青梅市は所得制限がある時点で残念な市である。
41	問 26 で書いたようなサービスがあれば、たくさん助かるひとり親世帯がいると思う。
42	母子家庭だけでなく、ゴミ袋がほしい。
43	小学生全員が英会話ができるようにする。できないではなく、できるから考えてほしい。子どもがいなくては青梅市が終わる。老人ではなく子どもが次の世代を作る。誰もやらないことをやるべし。競艇にはもっと力を入れて収入を増やすべき。市ももうける事に力を入れることが大切である。
44	給付金は毎月、または税金（例えば消費税）を軽減してほしい。給料アップは見込めない。
45	親の収入に関係なく大学までの教育費無償化（教育費がどのくらいかかるか不安でもう子どもを産みたいと思えない）。
46	予防接種の任意接種無償化（必要なのうけられない人もいる）。
47	子の介護が必要なとき、会社の有給休暇がなくなってしまったときの補助金（働きはじめ子どもがたくさんいる人など、有給がたりなくてもお金がもらえる手助けがあれば休みやすい）。
48	伴走型子育て支援の 10 万円は、現金給付の方がいいと思う。赤ちゃんファースト 20 万ポイントあっても多すぎて困る。
49	まずは医療のサービスを良くしてほしい。市内で心地よく住める場所もなければ給付もない。あれば良いのと思います。
50	シングルだと金銭面に余裕がなく、子どもがアンパンマンミュージアムなど行きたがっている場所に行けず公園、川などしか行けないので給付金を増やす、手当てが入らない月をなくしてほしい。
51	3 人目を考える上で、教育費がネックになり躊躇している。3 人目に対する支援が充実すればよいと思う。
52	高校、大学進学にかかる費用援助、教育費が心配なので金銭面で安心して子育てしたい。青梅市も給食無償化してほしい。
53	教育費の援助または無料の支援をしてほしい。
54	家庭の都合ではあるが学区外（市内）に引っ越したときに、バスや電車等の定期券を出してほしい。教育を受けていることに変わりはないのに、通学の証明があれば補助してもらえると、子どもの願いを叶えられる。学区外だけれど、大好きな学校で友だちといたい。
55	児童手当の支給期間の延長をしてほしい。乳幼児は正直出費があまりないのに対して、中、高、大学と進むにつれ、食事の量も活動の幅も増えとてもお金がかかる。そのフォローが必要だと思う。

56	医療費助成が 15 才までではなく、高校生 18 才までであると有難い。
57	未就学児だけでなくその後、小、中、高でも悩みはあるし大きくなってくる。金銭的にもお金が必要な時に給付してほしい。小さい時にもらってためておく人とおかない人があると思う。またひとり親の所得制限をなくしてほしい。給付をもらうために所得を減らしている人もいて、子どもという時間を仕事にあてて将来のために働いている。どれだけあっても足りない中、それで給付金がもらえないのは、ひとり親は貧困から抜け出せないのではないかしらと思うし、子どもの教育格差は広がると思う。
58	新町にある子ども未来さんがやっている“みらくる広場”はよい取り組み（家で 1 人になってしまった時に行ける）だと思う。
59	青梅市に住んでいる外国の方との交流の機会をつくってほしい。
60	長男が高校生になりましたが、高校生の方が定期代や部活動を続ける上でとてもお金がかかる。高校生への支援も増やしてほしい。
61	給食費、教材費などの助成金の枠をもう少し広げてほしい。登下校見守りをしてくださっている近所の方へ何か支援をしてほしい。
62	義務教育無償化（給食費や教材費が高くて結構な負担）せめて給食費だけでも無償化にしてほしい。
63	給付金の区分で「〇〇まで」と切るのではなく、段階的な区分にしてほしい。「〇万～〇万まで」「〇万～〇万まで」みたいに。生活が苦しくて働くのに一万稼ぐと給食費援助が半額とか、受けられないとか、どうすればよいのか。
64	子ども 6 人を育てている身として、子どもが多い世帯になにかあれば（給付金など）よいと思う。
65	給食費、教材費などの無料化してほしい。すべての子どもが平等に困ることなく、食べられ学べるようにしてほしい。
66	非課税世帯の支援ではなく、どの世帯の子を持つ家庭も平等に支えてほしい。物価高、ガソリン、電気代の値上げに税を払っているのに何も支援もなく、毎日きびしいです。口だけでなくいち早く行動にしていってほしいと思う。小中学校の給食費も無償化が進んでいくことを望む。
67	物価高騰、光熱費など上がり非課税世帯だけではなく、他の地域であるようなクーポンや商品券があると助かる。習い事とかさせたくてもそこまでお金が回らない。共働きが今多い中子どもたちと過ごす時間が限られてしまっているので、給付金などがあるとありがたい。
68	給食、制服費用を全世帯援助してほしい。子どもがいると避けられない出費なので負担を減らしてほしい。中学入学時が不安。子どもの習い事の費用を青梅市内の施設なら月に 1 万円まで支給してほしい。兄妹と平等に考えると出費が増えてしまうため。米の現物支給をしてほしい。食費が物価高騰で大変である。
69	月に 1 度、オムツ 1 袋配布（3 歳頃まで）をしてほしい。オムツの消費量は多く、保育園に通っていれば消費量はもっと増える。オムツの節約は難しく、子どもが年子や 2、3 歳の場合オムツだけでの出費がかなり多くなるため、少しでも支援があるとよいと思う。
70	学校給食の内容を充実してほしい。給食費があがってでもしっかり栄養がとれるようにしてほしい。
71	出産前後のサポートの期間をもっと長くしてほしい（産後 6 ヶ月までだと思うので）。現在子どもが小さい（未就学児）ので、小学生や中学生、高校生など大きくなった時それぞれこうあったらよいと思う支援が出てくると思う。

72	子どもが小さいうちは手当てもあるが、大きくなると塾などの教育資金に大きな額が必要になってくると思う。そこをもう少し支援してほしい。
73	ワクチン接種（最低限はインフルエンザワクチン）、隣接市ではインフルエンザワクチンが無料です（4000～3000）×2。おたふく2回目なども費用がかかり大変。子どもが2人いるので、インフルエンザ1、2回目とあるので費用がかかり大変。小学校の子どももいますが、給食費も毎月かなり年間約5万円負担しています。保育園の給食費約6万6千円かかっています。家庭への負担があるため、是非給食費無償化してほしい。
74	国もその姿を後押しするかのように共働きをサポートしている。もちろん本当にお金がなく困っている人もいると思うが、そうでない人もいると思う。前者の方や本当は働いてお金があればとは思いますが、なんとかやりくりしておうちで子どもをみようと考えている人のためにも、もう少し金銭面的なサポートを行い、お散歩につかえる安全な公園をつくったり、とても寒い日や炎天下の日でも遊べるように室内のあそび場を多くつくり、地域の人みんなで将来を担う子ども達をあたたく見守る環境をつくっていくべきだと思う。どうかご検討をよろしくお願いします。
75	オムツや粉ミルクを毎月〇〇円分支給（自宅に配送される）をしてほしい。乳幼児の必需品であり、産後は身体を休める事を優先したい。 児童手当の増額、または現金支給。結局お金さえあれば、シッターを頼んだり教育費を気にせずいられる。子どもに関わる費用全て無償となれば、ほとんどの問題は解決する。
76	兄弟が高校、大学になると金銭面での負担が大きい。安心して私立高校を選ぶような補助がほしい。
77	もう少し非課税世帯だけでなく、全世帯に子どものための給付金がほしい。生活が苦しい。子どもの服を中古でしか買えない状況、なんとかしてほしい。
78	オムツとミルクの無料配布があれば、経済的に助かる家庭が増えると思う。
79	障害のある子への支援、その家族への支援がもっと充実してほしい。新たなサービスは不要だがいままあるサービスの周知や日数上限を上げるなど、改善してほしい。
80	給食費を無償化してほしい。
81	ひとり親世帯の児童扶養手当や児童育成手当など、所得によって支給されていないが、支出も多かったり教育費が支払われていなかったり、ハードルを下げてほしい。
82	オムツ、ミルクの無料配布（月1回、3才まで。ミルクは2才まで）をしてほしい。
83	給食費無料化（もっと子どもに対する予算を増やしてほしい）。
84	市として子が産まれた時のお祝い給付金を実施している他市の話を聞くと、青梅市は子育てに力を入れているのかと感じてしまう。
85	学童や小学校から帰る時の通知メール、一時保育の利用しやすさ、母親がマッサージ等受けられるサービス、18歳までの医療費無料、子がいることで時間的にも金銭的にも負担がある。
86	児童手当の所得で制限されている部分を市で給付してほしい。子どもに関する支援は所得によって差別しないほしい。理由は、税の負担感は重く、教育費もかかり、生活は全く楽ではない。

87	0、1、2才の保育料無償化（兄弟姉妹がいる家庭は特に経済的負担が大きい） 子育て世帯に給付金があると良い（経済的負担を少しでも減らすため） 中学、高校へ上がる時の支援をもう少ししてほしい（年齢上がると更にお金がかかる） 子どもと楽しめるイベントを増やしてほしい（子どもと一緒にイベントへ行くことで楽しんだり、色んな体験をさせたい）
88	子どもがもっとほしいけれど、経済的な理由であきらめました。妊婦検診から高校卒業までの援助がもっとあれば、出産しようと思う人は増えると思う。
89	高校から教育費や医療費がどれくらいかかるか分からず、漠然と不安を感じている。高校から無償化や医療控除ができれば良い。
90	第3子から保育園の無償化と、3人目の園を利用する時に知った。周りも知らない人が多かったので、一人目出産の時など早めに知る機会があると嬉しい。
91	ベビープログラムの2人目以降が、2人目の時になかったのが3人目で参加できて良かった。コロナ禍だったので、開催がうれしかった。個人的には「B、P3人目」があれば良かったが（3人の方がいなかった）、B、P1、2はずっと続いてほしい。
92	子どもの生活必需品（おむつやミルクなど）の無料配布サービスなどがあるとよい。
93	大学進学に係る補助等の経済的支援（教育費の中で最も負担が大きいので）。
94	将来子どもにいくらかかるのか不安になる（学費等）進学のタイミングでお祝い金のような形で給付金等もらえるとうれしいと思う。しかし、給付金もらえるからといって子育て世帯が増えるとは思えない。そのためにはまず若い移住者を増やす事や若者の結婚を推進しないといけないと思う。税金使ってこのアンケートを実施されていると思うが、あまりに中身の無い質問ばかりでおどろいた。これでどんな実態が分かるというのか。これがムダにならない事を願うばかり。
95	非課税世帯だけでなく、助成金や給付金を入学や進学のときもらいたい。
96	非課税世帯ばかり給付金出しているが、全世帯ほぼ物価高騰していて苦しい。給付金希望。
97	学用品の購入に関する補助（上の子もいて、毎年進級する度に何かと要りようになるため。ランドセル、学用品の購入支援などがあると助かる）。 タクシー代に関する補助（免許がないので、主人が仕事の日子どもを連れて歩きや公共機関を利用して健診や買い物等に行かなければならない状態）また、緊急時（子どもの急病、けがなど）のとき、気軽にタクシーが使えたらよいと思う。
98	給食費無償、予防接種費用助成などの費用助成。経済負担がなければ受けやすい。他のことにお金を使うことができるため。制服支給、学校教材無償支給などの物資提供。同上
99	給付金等がもう少しあると助かる。だが青梅市は子育てがとてもしやすい環境だと思う。青梅市が大好き。長く青梅市にいたい。
100	高校、大学の無償化をしてほしい。
101	給食費の負担（全額、一部）、物価や光熱費の高騰で少し苦しさがある。
102	物価高にともない、生活の面で段々余裕がなくなってきたので、経済的な支援をより充実してもらえると助かる。
103	インフルエンザ予防接種の子ども無償化。他市では無料だから接種率が高いと聞く。学校で予防接種を行ってもらえれば嬉しい。

104	0才から保育料無料。子育て支援金。
105	明石市のような5つの無料化。子育てにかかる経済的負担の軽減は、人口増加につながるため。親の所得に関わらずすべての子どもたちにサービスを届けるため、所得制限をなくす。
106	おむつ補助、高齢者にはおむつ補助があるが、乳幼児はなぜないのか。港区の高齢者は所得制限なく、おむつ補助があった。乳幼児についても補助があると助かると思う。
107	子育てに関する何かしらの費用の支援をしてほしい。物価高や給料が上がらない中で、何かとかかる費用あれこれがバカにならない出費である。これから(数年後)就学していくのに不安しかない。
108	お母さんおつかれ様支援(ノーストレス) 青梅市で生まれ、育ち、子育てしている人→月1万円 (どれか2ヶ月7000円)(どれか1ヶ月5000円) このくらいの区別をしないと次の世代が根付かないと思う。長く青梅市にいたいことがあるママにも、遅くなり申し訳ない。延期していただき助かった。
109	昔は家賃などの給付もあったが、いつのまにかなくなっていたり、金額が下がっていたり、物価は上がっているのと思う。
110	税金を納めている家庭にも充実した教育的支援をしてほしい。
111	給食費無償化(子どもの人数が多くて大変) 高校無償化(収入にかかわらず)ほぼ高校には行くと思うので、義務教育の方向で考えてほしい。
112	大学生2名、高校生1名の教育費、交通費が大きな負担となっている。高校生の医療助成が所得超過で却下されてしまい残念だ。
113	収入に関係なく、手当てを同じにしてほしい。中学生、高校生は小学生以上にお金(教育費)が必要で、平等にしてほしい。
114	所得に関係なく、医療補助が高校生までとしてほしい。
115	給食費の無償化、多子世帯への補助を充実してほしい。1人っ子や子どもがいない世帯は裕福に遊んでいるが、子どもが多いと大学費用等を考えると節約して生活している。大学費用が高すぎる。500万×3人分を考えると、とても遊んではいけない。
116	学習塾に行けない子どもに対し、代わりになる勉強を教えてもらえる場がほしい。もしくは塾へかよえる金銭的支援があると良いと思う。金銭的な理由で行けないことが多いと思う。
117	私が育った関東の地方都市より青梅市のほうが、子育てするにはよほど恵まれていると思う。子育てに関して現金を保護者へ支給(現金振込)するならば、まず小中学校の給食費にまわした方が子どもの為になるのではないかなと思う。給食費の不払いの家庭もあるようだ。
118	中学、高校の通学費用や授業料の無償化をしてほしい。費用面での負担が減れば、子どもに目を向ける時間的、精神的余裕が持てると思う。
119	公立小中学校の講師や採用数を独自に増やして、きめ細かな対応ができる学校にしてほしい。学校や教育への予算増をしてほしい。 給食費を無償化にしてほしい(区部との格差を感じる)。

120	年度末近くに給食費を青梅市に負担してもらったが、継続して行ってほしい。市民税をおさめている。実家も親もなく、しっかり子育てをしています但助けてほしい。せめて子どもにだけは不自由なく生きてほしい。未来ある子ども。無償が無理なら子ども手当を増やしてほしい。
121	給食費を無償化してもらえると、子育て世帯は経済面、金銭面で大変ありがたいと思う。
122	ひとり親や非課税世帯ばかりが大変ではない。ひとり親(その親などが支援しているし、実家にいることが多くそれなりに生活できている)非課税世帯(生活保護受けて、若いのに働きもしない人をよくみて知っている。税金から生活費をもらっているのに、更に国からもらえるのは)いずれにも該当せず、少ない給与でギリギリの生活している方が、何の支援も受けられず大変厳しい状況。死ぬことさえ考えます。子どもへの支援をもっと平等にしてほしい。
123	給食費無料化をしてほしい。
124	体験学習やイベントの充実した支援をしてほしい。仕事などで時間がなく、費用もないので、なかなかしてあげる事ができない。
125	高校、私立でも学費全額負担してほしい。
126	青梅市という枠組のお話ではないと思うが、手当てや給付金が本当に困っている人のところに行きわたる仕組みだということ。同じ3人兄弟なのに、年子だと全員手当てがもらえて、年がはなれていると対象外になることが多いが、お金は同じようにかかると思うし長男や長女が成人して働きだしていたとしても、本人自体がバイトで小遣いをかせぎながら奨学金を借りて学校に通っている。その子の収入が世帯の収入かのように考えられている(そんなつもりはないのかもしれないが)制度に不満がある。
127	子どもの医療費や児童手当の拡充(～高校生まで引き上げ)してほしい。お金のかかる世代こそあったらよいと思う。 小中学生が乗れるコミュニティバス、もしくは市内を走っている交通を利用できるバスがほしい。
128	経済的支援が充実した環境を望む。自身は体調面や体力面の関係で、フルで働くことが難しく、来年は子供が高校に入学するにあたり、様々な費用がかかることも予想されるため、今から不安を感じている。受験生チャレンジ支援や奨学金制度など活用していきたいと思うが、メリット、デメリットなどを考えたりもしてしまう。充実した学校生活を送らせてあげたいと思う親心から費用の支援制度をもっと気軽に利用できたらよいと思う。
129	子ども4人いる。大学2年、高校2年、1年、中学3年です。大学等に全員入れる場合、かなり経済的負担がある。奨学金も利用しますが、所得等によって受けられる内容があり、所得を制限している。大学へ行かせない選択もあるが、本人たちの希望に合わせた進路を選ばせたいが学費の問題、生活費、学校への交通費等々出費は多い。しかし、所得を制限されると生活費だけでも負担が大きく、困っている。物価高もあり成長期の子どもたちへの食費もきつい。大学へ進学は塾が必要かと思いますが、通えません。お金がなければ進学も難しいと意欲もなくなります。とにかく子どもの教育費、食費などとならないか、考え中。義母の介護もあり仕事の制限で難しい。良いアイディアを考え中。大変失礼なことばでたくさん愚痴を言ってしまった。ご容赦のほどよろしく。
130	中高生が安心して進路を選ぶように、進学費用の支援が充実した環境を整えてほしい。子育て世帯はお金が無いと話している人が多い。そしてネットワークからこの市が子育てしやすいか皆よく調べている。青梅市ならではの対策があれば、もっと子育て世帯が増えると思う。光熱費も高い。あと給食がおいしくないと皆よく話しており改善してほしい。

131	奥多摩では大学生にも通学費が出る。日の出ではチケットで子育て世帯に支援があるそう。青梅市は奥多摩などと同じように田舎で不便なのに、子育て支援では近隣市町村よりだいが劣っており遅れていると思う。子育てで本当にお金がかかるのは、高校、大学からなのでそこからの支援によって進学率もかわり、優秀な人間の育成につながると思う。児童手当を、親に現金支給すると他で使われる可能性があるため、高校の授業料のように直接、市が払うか、定期券などの現物支給が良いと思う。
132	学力向上のための学校の補習、夏期・冬期・春期時の補講や講習、塾の費用の補助、家計負担の低減など、市民の民度向上のため支援してほしい。
133	大学が一番お金が必要と思うのに、支援がないのはおかしいと思う。高校、大学の方が教育費が大変。
134	大学に進学予定だが、大学生にも手当があったら生活が助かる。
135	どうしてもいつも世帯主の年収で給付金をもらえるかももらえないか決まるのか。ちょっと本当に数万円オーバーしただけでももらえない。＜やすい。税金払っているのに私も働きたいけど、家庭の事情でフルでは働けない。世帯主の年収で決めないでほしい。医療費もうちは該当しない。「奨学金貧乏」大切な子どもの未来を考えるなら平等であってほしい。あったら良いと思うサービスって何でしょう。どうせうちは該当しない。
136	給食費の無料化。通学時の定期の補助。高校、大学入学祝い金のようなもの。産前、産後、小さい子どもの補助金等は沢山ある印象だが、一番かかるのは高校、大学なので、そちらの補助金を充実させてほしい。
137	みずぼうそう、おたふくも費用の助成をしてほしい。学校の制服の助成をしてほしい。
138	長期休暇中の給食サービスをしてほしい。仕事をしながら栄養と安全面、費用を考えながら昼食を用意するのはなかなか大変な家庭が多いと思う。偏った食生活になってしまう子ども達が多いと思う。
139	希望する支援（申し込んだもの）が受けられるとよい。定員オーバーで受けられない、ということがないから。
140	ヘルメットの購入場所をもっと増やしてほしい。
141	学童も給食にしてほしい。
142	小学生対象の夏休み等、長期休暇の昼食ケータリングサービス（もちろん費用負担でよい）
143	モラハラ家庭への調査を行ってほしい。
144	ランドセルを廃止してほしい。ランリュック、ランナップ、ナップランドなどのランドセル型のナップザックのような物を指定してほしい。1万～2万と家庭の負担が軽く、荷物が重い今の小学生にはよいと思う。自分の家だけ導入しようとしたら、まわりと違うのはイヤだと言われ「同調圧力」が働きむずかしいので、行政が積極的に取り入れるようにしてほしい。
145	道の駅を作してほしい。職場体験などに行けたらいいと思う。 子どもの移動手段は自転車が多いため、自転車通行帯を整備してほしい。 今の道路状況ではとても危険だと思う。
146	私立の小学校へ通学しているため、青梅市のサービスを利用する機会があまりない。
147	家庭に補助金をもらうことはむずかしいと思うのでペイペイ 30%還元をまた実施してほしい。

148	ゆったり過ごすことのできる産後ケアホテルの充実化をしてほしい。希望者はいつでも入れる、何度でも利用可、費用の助成があるとよい（青梅市はほとんど利用できるところがない。場所が家から遠い）。
149	インターネットによる情報が少なすぎる。乳児を育てていると、空いた時間にスマホで調べたり、予約できたりしないととても困る。小児科の充実（ネット予約できるようにする等）も必要。早急に対処してもらいたい。子育て支援（広場等）についてもネットで予約できるようにしなければ、今後若い子たちの利用はのぞめないかと思う。今のサービスはとても消極的に感じる。
150	子どものおもちゃ、服たくさんあっても売れず、すてれない（思い出があり）ので、気軽に出せるバザーができれば嬉しい。
151	青梅市は子育てにはあまり力を入れてないと感じる。以前行ったことがある「ママパラダイス」みたいなイベントをもっとやってほしい。なぜあのイベントは開催されないのですか。私の知ってるママたちは楽しみにしている。私も前に市長とママが話せるという場に行ったことがあるが、意見を言ったら帰り際に子育て課の方に「あんなこと市長に言って」と言われ本当にありえない。結局市長や子育て課の人が変わって、理解ある人がしっかりしないと子どもは増えないし、こんな所で子育てしたいと思わない。もっと考えてほしい。
152	子育て中のママが短時間空いている時間に少しでも働ける場所や、そういった求人情報の発信をしてほしい。子どもの体調不良などで少し収入を増やしたいと思っても思うように働けない現状。在宅ワークなどでできたら理想的だが、そのためのスキルをつけるための学びの場があったらよいと思う。
153	また、このようなアンケートをするのであれば、アンケートを実施するというパフォーマンスではなく必ず何かしらの改善を行うべきだと思う。おそらく行政の自己満足で終わると思う。
154	子育て相談会が木曜日のための、他の曜日にもあったらより行きやすい。
155	親子で入れるカフェ（もしくは食堂）があったらうれしい。子どもの月齢、年齢によってメニューが幅広くなってしまうので、離乳食持ち込み可などしてほしい。いつも家であくせくしているご飯時間が明るくたのしくなったら良いと思う。
156	母親同士の交流の場が、平日にたくさん設けられているため共働きだと参加しにくい。土日になんかそういう場を設けてもらえると助かる。
157	私は特に困っている訳ではないが、駅に保育園まで送迎してくれるサービス（有料）があったらいいのではないかと思う。他市をテレビで見た時、住みやすそうだと感じたから。
158	本当に安心できるファイナンシャルプランナー（FP）に家計相談ができるサービスがほしい。某マネードクターのように無駄で手数料の高い保険商品にひっかかり、金銭的に困っている人達をたくさん見てきたから。
159	明石市がやっていて青梅市がやっていないことを考えれば、人口をもっと増やせると思う。
160	定期的に社会のルールや交通教育を学校と違った場所で学べる場所がほしい。日常的に接している親や学校の先生からだとなんか出て響かないと思う。
161	年少の子は2年後に小学生になるが、進学することになる地域の小学校や中学校についての情報が知りたい。
162	まずは職員の質を向上してほしい。健康センターで相談した時や電話対応で何度も嫌な思いをしたことがあり相談しにくい。

163	生活保護受給者以外の働き世代、税金を納めている家庭への支援があっても良いと思う。毎日頑張っているのに税金が高いのと、全く働いていないのに生活保護受給者の方々の方が生活が賡済であると思う。おかしい、給食費や教材費など受給者の方々もみんなと同じように食べたり使うものであるなら、同じように払うべきである。なんでも支給しすぎだ。
164	0才〜6才までの子どもがいる家庭への保育園、幼稚園、幼児園の入園案内等があると、入園するにあたっての家族での考えや、どうしたらよいのか理解することができると思う。
165	現在だけではなく、その時に必要な支援がほしい。アンケートなど、こちら側が発信（伝える）できる仕組みがほしい。
166	障害や病気のある子が+αで学べたり遊べたりする施設が充実していくとよいと思う（+αとは保育園や幼稚園以外）あまりないので。 青梅市のHPが見づらく探しづらいので、もう少し検索しやすいようにしてほしい。
167	学童保育の仕組みが分かりにくいので、表現方法を変えてほしい。令和5年度のしおりを見たが、1ページの表にある「学童保育名」「クラブ名」の違いが分からない。また、インターネット検索をした限り公立の学童（こどもクラブ）で子どもがどのように過ごしているのか分からず、不安に感じている。しおりの中に1日のスケジュールや活動内容を掲載してもらえるとありがたい。習い事のできる学童保育（私営）、できれば小学校からの送迎つきがあると最高。通っている保育園の先生方にはとても感謝している。一般的に保育士の先生方の労働時間（サービス残業、持ち帰り含む）が長く、賃金が低いと言われているのをよく耳にするので、国だけではなく市独自の取り組みとしても保育士の就労環境改善に取り組んでもらいたい。小中学校の先生方も同様に思っている。
168	保育士として資格があるので、保育士募集などの情報も市役所等に出してもらえると保育士不足も解消されて、よりよい保育へとつながると思う。
169	不要になった子どものおもちゃを寄付できるサービスがほしい。その他、服や生活用品も気軽に寄付できる窓口がほしい。
170	特支に関して公的サービスは年々手厚くなっていると思うが（特支に関しても、じょうちょともう1つが分かれて各小中学校に配置されていたり）、なかなか利用者が簡単に利用できない（敷居が高い、近所の目が気になるなど）現状がある。大変でしょうが就学時健診前に（健診時でも）保護者全家庭に困りごとの聞き取り調査を行ってほしい。就学児童にかんたんなテストがなく、WISCを行ってほしい。特別感なく、1人1人にあった就学を提供できると思う。
171	緑の多い青梅市での子育ては概ね良好。しかし、一つお願いがある。私は今、3人の子育てをしており、保育園等たくさんの人の手によって子育てができている。だが、青梅市では下の子が1才半になるまでに仕事復帰しないと上の子が退園になってしまう。この1才半を廃止、もしくは法律でも定められている（育休の）2才までにしてもらえないか。様々な事情で復帰できず退園になってしまう。子育ては一人では決してできるものではなく行政、地域、保育園等のご協力で何とかできている。支離滅裂な文で申し訳ない。どうか青梅市長、青梅市の子育て応援課の皆様にも届くよう願っている。
172	初産の方向けに出産後の悩み（赤ちゃんの向き癖、母乳の出、メンタルリープなど）はこんなことがあるなど、経験者の方の意見や悩み、アドバイスを见れる冊子やアプリ、用紙があるとよいと思う。子どもを産んでから知らなかったことがたくさんあって、戸惑うことが多くあり、母子手帳を配る時に一緒に目を通せるとういと思う。
173	サイズアウトしたオムツを寄付（もしくは買取してもらえ）できて、格安もしくは無料で欲しいサイズのオムツをもらえるサービスがあれば、ムダもなくなるし助かると思う。すぐにサイズアウトしてしまうが、ため買いしてしまうので。

174	小学校で市内一律な対応であれば問題はないと思う（飼育動物が死んだら終わり/運動会縮小/夏休みプール、算数教室なし/児童主体（フェスティバル）イベントなし/4時間短縮授業多）。支援でも働く側の人手不足、意識低いとなると本末転倒である。 部活動はスポーツクラブ、クレーン対応は弁護士、先生は得意な科目だけ/予備校や企業招く、イベントはイベント会社などプロにお願いするのもよい考えで、教育側の働き方改革クリアと思います。全てのアンケート結果を中高年ばかりで話し合わず、有意義なものにしてほしい。
175	商工会などと協力して企業へ育休制度などの研修会を行ってほしい。会社のサポートが育児には必要だが、制度や環境が整っておらず、取得をあきらめている世帯は多いのではと思う。
176	給食をオーガニックにするなど、食と子どもの成長の関わりについて、よく知ってほしい。
177	発達相談、ならい事をさせたい（やらせたいことはたくさんあるが、近くなかったり、月謝が高かったりする）。
178	障害や病気を持ちながら子育てしている親同士の交流の機会がほしい。 障害児をもつ親同士の交流の場がほしい。
179	自分の子どもはフリースクールに通わせている。日本のフリースクールのカテゴリーが障害を持った子や、不登校の子どものためとされているため支援を受けられない。なぜ公立に入れないのかと言われれば先生方というよりも教育内容や、周囲の親の意味のないものはいらないから。現在の学校では仲の良い親と色々な活動をしているが、やる気のない人達と関わる気はない。そのような未来が見えたので学校は変えた。教育の自由をうたいながら自由ではない頭の悪い方針に杭をさしてほしい。
180	息子3人いて、三男が高3なので今さらサービスなんて思いつきもしないが、都のことを市に言ってもしかたがないが、都立高で費用がかかりすぎるのに学力ではなく人間力の低下がすごく、社会に出てからの耐性の無さが問題なのではと思う。そんな子どもが次世代に子育てでなんかできないと思う。ちやほやするだけのサービスではなく人間を育てるための支援サービスを考えてほしい。
181	バス通学の子は市から定期を支援して貰っているが自転車通学の子は雨の日はバス代自腹で登校している。うちの子は健康の為に自転車通学を選択しているが、バス代が大人料金の為小雨が降っても自転車で行ってしまうし、帰りに大雨に打たれびしょ濡れになって帰って来た事も多々あり、それが原因で風邪を引き休んだ事もある。自転車通学の子にもバス代を支援して頂けると助かる。
182	学校給食費無料になると良いと思う。私がまだ学生の頃、給食費が払えなくて督促みたいなのを渡されている子をみかけ、親側からすれば払ってもないのに食べられるのはおかしいと思うし、また親が払えなくて、払わなくて、子どもが肩身の狭い思いしているのは可哀想だからです。なら一層のこと、無料にすれば皆平等に育ち盛りの子が食べられるのではないかと。また、親の負担も楽になると思う。
183	はむらんのような市営のバスがほしい。民間のバスの本数は少ないし、子連れだと肩身が狭いことが多い。
184	年収が高くても生活に変化があったのは同じ。分断を招く所得制限は辞めていただきたい。
185	オムツ支援等定期的なサービスがあるとありがたい。支援センター等でプレゼントを行うと利用者はふえるのではないか。
186	正直お金があればいくらでも子供産む！物価高をどうにかしてほしい。児童手当もっと増やしてほしい。
187	第三子からではなく第二子から助成が受けられるようになってほしい(保育料など)

188	不登校生徒が無料で通える場所をもっと増やしてほしい。数力所あるけれど通う手段などで行けない子が多いと思う。大門市民センターでやっているふれあい学級の分室のようなあたたかく緊張せずいられる場所がたくさんあると親子ともにとても安心できる。
189	こどもへの給付金支援をもっとお願いしたい。
190	教育費に関する手当を増やしてほしい。
191	低所得世帯しか給付金が出ないので子育て全世代への給付を増やしてほしい。
192	子育て中の1～6歳がいる家庭に毎月5000円でも給付してほしい。
193	未就学児もお金がかかるが、中学から交通費、制服代、食費など大人並みの料金になることにも目を向けて手当を考えてほしい。今回高校生医療証はものすごく助かる。保護者が安心できる事は子供にかかる費用がしっかり守られること。習い事などは個人の自由なので小学校教科書無償があるのであれば、給食費、教材代、新年度スタートだけでも物品代無償など、修学旅行などの積立もかなりの金額で行かれない子もいるのをご存知ですか？もっともっとしっかりと徹底した子育て支援をお願いしたい。
194	給食無償化教育費等が少しでも軽減されればいい。
195	子どもが3人小学校に通っていて、給食費を3人分払うのが大変なので、1人、2人分でも良いので（本音は全員）市や国で負担してもらえたら有り難い。
196	高校生まで月額5,000～10,000円くらい支給があればありがたい。もしくは、青梅市内で使える商品券の支給。とにかく経済的な不安が大きい。物価高もあり、支出がある。幼稚園の無償化と言っても給食やバス代など月々の支払はそれなりにある。他の市区町村に比べて、そこまで青梅市がいい！というメリットがない。
197	子供に対しての支援はもっとあっていいと思う。自転車のヘルメット補助事業はありがたく使用させて頂いているが存在を知っている方は少ない。また、申請に市役所に行かなければならないというのは働く保護者にとってはかなり難しいので子供の命を守るためにももっと簡素化をお願いしたい。児童館がないのはあり得ない。学童に行かない（入れない）子供の行き場が公園しか行政が用意してないのは…最寄りの児童館が隣の市に行かなければならないという事実は子供を産むまで気が付かなかった。保育園、学童保育も激戦で先生方もお忙しい中ご対応いただいているが、入れない方も多くいる現状。児童館があれば学童に入れなかった子供にとっての居場所にもなると思う。現在学童保育を利用していますが夏休みにお弁当の業者が入っていただけ助かったが、冬休みや春休みにも利用できると負担が減り助かる。シングル家庭の方も知り合いにいらっしゃるが1人で複数のお子さんを抱え大変なのが伺える。我が子は発達に問題があり通級に通っている。学校からの指摘（子が小さい頃から3歳児検診、保育園や病院で相談したが、特に問題ないと言われていた）で診断を受けることを勧められたが、学校、市や保健師、診断からの病院などの流れが初めてのことで非常に分かりにくく連携が取れていないため、あちこちに連絡をして診断を受けるまでに時間がかかった。支援が必要な子供に対し、支援が始まるまで1年近く待たなければならぬ現状はいかがなものかと思う。子供は学校の荷物も多く、休み前になると重たい荷物を抱えて帰ってきている。教科書やノート、教材など学校に置いておいても問題ないものの持ち帰りを減らすことも考えてほしい。また、PTAの活動も親の負担が大きく仕事をされている方が夜集まり作業をしなければならない現状を抜本的に変更できないのか学校のことからとせず市全体で考えていただければ幸い。親と子に負担の少なく安全な生活ができる青梅市になることを願う。
198	給食費無料、休んでも毎月同じ金額を請求されるので無料だと助かる。保育園のバスの交通費無料赤ちゃんがいて送り迎えが厳しく利用させてもらっているが毎月2人分かかかるので厳しい。

199	現在不登校で、ふれあい学級を見学したが、不安感が強い自閉症(軽度)なため、児童生徒がそれなりに居る環境に本人が納得出来ず、通うことが出来なかった。勉強も拒否しているため、どんどん学校に戻れない状態になってしまう。そう言った子でも孤立せず学校に復帰を目指すように、個別支援がもっと充実したら良いと思う。
200	宛名の子は現在、保育園に通っている。保育園では月ごとにイベントやお誕生日会があり園でも毎日違う遊びをしてもらい、親が見ていても保育園の生活は楽しそうだなと思っている。安心して預けられている。宛名の子の兄弟は現在、学童保育に通っている。夏休みや冬休みは共働きですので1日中、学童保育に通っている。学童保育だと遊びなどにも限界があり来年は通ってくれないのではないかと心配している。保育園から小学校という生活の環境が変わっている事は理解しているが、小学校低学年の子は学童保育で過ごす時間が多いため、充実した時間を過ごせるように青梅市からの子育て支援で何かやって頂けないかなと思った。宜しくお願い致したい。話は変わるが、医療費助成の範囲が変わったり(小学生も200円から無償)、保育料に関しては子供3人目は子の年齢関係なく無償化になったりととてもありがたい。(これで3人目を出産する決意ができたと言ってもいいぐらい)様々な問題があるかと思うが、これからどうぞ宜しくお願いしたい。
201	子育て広場などはあきる野市のこころのという施設を見本にして新しく、広く、保育士を在中させるなどの工夫をすれば多少は青梅市にも子供が増えにくると思う。給付金の頻度も微妙な上に金額が少ない。子供がただでさえ少ないのに給付金くらい増やした方がいいと思う。児童館や学童の少なさも問題。そして公園の整備されない具合もすごい。歩道もすごく狭くて車もビュンビュン。これじゃ散歩もいかせらんない。近所の老人は子供に優しくないし、ゴミ屋敷も多くて正直不安。ブロック塀が倒れたニュースが最近流れてきたが、うちの近所のブロック塀は2mくらいあって、しかも斜めについて倒れてきて子供が下敷きになったら確実に死ぬ。それも市役所に何度も相談したが受け入れられず。そもそも青梅市にも子供を増やしたいと思っているのか？疑問ばかり。子供を増やしたいなら、若年層の家庭を増やしたいならもっと努力するべきなのではないか。
202	幼稚園までは助成金があり助かったが、小学生以降も支出は多くなるのに助成金が無い。一定収入以下の方に助成金があるのは存じているが、それ以外に該当しても決して楽な支出額ではない。教材費、給食費、学校に着ていく服、すぐに壊れる傘、すぐにサイズアウトする靴、塾に通わせる…上げればキリがない。せめて塾に行かなくても良い教育が受けられると良い。先生方の負担軽減のため外部委託でもいいので放課後学校で補習が受けられたり、英検、漢検が受けられるプログラムがあるなど、質の良い教育を望む。
203	大学まで教育費がかからない制度があったらいいと思う。奨学金返済などが負担となり(なかには40歳位まで返済が続く人もいると聞く。)金銭的な負担があると、経済的に先々の将来の事まで考える余裕がなくなる、結婚しても住居や車などの購入が難しいなど、多方面において悪循環になると考えられるので、教育費がかからないくらいしがあったらいいと思う。
204	子ども食堂にもつながるところがあるが、給食のない幼稚園に手作り給食を提供するサービスがあると助かる。現在通園している幼稚園は、外部のお弁当屋さんに週2回注文をしているが、完全な子供用ではないので栄養やおかずの偏りを感じる。週数回のお弁当作りも大変なので、親にとっては負担。働いていると尚更。どの幼稚園に行っても給食が気軽に頼める状況になるといいと思う。
205	非課税世帯だけでない広い範囲への支援を望む。
206	近頃は物価高や光熱費などの高騰により日々の生活がどんどん厳しくなってきた。私の給与自体も昇給はしているが、とても賄いきれるものではなく、我が家では子供が3人いることから、今後の生活において不安がある状況。一時的な措置であったとしても児童手当の増額や給付金の付与、減税などの直接的な支援を期待している。日を追うごとに生活が苦しくなるこの情勢において、子育て世帯への早急なご支援をお願いしたい。
207	駅やバス停で子供を預かって、保育園や学校送迎してくれるサービスがあると助かる。仕事をしていると、送迎の時間さえも時短したい。代行してもらえると助かる。

208	共働き世帯での、いわゆる『小1の壁』は、まだ青梅市では解決されてないと思う。子育てしやすいランキング上位にランクインした事を謳っているが、それはある特定の地域であって、面積でいえば、全然カバーされてない地域が多いと思う。現に青梅市の出生率は低下の一途を辿っている。子育て支援の充実→子育て世帯の増加→少子化対策→婚姻率の上昇と定住化は、全てが繋がっている状態。青梅市の人口推移では、遠くない将来に8万人代に必ず到達する。子育て支援への直接的な取り組み・財政確保はもちろんだが、結婚適齢期、出産適齢期の若い世代の住みよい環境や制度が整う市政を望む。LINE の活用については、自分達が必要と思える項目を利用者が選べて、不要な項目の送受信はしないようにしてもらいたい。例えば、男性なのに女性向け診断、相談を配信しても意味がないと思う。
209	フリースクールの充実と、その経済支援を望む。
210	大学生を子どもに持つ家庭への助成金制度がほしい。
211	給食費無償化してほしい。
212	不登校に対する支援を、早急をお願いしたい。不登校児童は年々増加していく中で、支援がほとんどない状態。青梅市が自治体の中で先頭をきってぜひ取り組んでほしいと思う。
213	双子に対する経済的支援近い年齢の子供2人より双子の方がお金がかかると思う。初めての子供が双子の場合はものすごい勢いで服、ミルク、オムツなどにお金がかかる。また、双子用品は種類も少ないので安価な物が少ない。家事のサポート月齢で決めないでいつでも使用できるような環境になるといいと思う。いつでも人手があるとたすかる。任意予防接種補助予防接種は補助があった方がよい。
214	学童保育に仕出し弁当提供してほしい。
215	電子クーポン（商品券）サービス（出産クーポンではない）子供の日用品や文房具などを購入できるサービスがほしい。
216	経済的な不安から「子育て」に対して消極的になってしまう人々が多数いると思う。その不安を解消できる何か良い支援があればと思う。お金の支援だけでなく、子育てによって現在の仕事が続けなくなるような事態を避けられる支援が必要だと思う。
217	大学学費に対する補助がほしい。子育てではいばんお金がかかるから。
218	規定の保育利用時間のお迎えでは間に合わず、いつも延長保育になってしまう。正社員で最大限働くと、残業は当たり前で、市民税も高くなる。しかし、延長保育料金も高くなるので、助成があったらいいと思う。
219	高校まで医療費ゼロ制度があれば助かる。
220	給食費無料にしてほしい。
221	高校生までの学費を無償化してほしい。他の市町村でも取り組まれていると思うが、少子化を防いでいきたいならその補償も充実してほしい。
222	青梅市は広く、車が運転できないと子育て広場や療育施設に通うのが難しいため、施設に通うための送迎サービスがあるといいと思う。
223	青梅市外の学校に通学する際の通学費用補助がほしい。
224	学童の夏休みや冬休みの給食やお弁当の発注があると嬉しい。親がお弁当を全く作らなくていいとは思わないが、毎日となると結構負担になる。曜日や日によって給食や外注のお弁当があると大変助かる。

225	公立中学に入学するのに制服、ジャージの値上げで10万くらいかかり、教材費も当たり前の様に3万引き落とされる。なぜ、義務教育なのにこんなにもお金がかかるのか。高価な制服を買うのが当然というのがおかしい。小学生は制服がないのに中学では制服を必要とするのか？個人差があると思うが、3年間で制服の様に10万も私服にお金を払う事は無いと思う。制服は成長と共に買い換えする人もいるので更にお金がかかる。夏場は衛生上、洗い買えを考えるとジャージ登校になっていた。それはもうすでに制服が不衛生と言っているような物です。家庭に無駄に負担を強いるのは止めてほしい。制服とジャージも昨年度から新しいデザインになったが、机と椅子がぼろぼろでジャージが椅子に引っ掛かり糸が出てしまう。せっかくの新しい制服とジャージも机と椅子がぼろぼろでは困る。青梅市は教育にお金を掛けなさすぎる。学校があまりにも古すぎる。市役所などハコモノはあんなにきれいなのに。優先順位が違う。
226	中学生まで児童手当が支給されるのは大変ありがたいが、高校生以上の子供のお金のかかり方が大変過ぎて困っている。
227	16歳以上の子供にも支援金がほしい。所得制限なく補助金がほしい。年収制限ギリギリの世帯は大変！
228	1人親の場合、祖父母など収入がある人と一緒に住んでいる場合、世帯分離しても細かくルールが決められていて配布ができないと言われたことがあった。祖父母を入れた全世帯の収入など関係なく市のゴミ袋やミルク・オムツなどの配布や交換のできるチケットなどがあると、とても助かる。モノの金額も色々上がってきているので最近とても感じた。
229	低所得者向けの無料の塾があれば、教育格差が減ると思われるため、あったらいいと思う。
230	おむつ支給…経済的な援助になる。ガソリン代・タクシーバス代補助…経済的な援助になる。検診や子育て施設に行きやすくなる。
231	給食費無償化してほしい。23区は無償化が進んでいる。
232	小中学校の給食費免除理由：2月3月に実施していただいた免除が大変ありがたく、進学時期で支払いが多かったのてたいへん助かった。継続してもらえると、家計的に助かる。年度始めの助成理由：進級進学時期にかかるお金を少しでも減らしたい。小学校はランドセル・中学校は制服、ジャージ・高校生は教科書、制服、交通費とかかる費用がどんどん増えていくのに、児童手当等は削減されていく。物価は上がっているのに給料は上がらない。支援していただけると助かる。
233	フルタイムで働いていると世帯年収の制限で私立高校の補助がなくなってしまう、かといって補助対象額に世帯年収を落とすと子供を複数名育てられない。このあたりを改善するサービスがほしい。
234	不要になった子ども用品を集め、青空市のように、必要とする人にあげられるイベントの開催。理由）子ども用品は使用時期が限られており、高価なものが多いので、どなたかが不要になったものでも、貰えると嬉しいことがあるから。子育てをする障害者（親が障害者）の支援理由）上記支援が今のところ全くなく、実際に現在とても困っているから。
235	課税なしの低所得者に対する給付金などではなく、所得毎の給付制度→課税なしよりも低所得で課税されている現況の方が経済的に苦しいため。
236	母子家庭のみとかに分けて、子育てしている全世帯の経済支援をもっと厚くしてほしい。
237	今の子育てにはお金がかかりすぎるので、もっと給付されるものを増やしてほしい。
238	高校以上になると、青梅市外の学校に行くことになる子供が多いと思う。交通費の支援などがあるとありがたい。

239	フィンランドのマタニティボックスのような妊娠したら貰える出産準備セットがあれば嬉しいと思う。赤ちゃん時期しか使わないグッズ(パウンサーやメリー等)の貸出しもあれば助かる方もいるかもしれない。
240	不妊治療の助成→子供が欲しくても金銭面で治療を受けられない家庭が多いのでは。保険適用外治療の補助(近視矯正、歯列矯正等の費用補助)→低学年から視力低下する子が増えているが、目薬など治療費がかかる。
241	おむつの定期便がほしい。
242	できたら給食費を無料にしてほしい。
243	全国的に子供が増えている地域の取り組みも参考に、地域のニーズに合ったサービスをお願いできたらと思う。
244	青梅市内の提携店等で提示すると割引等特典が得られるカードができると良いと思う。子ども連れでも行ける場所が把握できるとともに、市内の店舗の利用も増えて相乗効果がうまれるように思えるから。
245	父母共に半年程度育休を取得したが、貯金を切り崩して生活したため、金銭的に厳しいと感じた。多くの世帯が育休を取得できるようにするためには、育休中の生活費の支援が必要。貯金をどこまで切り崩せるか、と考えるとなかなか育休は取れないと思う。
246	学童保育を利用しているが、長期休み中に給食を提供して頂くことが出来れば良いと思う。夏休み中はお弁当を持参させているが、仕事で帰宅が遅いこともありお弁当作りが負担だと感じている。学童より、お弁当提供サービスの案内もあるが、他の子どもと差を付けたくなく様子を見ており、今のところ利用していない。給食であれば皆一律で同じものとなり、親の負担も減るかと思う。ご検討をお願いしたい。
247	夏休みなどの長期休み期間に、子供の昼食を提供してくれるサービスがあると良い。普段は給食に頼りきっているので夏休みに1か月以上お昼を考えて用意するのが負担だから。プラス学校が始まったらすぐに給食を開始してほしい。
248	青梅市独自の取り組み、例えば神奈川県厚木市は月にオムツを郵送してくれたり他市にはないような取り組みがあると子育て世代の移住も増えると思った。
249	高校や大学の入試時の試験料の補助や、大学授業料の補助・支援など。私立の場合、高額なので。
250	給食費を無料化してほしい。
251	子供の人数に比例しての児童手当の継続しての増額。子供の人数が増えると仕事との両立がより大変になる。子供の人数だけ色々とかかる為・妊婦健診・出産費用の補助(現金か、支払い時に適応済みだとより助かる)特に出産費用の手出しの額が年々高くなっている為、次の出産を躊躇する(我が家は、複数人子供がいて手出し額が厳しかったので次は諦めました)(ハイリスク妊婦だと大きい病院のみで他の病院は選べないや、初期で分娩予約が必要な病院もあり転院はなかなか難しかったりする)
252	給食費を無料にしてほしい。
253	次世代も大切に給付も良いことだがそれで子供を何人も産もうとは思わないと思う。今まで数人子供を育ててきてる人も大変だったのに何もなく急に今の子供には給付します。はおかしい。確かにコロナや物価高騰はあるが今大学などにあがる子供こそ相当お金がかかるのにそっちに目をかけてほしい。低学年のうちの方がまだお金を貯めておけるはず。
254	問 26 では選択しませんでした、「11. 高校や大学などへの進学支援」についても将来の就職・結婚・子育てなどへと通じる力を入れるべき取り組みであると感じる。

255	給食費無料や、夏休みなど長期休暇期間に手当があると食費等に当てられて助かる。
256	あと、金銭的な面も青梅市独自の給付などが少なすぎると思う。税金高いのに... 青梅市に住んでいて良かった、青梅市で子育てできて良かったと思える市になってほしい。
257	駐車場のついた公園をもっと増やしてほしい。有料パーキングでもいいので近くにあれば小さい子ども連れて近場で、遊びやすい公園の内容も神奈川の大和ゆとりの森のような一日遊べるような公園があれば嬉しい。夏場は水の出る公園の水の出る時間を陽が長いのもう少し伸ばしてほしい。そしてもっと大々的に期間を告知してほしい。今年はいつもより早く(日程が)水が出るようになって嬉しかった。
258	高校生になっても医療費を無料のままにしてほしい。高校生は教科書代や交通費など経済的負担が増える為。
259	学校にかかる費用の支援してもらえると助かる(給食費、教科書代、修学旅行費用、卒業アルバム代、制服代など)学校へ通うための電車、バス代など交通機関利用費支援がほしい。
260	所得に関係なく、子供が中学を卒業する歳まで、医療費、保育園、幼稚園、給食費教材費学用品等子育て、教育等でほとんどお金がかからないと有難い。高校を卒業する歳まで医療費無料一律の補助金等、子供達が出来るだけ平等に教育が受けられる環境づくりをしてほしい。

⑩ 情報提供について（9件）

No.	意見
1	子育て経験者や先輩ママの話を聞ける場やアドバイスを手軽に求められるサービス（LINE相談など）があるとよいと思う。
2	私がよく知らないだけで、多分色々な取り組みをしていただいて思う。ただ、子育て中で色々な時間を取られ、調べたりする時間的、精神的余裕がない。サービスを利用するにも登録や何やとハードルが高く感じている。使えるサービスは使っていきたいが、サービスの存在を分かりやすく、利用しやすく周知していただけたら（青梅市のラインで発信する等）いいと思う。
3	子育て支援のサービスがまとめて把握できる(可能であれば申請までできる)情報がほしい。WEB サイト(地方自治体が主体となっている)で分かる情報がほしい。
4	自治会に入っていないと広報がこないと知らなかった。広報は子育て世帯には入るようにしてほしい。
5	子育て支援サービスについて、子育て世帯すべての人が周知できたら良いと思う。せっかく良いサービスがあっても、知らない保護者は多く利用に繋がらないことがある。
6	青梅市の親子相手にしていて情報集まるはずなのだから必要な情報教えてほしい。
7	逆に青梅市が子育てや子育て世帯に力を入れている所や子育て世帯に優しい所を知りたい。青梅市独自の制度やここは他の自治体に負けない事などホームページや SNS で発信してほしい。
8	保育園幼稚園に限らず、様々な団体が子ども向けのイベントなどを行っているが、情報を得るのがなかなか難しい。一括で見られるようなサイトがあるといいのになと思う。
9	改めて問われるとなかなか回答が出ないが、今回のアンケートで私自身知らない事が多々あった。(子供食堂、フードパントリー、生理用品の配布サービス、等)知らない私の問題かもしれないが、これらのサービスの普及、認知度をさらに充実させる。宜しく願いたい。

⑪ 相談について（6件）

No.	意見
1	経済的な支援をしやすい相談ができるようにしてほしい（経済的な事は言いづらいので）。
2	青梅市内で発達に関する施設が増えてくれると嬉しい。療育などあるともっと通うのも楽になる。もう少し相談して親身に聞いてくれる人や場所がほしい。
3	サービスはそれなりに充実していると思う。しかしながら相談窓口の方々の知識や対応に差がありすぎて不快な思いをしたことが多々ある。例えば「この給付金は、私は対象になるか」と聞くと「うーん、記憶して入っていたら良かったということ」などと返されたことがありました。切羽詰まったときにこのような態度を取られると非常に腹が立つ。困って相談に来る市民を上から目線ではなく親身になって受け止めてくれる人材の育成（特に年配の職員）をしてほしい。
4	これからの時代を考えると、オンラインを活用したチャット相談窓口もあると便利かなと思う。何かある度に、料金掛けて電話をしなければならないのは無駄。最後に、長らく青梅に住んでいるが、すべてにおいて子育て支援が一番遅れていると感じている。子育て世帯を本気で増やしたいのであれば、他市町村をよく勉強して頂きたいと思う。
5	プラネタリウムや相談ができる場所が1箇所に集まってるとうい。
6	学校の相談事を担任や校長先生に相談してもわかってもらえないので、そういうことを相談できる機関がほしい。

⑫ その他（53件）

No.	意見
1	中学は給食とお弁当の選択にしてほしい。全員が給食ではなく、お母さんが作るお弁当が食べたい子どももいる。どうかお弁当の選択ができる環境にしてほしい。
2	いつも大変お世話になっている。これからも子ども達の未来が明るくなるようによろしく。
3	青梅で子どもたちが元気に楽しく生活できるよう。
4	自治会関係なく参加できるイベント（子ども同士がふれあえる機会）がほしい。
5	不登校のフリースクールがほしい。
6	制服などのリサイクルサービスができる場所をもうけてほしい。
7	ランドセルをなくして、カバン自由もしくは軽量タイプのものに変更してほしい。
8	夏休みの学童に給食や配食を導入してほしい。もしくは、9月1日から2学期が始まるようにしてほしい。
9	給付金がもらえるからといって子育て世帯が増えるとは思えない。そのためにはまず若い移住者を増やす事や若者の結婚を推進しないといけないと思う。税金使ってこのアンケートを行っていると思うが、あまりに中身のない質問ばかりでおどろいた。これでどんな実態が分かるのか。これがムダにならない事を願うばかり。

10	何か送られて来た時、文章が業務用語で理解できない。 知的障害、発達障害を持つ人にはわからない事が多すぎてうんざりする。 疾病持ちに優しい所になってほしい。冷たすぎる。対応が悪い。ロボットみたい。
11	マニュアル通りの対応ばかりである。
12	子どもは中学・高校と大きくなるにつれ、また幼いころと違う悩みが出てきて、精神的なストレスが強くなる。夜眠れなく、朝起きれなくて学校を遅刻したり欠席が多くなった。今、そういう子どもが多いようだが、そういう時どうしたらいいの。悩みを聞いてくれたり良い病院を教えてくれたり、良い方法を教えてもらえるようなサービスがあるといいと思う。高校生まで医療の助成金があるのは助かった。
13	P T A 役員を負担に感じている保護者は多いと思うので、外注が可能であればご検討してほしい。
14	不登校時の子どもと親を取り残さないサービスが必要と思う。学校だけではフォロー出来ない現状だと思う。
15	公園の整備をしてほしい。草木がすごいところが多い。
16	遊び場(室内)を充実させてほしい。
17	長洲エリアには大きな公園がなく、特に大きな子が思いっきり遊べる場所がない。また夏は暑くて外遊びが難しいが、長洲エリアには子供たちが中で遊べる施設がない。
18	広大な公園の整備わくさ公園や花木園も悪くはないが、昭和記念公園くらい一日中アクティブに過ごせる公園があったらいいと思う。
19	文化施設の整備たとえばプラネタリウムの入った科学館の様な施設や、博物館といった文化施設がもっと身近にあればいいと思う。そういった施設が充実してる場所まで市内からだとして少し距離がある。
20	「よなきごや」という短い漫画に出てくる施設が理想的なので、可能な範囲で実現されると嬉しい。
21	風の子・太陽の子広場について管理が行き届いていないように見受けられ、まるで廃墟のような雰囲気になっている。防犯や安全の観点から、しっかりと管理して子どもが遊べるようにするなり、新たな利活用を考えるなりしてほしい。
22	公立の小中高校一貫校を設立してほしい。
23	土日にかれる同年代の子の集まりがあると良い。
24	若草公園のような遊びやすい公園がもっとほしい(他にないので休日には混んでしまうから)
25	サッカー等、自由にボールを使える場所がほしい。
26	小学校の加配人員。集団学習にのれていない子がいますが、目立たない(大人しい、授業妨害しない)と気づいてもらえず、学年が上がるにつれて本人の困りが強くなるように思う。全ての生徒に1人の担任が目配せすることは無理なので、学級運営をフォローしてくれる人がいると、学校生活を豊かに送れるようになると思う。屋根のある遊び場児童館がないので、雨の日や猛暑の夏は外で友達と遊べない。共働き世帯が多い中、親のいない家に子どもの友達を呼び込むのも心配。大人の目があるような遊び場があると良いと思う。
27	スポーツや英語といった特化型の特徴のある支援策青梅は満遍なく公平にやっても、青梅規模では全てが中途半端。ランチェスター戦略を学ぶべき。

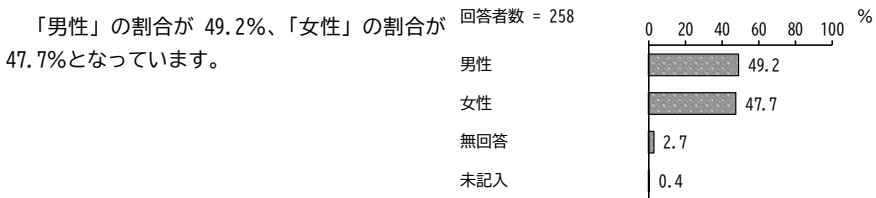
28	全体的に子供参加イベントに参加したくても土日開催が多く、また案内から開催までの日が短く、結果仕事の休みが取れず断念することが多い。親が土日休みの家の子と参加率や経験値に差が出る。自宅で留守番をさせているとゲームやネットに頼らざるえないので、各図書館やセンターなどで友達と宿題をしたり集えたりできるスペースがあれば利用したい。ボードゲームもみんなでしたいが集える場所が無いので出来ないことあり。学生ボランティアで九九や割り算など土台となる簡単な学習をサポート。教える側も学べるので卒業生などが母校や地域のセンターへ出向き、地域の貢献にもなる。
29	学校を選ぶ選択の幅がほしい。
30	天気に関わらず遊べる子供の居場所。児童館はほしい。この辺りに子供同士で行けるプールもない。夏休みは親が働いていると、家にいるしかない。もっと、子供同士が遊べて、勉強、読書できる場所がほしい。羽村の児童館が羨ましい。施設内に体育館みたいな場所や、勉強、読書、室内遊びスペースが一つの建物内にある。青梅市は学区が広いから、西方面には何もない。子供には良い地域とは言えない。
31	沢井地域に子ども食堂や子供のフリースペースがほしい。図書館で勉強できる自習室がほしい。
32	新町図書館が古くて汚い。本が読める席のスペースが狭いので、場所を確保できるぐらいの広さがほしい。
33	子供の交通事故が減る様に、歩道の整備が進めば良いと思う。
34	住民税、所得税等を扶養者（未成年）の人数に合わせて控除があるといいと思う。まず、生活の安定感が子どもを産もう育てようと思うための第一歩。そこを税金で真っ先に持っていかれている感じがするのは悪手であると思う。サービス云々よりやれることはまだあると思う。
35	子供が保育園に入るまでは子育てひろばの存在はとても支えられたので、今後も続いてほしいと思う。ただ子供が幼児になり、子育てひろばには行きにくいので、幼児が遊べるような室内施設のようなものが出来たら嬉しい。車がないので電車やバスで行けるところだとありがたい。初めて行く場所だと雰囲気がつかめないので、室内の様子などわかる動画などあったら嬉しい。
36	放課後や休日にスポーツが気軽にできる施設（プールや、体育館）があったら良いと思う。あと、立川にあるようなマンガパークとかあれば良い。河辺北には公園が少ない。不登校のための支援（フリースクール等）があったら良い。ふれあい学級は入りづらい。昔あったようなアスレチックの復活とか、ハイキングコースや、御岳山の利便性を高めたら良いな、せっかく自然が近くにあるのに、高尾山とか行っているから。あと、中学の校則（ブラック校則）とか、学校生活のルールとか今の時代に合っていないのではと思う。
37	奥多摩町みたいに高校までお金を出してくれるとか、高校の定期代を出してくれるようにもって子育て費用の負担を減らしてくれれば良いと思う。奥多摩町は子育てにすごく力が入っていると思う。
38	屋内遊び場の充実や情報提供がもっとあると良い。例えば、雨の日や暑い日など民間施設でお金を払い遊ばせざるをえない。子育て支援センターもあるが、遊具も少なく幼児向けで物足りなさを感じてしまう。また、公園の駐車場が少ないところもあり、臨時駐車場でも良いので開設してもらえると助かる。
39	新町の未来館でみらくると言う事業がありますが、木彫の建物で落ち着いた雰囲気の子供の人数制でとても良いのですが、活発なお子さんがいたりすると、他のお子さんが居づらかったりするのはと思う。他にも同じように少人数制の施設があったら良いと思う。支援センターはぐはぐさんは広くて良いですが、小さいお子さんも居るので、活発に遊ぶ小学生などがいるとヒヤッとすることがあるし、スタッフの方もなかなか強く言えなかったりするので、活発な子達が集まる場所があれば、静かなところが好きな子は安心して過ごせるんじゃないかと思う。

40	子供の内から青梅市の良いサービスを受けられれば大人になっても青梅から出る事は無いと思う。演劇や音楽に親しめるスペースや安全に運動できるアスレチック的な場所、謎解きやお婆け屋敷、迷路、プチテーマパークや障害がある無しに関係なく楽しめる場所が必要。
41	近隣公園の活性化（カフェなど一般企業の参加を促す）高齢者は見掛けが、親子連れの利用が少ない。もっと活気ある公園が増えてほしいから。また、子供の多い地域にも関わらず、公園によって雰囲気のパラつきが激しいと思う。
42	子供に対してのお金の教育。使い方、預貯金の運用など。中学生以上で。お金に困っている方の現状を学んでもらい、お金の大切さを知ってほしい。家庭でも教えているが、真剣に聞いている。
43	プレイパークがもっと頻繁にいろんな箇所であると良い。身近な自然であそび学ぶ機会が無償でたくさんあると良い。
44	公園や広場の管理を徹底してほしい。
45	小学生を対象としたイベントが意外に少ないので、夏休みだけではなく、小学生向けのイベントを増やしてほしい。特にスポーツの体験イベントなどがあったら、是非参加したいと思う。
46	立派な公園、立派な陸上競技場、立派な競泳プール等他の市や区にはある施設を充実させると青梅市の子供の運動能力が伸びる可能性が高くなると思われる。
47	子供だけでも集まれる室内施設が少ない気がする。（長期休みだけでも良いので）
48	塾に行く子供が少ない為、塾に通うと補助金があるなどすれば、教育環境として良くなるのでは無いかと感じる。夏休みに学校が利用できるようになれば、親の負担も減るし、子供達の遊び場、勉強の場も増えると思う。隣の羽村市は水泳の場、学習の場、として学校を公開していて、とても良いと思った。
49	産婦人科のある病院が少ない印象。総合病院以外の病院の選択肢もあると、より安心して子育てしようと思うかと思う。1番の要望は学校のPTAを無くしてほしい。PTA活動で子供と過ごす貴重な時間が削られている。今の時代にPTAは合っていない。学校単位で采配出来る事では無いと思うので、是非青梅市としてPTA廃止に取り組んでいただきたい。
50	大ホールのある場所が市内にあったら良いと思う。子供達に演劇やコンサートなど芸術的な刺激を味わえる場所や子供達が大きな舞台上で合唱やダンスや色々な経験の場を与えてあげたい。
51	安全、安心して生活できる街づくりが出来行政であってほしい。
52	LGBTQの推進が行われていることが心配。夫の母国、オーストラリア(ビクトリア州)では未成年が性転換したいと望む場合に親がそれを拒否することは犯罪であるとされている。LGBTQ推進が進む日本においてもそのような「異常」な環境が築かれていくのではと心配している。性という敏感な課題に対して、教育現場や団体は慎重な決断をして行くべきだと思う。
53	青梅市内で子育てのしやすさに格差がある。 生活も、頼れる身内が近くにいないため、緊急時に不安をかかえて生活している。

2 中高生

(1) 回答者属性

問1 性別を教えてください。(単数回答)

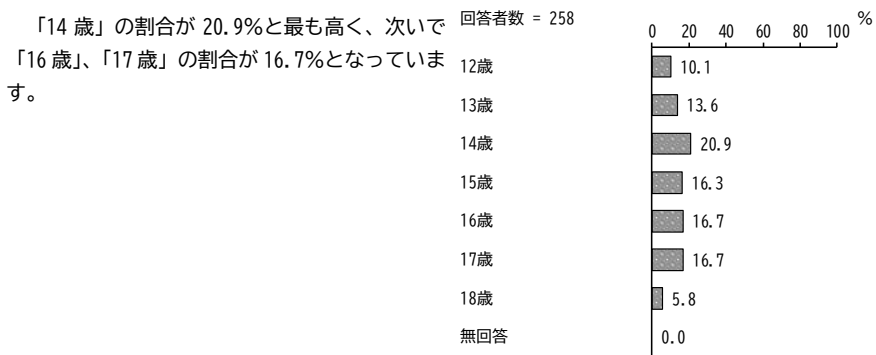


【年齢別】
年齢別にみると、大きな差はみられません。

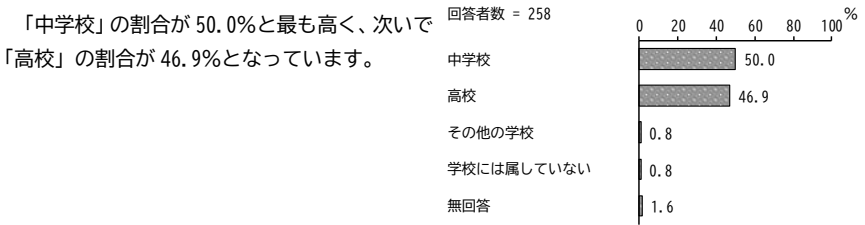
単位：%

区分	回答者数 (件)	男性	女性	無回答	未記入
全 体	258	49.2	47.7	2.7	0.4
中学生	131	48.1	49.6	2.3	—
高校生	127	50.4	45.7	3.1	0.8

問2 年齢を教えてください。(令和5年8月1日現在)(単数回答)



問3 現在属している学校を教えてください。(単数回答)



【年齢別】

単位：%

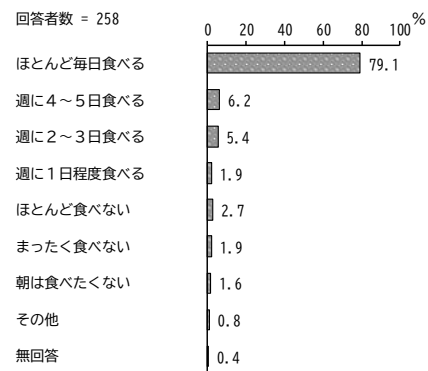
区分	回答者数 (件)	中学校	高校	その他の学校	学校には属していない	無回答
全 体	258	50.0	46.9	0.8	0.8	1.6
中学生	131	96.9	—	0.8	—	2.3
高校生	127	1.6	95.3	0.8	1.6	0.8

(2) ふだんの生活について

問4 朝食についておたずねします。

① 朝食を食べていますか。(単数回答)

「ほとんど毎日食べる」の割合が79.1%と最も高くなっています。



【年齢別】

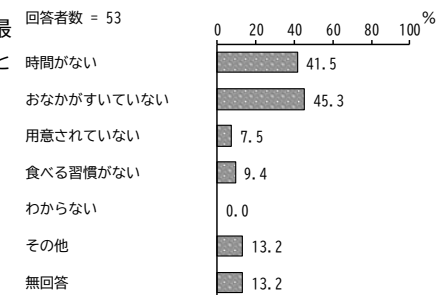
年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	ほとんど毎日 食べる	週に4～5日 食べる	週に2～3日 食べる	週に1日程度 食べる	ほとんど 食べない	まったく 食べない	朝は食べ たくない	その他	無 回答
全 体	258	79.1	6.2	5.4	1.9	2.7	1.9	1.6	0.8	0.4
中学生	131	80.2	4.6	6.1	2.3	2.3	1.5	1.5	0.8	0.8
高校生	127	78.0	7.9	4.7	1.6	3.1	2.4	1.6	0.8	—

② ①で「ほとんど毎日食べる」以外を選んだ人にお聞きします。
食べないときの理由は何ですか。(複数回答)

「おなかがすいていない」の割合が45.3%と最も高く、次いで「時間がない」の割合が41.5%となっています。



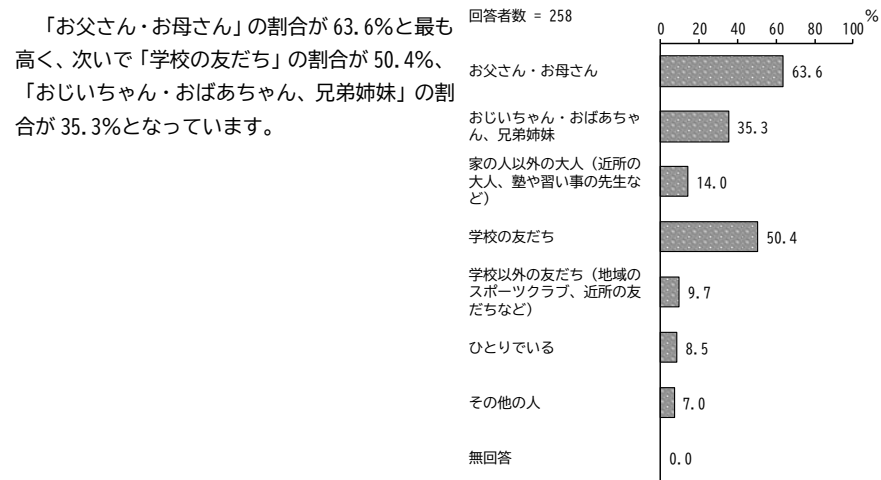
【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	時間 がない	おな かが すい てい ない	用 意 さ れ て い ない	食 べ る 習 慣 が ない	わ か ら ない	そ の 他	無 回 答
全 体	53	41.5	45.3	7.5	9.4	—	13.2	13.2
中学生	25	36.0	48.0	4.0	12.0	—	12.0	16.0
高校生	28	46.4	42.9	10.7	7.1	—	14.3	10.7

問5 ふだん（月曜日～金曜日）の放課後、誰と過ごしますか。（複数回答）



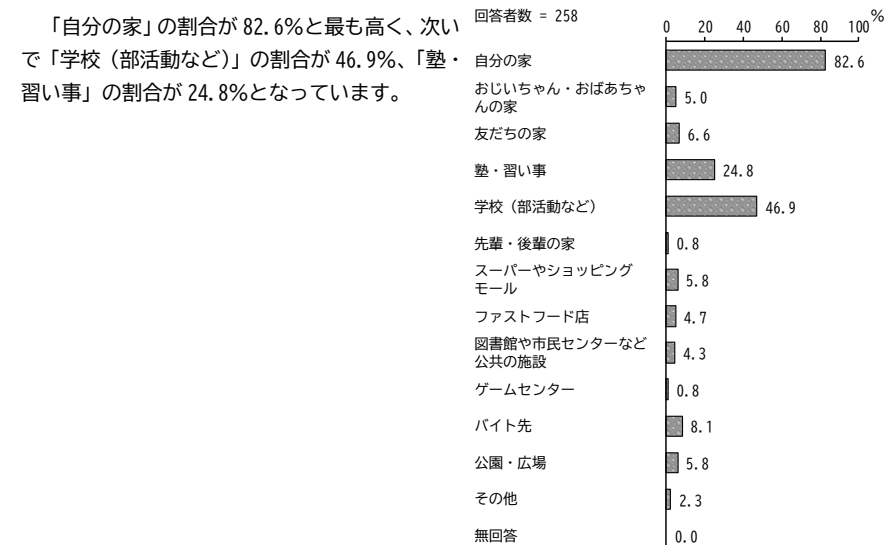
【年齢別】

年齢別にみると、中学生では「お父さん・お母さん」の割合が高く、高校生では「学校の友だち」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	お父さん・お母さん	おじいちゃん・おばあちゃん、兄弟姉妹	家の人以外の大人（近所の大人、塾や習い事の先生など）	学校の友だち	学校以外の友だち（地域のスポーツクラブ、近所の友だちなど）	ひとりである	その他の人	無回答
全 体	258	63.6	35.3	14.0	50.4	9.7	8.5	7.0	—
中学生	131	71.8	41.2	18.3	38.9	11.5	9.2	3.8	—
高校生	127	55.1	29.1	9.4	62.2	7.9	7.9	10.2	—

問6 放課後の時間をどこで過ごすことが多いですか。（複数回答）



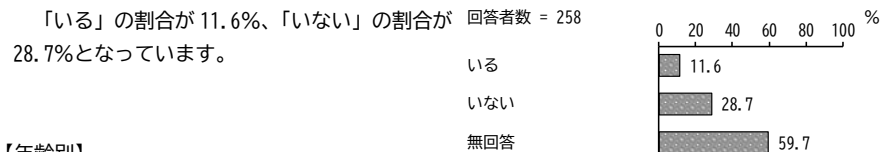
【年齢別】

年齢別にみると、中学生で「塾・習い事」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	自分の家	おじいちゃん・おばあちゃんの家	友だちの家	塾・習い事	学校（部活動など）	先輩・後輩の家	スーパーやショッピングモール	ファストフード店	図書館や市民センターなど公共の施設	ゲームセンター	バイト先	公園・広場	その他	無回答
全 体	258	82.6	5.0	6.6	24.8	46.9	0.8	5.8	4.7	4.3	0.8	8.1	5.8	2.3	—
中学生	131	88.5	7.6	8.4	35.1	46.6	0.8	1.5	—	0.8	—	—	5.3	1.5	—
高校生	127	76.4	2.4	4.7	14.2	47.2	0.8	10.2	9.4	7.9	1.6	16.5	6.3	3.1	—

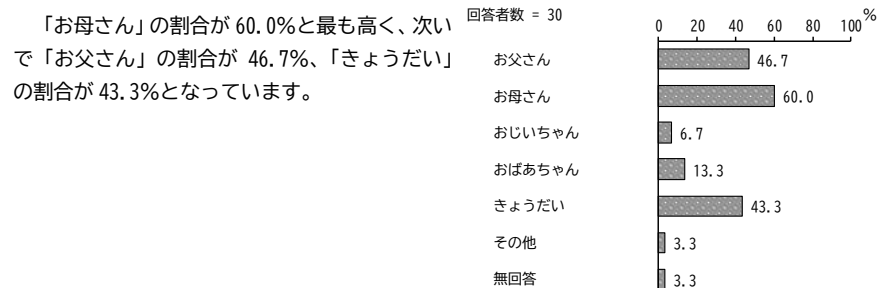
問7 家族の中にあなたがお世話している人はいますか。(ここで「お世話」とは、ふつう大人が行うような家事や家族のお世話を指します。)(単数回答)
「いる」を選んだ方は①、②、③へ、「いない」を選んだ方は問8へすすんでください。



【年齢別】

区分	回答者数(件)	いる	いない	無回答
全 体	258	11.6	28.7	59.7
中学生	131	9.9	28.2	61.8
高校生	127	13.4	29.1	57.5

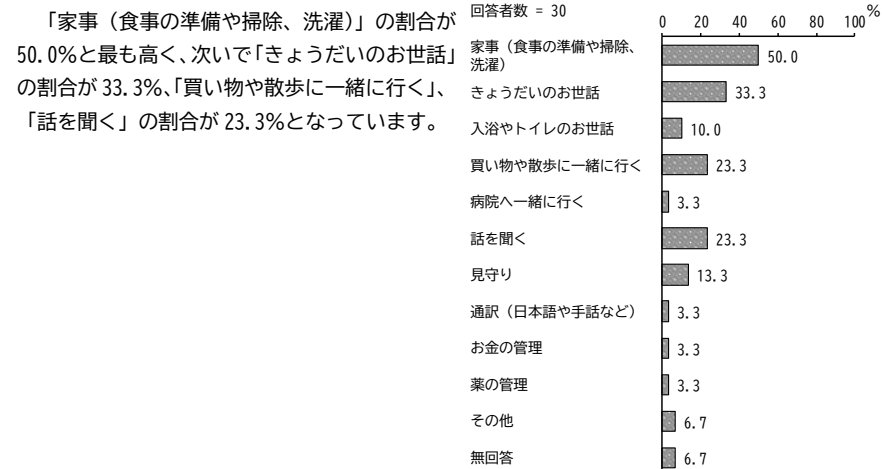
① あなたがお世話している人は誰ですか。(複数回答)



【年齢別】

区分	回答者数(件)	お父さん	お母さん	おじいちゃん	おばあちゃん	きょうだい	その他	無回答
全 体	30	46.7	60.0	6.7	13.3	43.3	3.3	3.3
中学生	13	38.5	38.5	—	15.4	46.2	7.7	7.7
高校生	17	52.9	76.5	11.8	11.8	41.2	—	—

② あなたはどのようなお世話をしていますか。(複数回答)



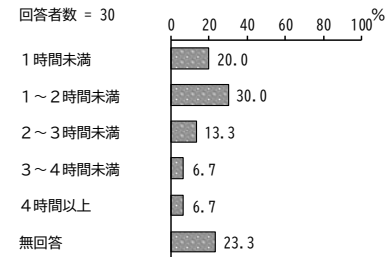
【年齢別】

区分	回答者数(件)	家事(食事の準備や掃除、洗濯)	話 きょうだいのお世話	入浴やトイレのお世話	一緒に物や散歩に行く	病院へ一緒に行く	話を聞く	見守り	通訳(日本語や手話など)	お金の管理	薬の管理	その他	無回答
全 体	30	50.0	33.3	10.0	23.3	3.3	23.3	13.3	3.3	3.3	3.3	6.7	6.7
中学生	13	46.2	38.5	7.7	15.4	7.7	23.1	23.1	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7
高校生	17	52.9	29.4	11.8	29.4	—	23.5	5.9	—	—	—	5.9	5.9

③ あなたは平日と土日それぞれで、1日何時間くらいその方へのお世話をしていますか。(数字で記入)

平日：時間

「1～2時間未満」の割合が30.0%と最も高く、次いで「1時間未満」の割合が20.0%、「2～3時間未満」の割合が13.3%となっています。



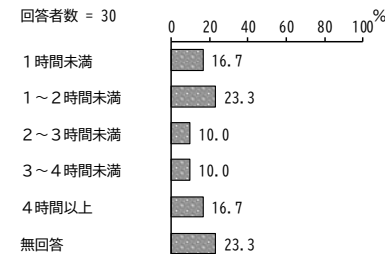
【年齢別】

区分	回答者数 (件)	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4時間以上	無回答
全 体	30	20.0	30.0	13.3	6.7	6.7	23.3
中学生	13	15.4	23.1	7.7	7.7	7.7	38.5
高校生	17	23.5	35.3	17.6	5.9	5.9	11.8

単位：％

土日：時間

「1～2時間未満」の割合が23.3%と最も高く、次いで「1時間未満」「4時間以上」の割合が16.7%、「2～3時間未満」「3～4時間未満」の割合が10.0%となっています。



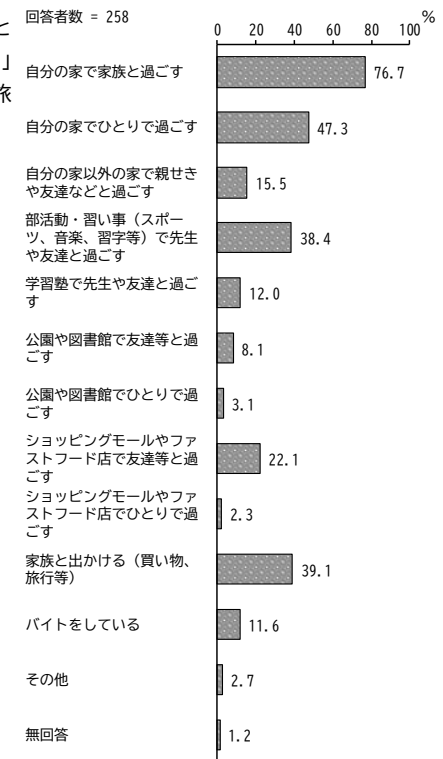
【年齢別】

区分	回答者数 (件)	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4時間以上	無回答
全 体	30	16.7	23.3	10.0	10.0	16.7	23.3
中学生	13	15.4	7.7	23.1	—	15.4	38.5
高校生	17	17.6	35.3	—	17.6	17.6	11.8

単位：％

問8 休日、学校に行かない日はどこで誰と過ごすことが多いですか。(複数回答)

「自分の家で家族と過ごす」の割合が76.7%と最も高く、次いで「自分の家でひとりで過ごす」の割合が47.3%、「家族と出かける（買い物、旅行等）」の割合が39.1%となっています。



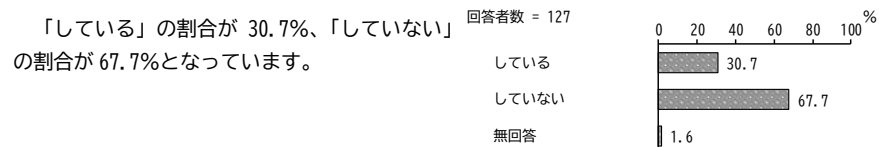
【年齢別】

区分	回答者数 (件)	自分の家で家族と過ごす	自分の家でひとりで過ごす	自分の家以外の家で親せきや友達などと過ごす	部活動・習い事（スポーツ、音楽、習字等）で先生や友達と過ごす	学習塾で先生や友達と過ごす	公園や図書館で友達等と過ごす	公園や図書館でひとりで過ごす	ショッピングモールやファーストフード店で友達等と過ごす	ショッピングモールやファーストフード店でひとりで過ごす	家族と出かける（買い物、旅行等）	バイトをしている	その他	無回答
全 体	258	76.7	47.3	15.5	38.4	12.0	8.1	3.1	22.1	2.3	39.1	11.6	2.7	1.2
中学生	131	84.0	42.7	20.6	43.5	16.0	9.2	0.8	16.8	1.5	45.8	—	3.1	1.5
高校生	127	69.3	52.0	10.2	33.1	7.9	7.1	5.5	27.6	3.1	32.3	23.6	2.4	0.8

単位：％

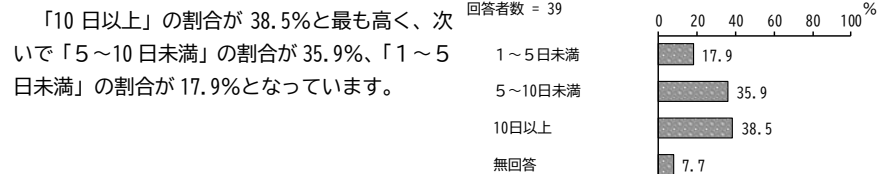
問9 高校生等へアルバイトについてお聞きます。

① 現在、アルバイトをしていますか。(単数回答)

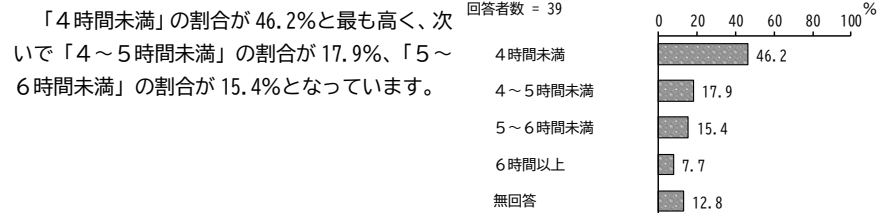


② アルバイトをしている方にお聞きます。月に何日働いているか、また1日の平均勤務時間を教えてください。また、月々のアルバイト代はいくらですか。(数字で記入)

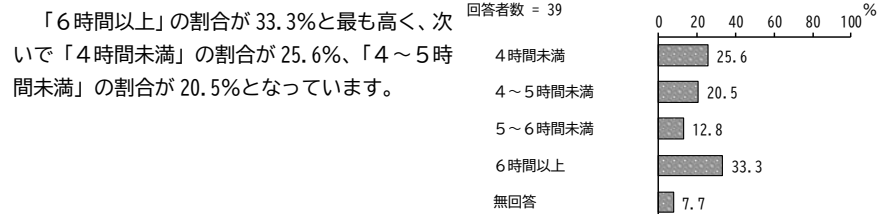
1月あたりの日数



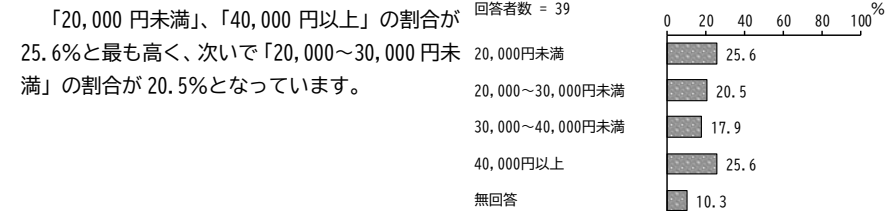
1日の平均勤務時間 平日



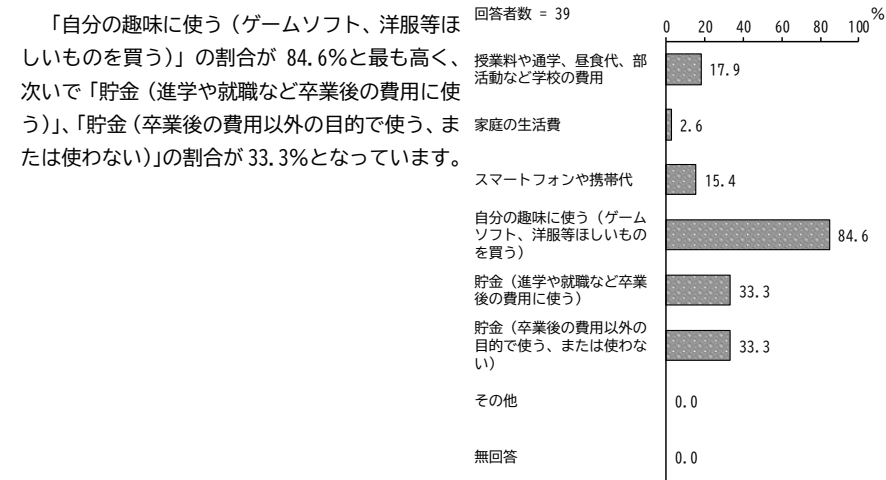
1日の平均勤務時間 休日



月々のアルバイト代

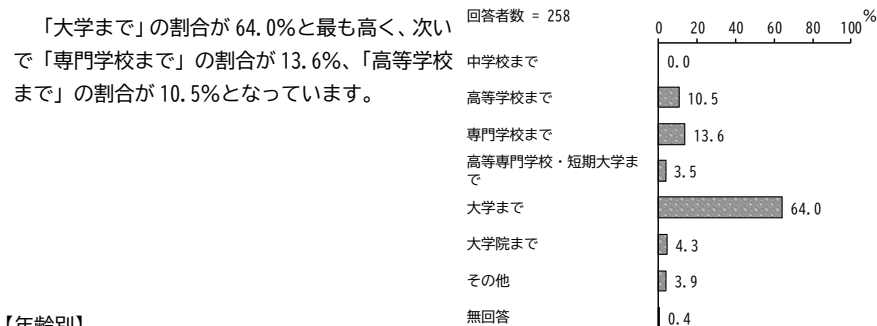


③ アルバイトをしている方にお聞きます。アルバイト代は、主に何に使っていますか。(複数回答)



(3) 将来のことについて

問 10 理想的には、将来どの学校まで行きたいと思いますか。(単数回答)

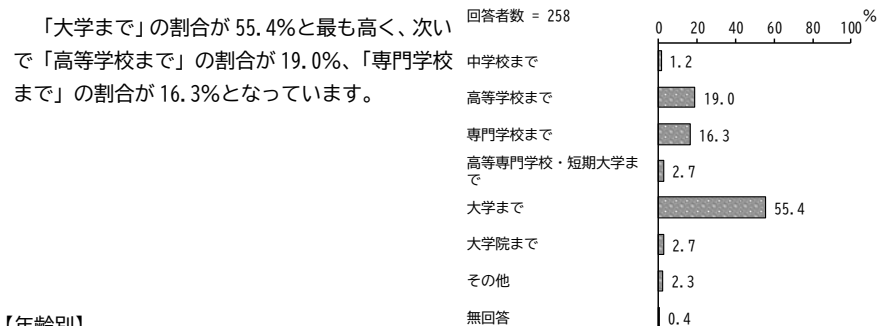


【年齢別】

区分	回答者数 (件)	中学校まで	高等学校まで	専門学校まで	高等専門学校・短期大学まで	大学まで	大学院まで	その他	無回答
全 体	258	—	10.5	13.6	3.5	64.0	4.3	3.9	0.4
中学生	131	—	12.2	9.9	3.1	67.2	2.3	5.3	—
高校生	127	—	8.7	17.3	3.9	60.6	6.3	2.4	0.8

単位：％

問 11 現実的には、どの学校まで行くことになると思いますか。(単数回答)

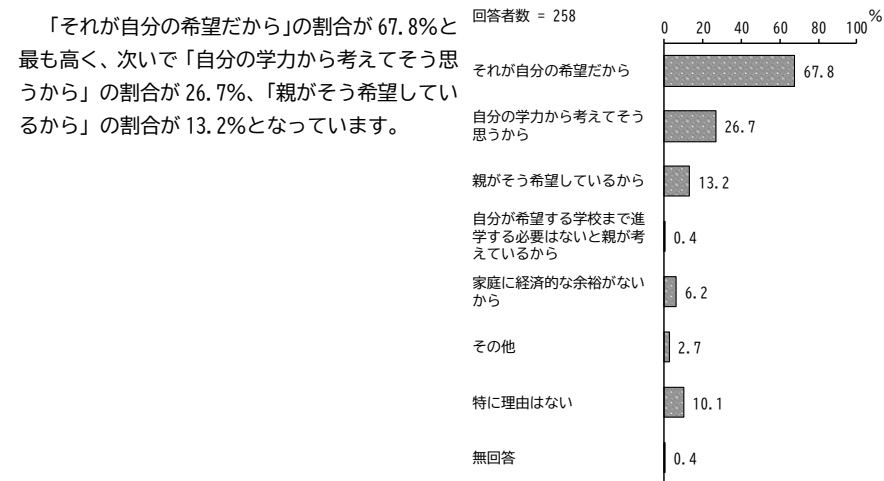


【年齢別】

区分	回答者数 (件)	中学校まで	高等学校まで	専門学校まで	高等専門学校・短期大学まで	大学まで	大学院まで	その他	無回答
全 体	258	1.2	19.0	16.3	2.7	55.4	2.7	2.3	0.4
中学生	131	2.3	26.0	13.0	3.1	53.4	—	2.3	—
高校生	127	—	11.8	19.7	2.4	57.5	5.5	2.4	0.8

単位：％

問 12 問 11 のように考える理由は何ですか。(複数回答)



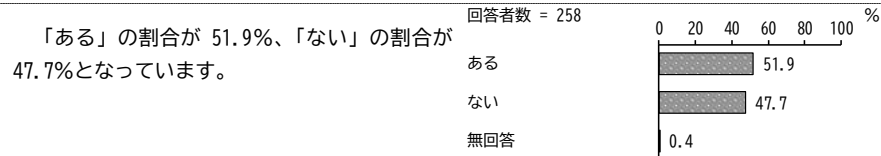
【年齢別】

年齢別にみると、高校生で「それが自分の希望だから」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	それが自分の希望だから	自分の学力から考えてそう思うから	親がそう希望しているから	自分が希望する学校まで進学する必要はないと親が考えているから	家庭に経済的な余裕がないから	その他	特に理由はない	無回答
全 体	258	67.8	26.7	13.2	0.4	6.2	2.7	10.1	0.4
中学生	131	60.3	27.5	14.5	—	5.3	3.1	15.3	—
高校生	127	75.6	26.0	11.8	0.8	7.1	2.4	4.7	0.8

問 13 将来なりたい職業はありますか。(単数回答)



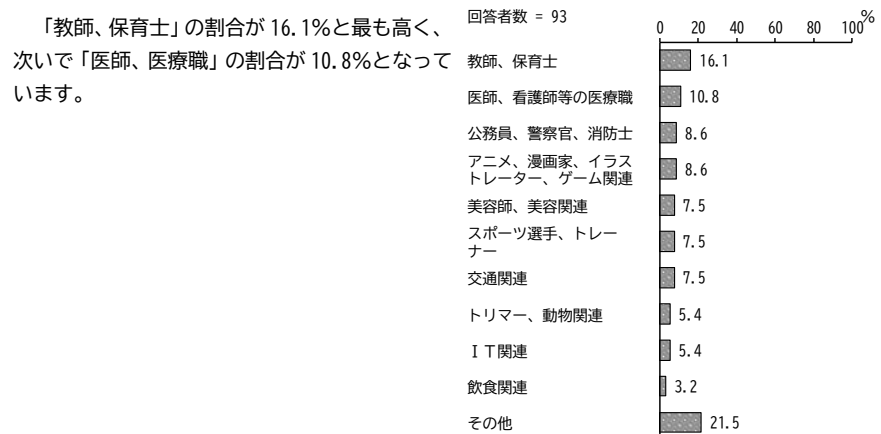
【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

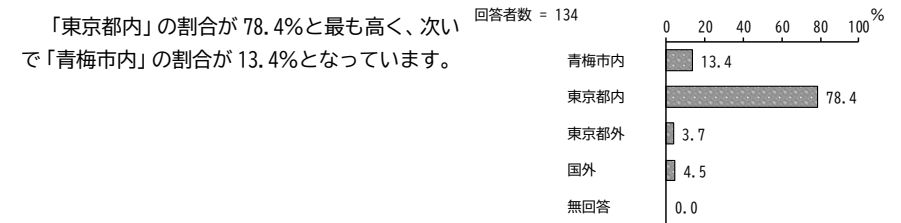
区分	回答者数 (件)	ある	ない	無回答
全 体	258	51.9	47.7	0.4
中学生	131	50.4	49.6	—
高校生	127	53.5	45.7	0.8

問 14 将来なりたい職業、またはやりたい仕事内容を教えてください。



※複数回答している人がいるため、割合の合計は 100% になりません。

問 15 将来なりたい職業がある方、やりたい仕事がある方にお聞きします。将来働きたい地域を教えてください。(単数回答)



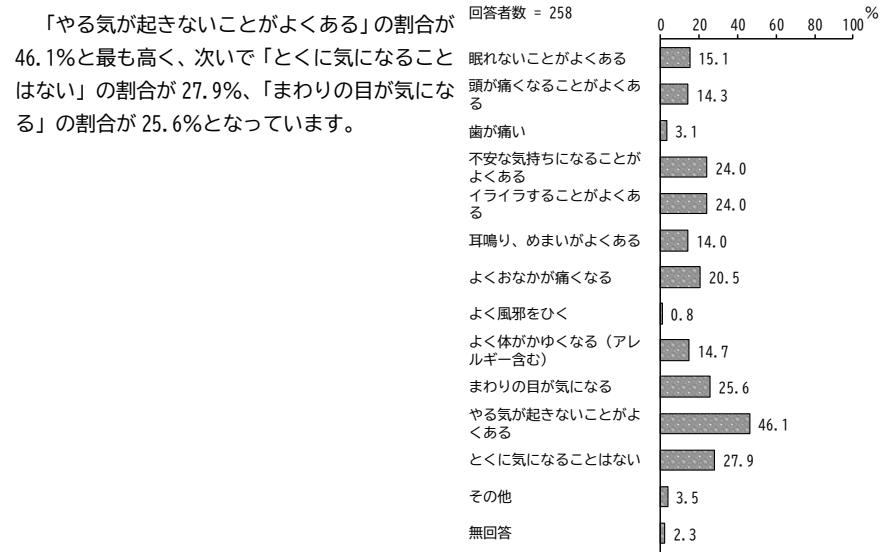
【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	青梅市内	東京都内	東京都外	国外	無回答
全 体	134	13.4	78.4	3.7	4.5	—
中学生	66	12.1	78.8	3.0	6.1	—
高校生	68	14.7	77.9	4.4	2.9	—

(4) ふだん考えていることについて

問 16 自分の体や気持ちで気になることはありますか。(複数回答)



【年齢別】

年齢別にみると、高校生と比較して中学生で「イライラすることがよくある」「まわりの目が気になる」の割合が高くなっています。

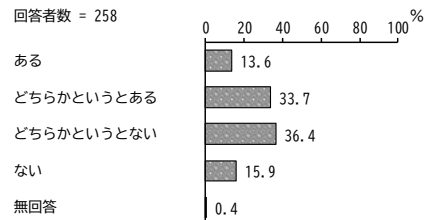
単位：%

区分	回答者数 (件)	やる 気が 起き ない こと が よ く あ る	と く に 気 に な る こ と は な い	ま わ り の 目 が 気 に な る	不 安 な 気 持 ち に な る こ と が よ く あ る	イ ラ イ ラ す る こ と が よ く あ る	耳 鳴 り 、 め ま い が よ く あ る	よ く お な か が 痛 く な る	よ く 風 邪 を ひ く	よ く 体 か ゆ く な る (ア レ ル ギ ー 含 む)	ま わ り の 目 が 気 に な る	や る 気 が 起 き な い こ と が よ く あ る	と く に 気 に な る こ と は な い	そ の 他	無 回 答
全 体	258	15.1	14.3	3.1	24.0	24.0	14.0	20.5	0.8	14.7	25.6	46.1	27.9	3.5	2.3
中学生	131	16.0	16.0	2.3	25.2	29.8	18.3	19.1	—	13.7	30.5	48.1	27.5	4.6	1.5
高校生	127	14.2	12.6	3.9	22.8	18.1	9.4	22.0	1.6	15.7	20.5	44.1	28.3	2.4	3.1

問 17 次の①～⑦についてどのように考えているか教えてください。
(①～⑦それぞれ単数回答)

①自分に自信がある

「どちらかというとなし」の割合が 36.4%と最も高く、次いで「どちらかというところある」の割合が 33.7%、「なし」の割合が 15.9%となっています。



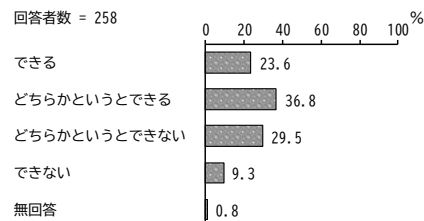
【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	ある	どちらかというところある	どちらかというところなし	なし	無回答
全 体	258	13.6	33.7	36.4	15.9	0.4
中学生	131	13.7	31.3	35.1	19.1	0.8
高校生	127	13.4	36.2	37.8	12.6	—

②自分の考えをはっきり相手に伝えることができる

「どちらかというところできる」の割合が 36.8%と最も高く、次いで「どちらかというところできない」の割合が 29.5%、「できる」の割合が 23.6%となっています。



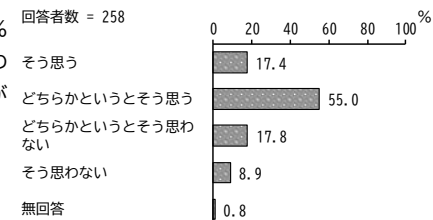
【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	できる	どちらかというところできる	どちらかというところできない	できない	無回答
全 体	258	23.6	36.8	29.5	9.3	0.8
中学生	131	23.7	35.9	28.2	10.7	1.5
高校生	127	23.6	37.8	30.7	7.9	—

③大人は信用できる

「どちらかというところ思う」の割合が 55.0%と最も高く、次いで「どちらかというところ思わない」の割合が 17.8%、「思う」の割合が 17.4%となっています。



【年齢別】

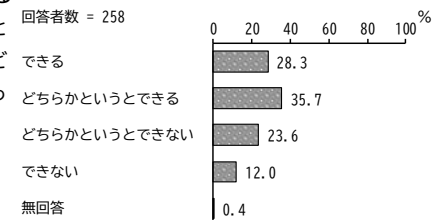
年齢別にみると、高校生で「どちらかというところ思う」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	思う	どちらかというところ思う	どちらかというところ思わない	思わない	無回答
全 体	258	17.4	55.0	17.8	8.9	0.8
中学生	131	20.6	49.6	16.8	12.2	0.8
高校生	127	14.2	60.6	18.9	5.5	0.8

④人とコミュニケーションを上手にとることができる

「どちらかというところできる」の割合が 35.7%と最も高く、次いで「できる」の割合が 28.3%、「どちらかというところできない」の割合が 23.6%となっています。



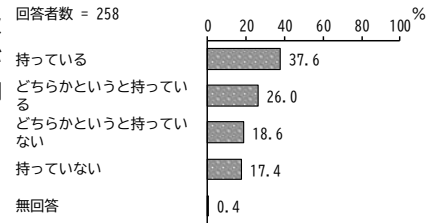
【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	できる	どちらかというところできる	どちらかというところできない	できない	無回答
全 体	258	28.3	35.7	23.6	12.0	0.4
中学生	131	28.2	33.6	24.4	13.0	0.8
高校生	127	28.3	37.8	22.8	11.0	—

⑤自分の将来の夢や目標を持っている

「持っている」の割合が37.6%と最も高く、次いで「どちらかというを持っている」の割合が26.0%、「どちらかというと持っていない」の割合が18.6%となっています。



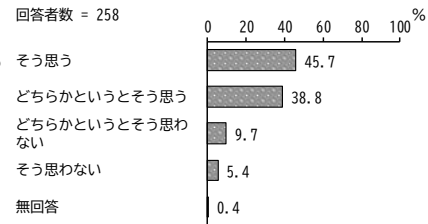
【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	持っている	どちらかという と持っている	どちらかとい うと持ってい ない	持っていない	無回答
全 体	258	37.6	26.0	18.6	17.4	0.4
中学生	131	37.4	27.5	16.0	18.3	0.8
高校生	127	37.8	24.4	21.3	16.5	—

⑥将来のためにも、今、頑張りたいと思う

「そう思う」の割合が45.7%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」の割合が38.8%となっています。



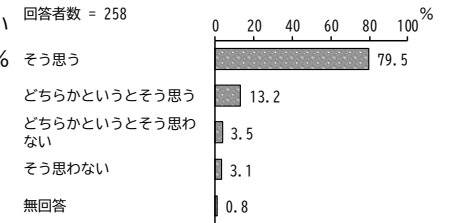
【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	そう思う	どちらかとい うと思う	どちらかとい うと思わな い	そう思わな い	無回答
全 体	258	45.7	38.8	9.7	5.4	0.4
中学生	131	46.6	36.6	10.7	5.3	0.8
高校生	127	44.9	40.9	8.7	5.5	—

⑦将来働きたいと思う

「そう思う」の割合が79.5%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」の割合が13.2%となっています。



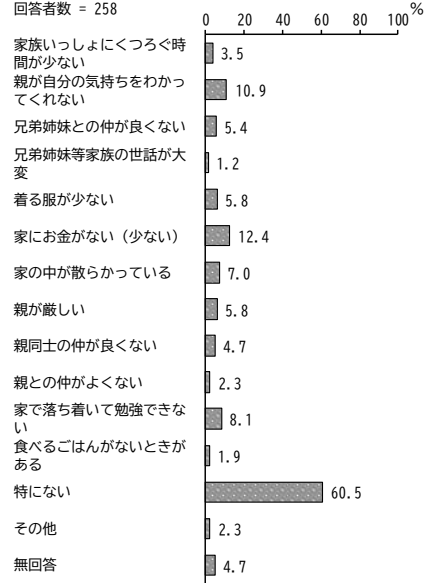
【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	そう 思う	どちらかとい うと思う	どちらかとい うと思わな い	そう思わな い	無 回答
全 体	258	79.5	13.2	3.5	3.1	0.8
中学生	131	77.1	14.5	3.8	3.1	1.5
高校生	127	81.9	11.8	3.1	3.1	—

問 18 家族のことなどで、困っていることや、心配なことはありますか。(複数回答)

「特にない」の割合が 60.5%と最も高く、次いで「家にお金がない(少ない)」の割合が 12.4%、「親が自分の気持ちをわかってくれない」の割合が 10.9%となっています。

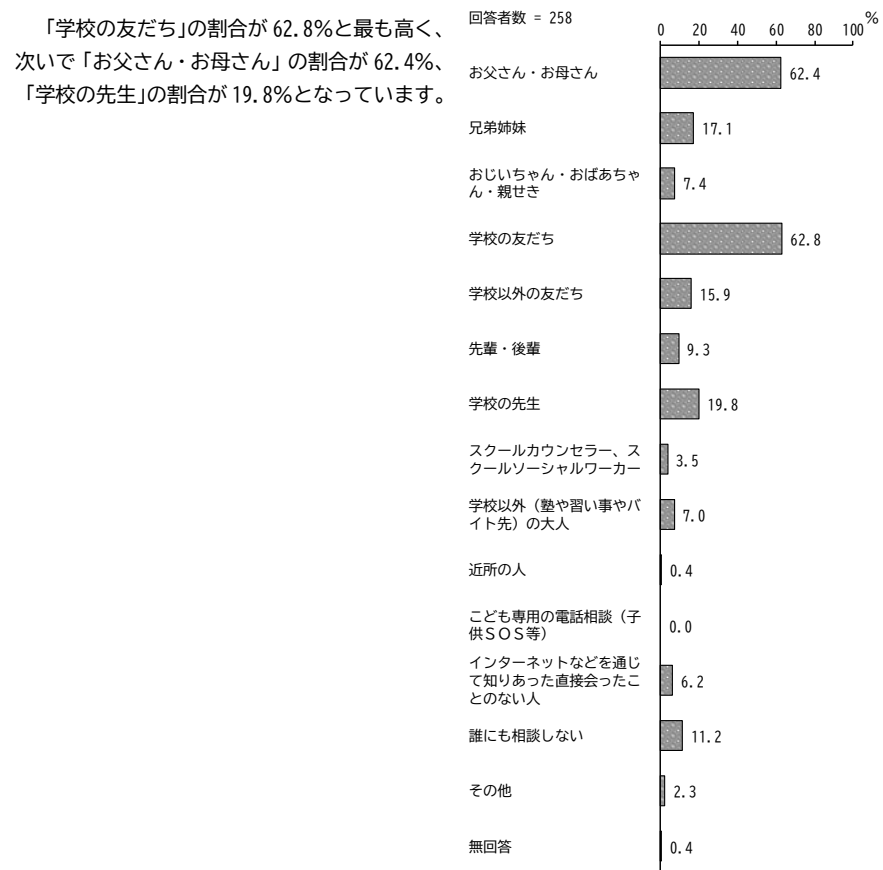


【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	家族いっしょにくつろぐ時間が少ない	親が自分の気持ちをわかってくれない	兄弟姉妹との仲が良くない	兄弟姉妹等家族の世話が大変	着る服が少ない	家にお金がない(少ない)	家の中が散らかっている	親が厳しい	親同士の仲が良くない	親との仲が良くない	家で落ち着いて勉強できない	食べるごはんがないときがある	特にない	その他	無回答
全 体	258	3.5	10.9	5.4	1.2	5.8	12.4	7.0	5.8	4.7	2.3	8.1	1.9	60.5	2.3	4.7
中学生	131	4.6	9.2	6.1	1.5	6.1	9.9	5.3	6.1	3.1	1.5	9.2	1.5	64.9	3.1	3.1
高校生	127	2.4	12.6	4.7	0.8	5.5	15.0	8.7	5.5	6.3	3.1	7.1	2.4	55.9	1.6	6.3

問 19 困っていることや悩んでいることがあるとき、だれに相談しますか。
(複数回答)



【年齢別】

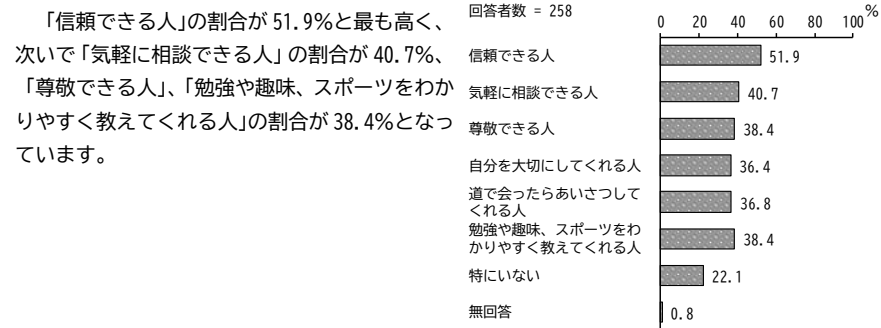
年齢別にみると、中学生で「学校の友だち」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	お父さん・お母さん	兄弟姉妹	おじいちゃん・おばあちゃん・親せき	学校の友だち	学校以外の友だち	先輩・後輩	学校の先生
全 体	258	62.4	17.1	7.4	62.8	15.9	9.3	19.8
中学生	131	65.6	15.3	6.9	68.7	12.2	13.0	25.2
高校生	127	59.1	18.9	7.9	56.7	19.7	5.5	14.2

区分	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー	学校以外(塾や習い事やバイト先)の大人	近所の人	子ども専用の電話相談(子供SOS等)	インターネットなどを通じて知りあった直接会ったことのない人	誰にも相談しない	その他	無回答
全 体	3.5	7.0	0.4	—	6.2	11.2	2.3	0.4
中学生	5.3	8.4	0.8	—	6.9	9.9	1.5	0.8
高校生	1.6	5.5	—	—	5.5	12.6	3.1	—

問 20 あなたの周りには、家族以外で次のような大人はいますか。（複数回答）



【年齢別】

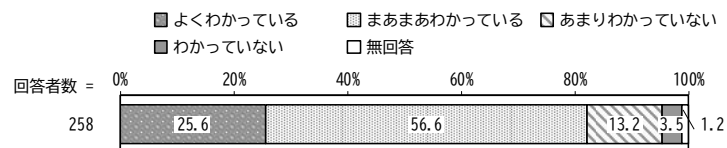
単位：％

区分	回答者数 (件)	信頼 できる人	気軽 に相談 できる人	尊敬 できる人	自分 を大切 にしてく れる人	道で会 ったらあい さつしてく れる人	勉強や趣味、 スポーツをわ かりやすく教 えてくれる人	特 に い な い	無 回 答
全 体	258	51.9	40.7	38.4	36.4	36.8	38.4	22.1	0.8
中学生	131	53.4	38.9	40.5	34.4	38.2	41.2	19.8	0.8
高校生	127	50.4	42.5	36.2	38.6	35.4	35.4	24.4	0.8

問 21 学校生活について、次の①～④について教えてください。
(①～④それぞれ単数回答)

①学校の授業

「まあまあわかっている」の割合が 56.6%と最も高く、次いで「よくわかっている」の割合が 25.6%、「あまりわかっていない」の割合が 13.2%となっています。



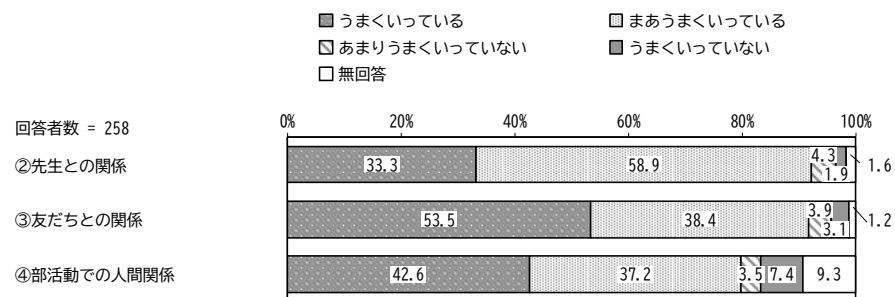
【年齢別】

年齢別にみると、高校生で「まあまあわかっている」の割合が高くなっています。

区分	回答者数 (件)	よくわかっている	まあまあわかっている	あまりわかっている	わかっていない	無回答
全 体	258	25.6	56.6	13.2	3.5	1.2
中学生	131	29.8	48.9	16.8	3.8	0.8
高校生	127	21.3	64.6	9.4	3.1	1.6

②～④人間関係

『③友だちとの関係』で「うまくいっている」の割合が、『②先生との関係』で「まあうまくいっている」の割合が高くなっています。



②先生との関係

【年齢別】

区分	回答者数 (件)	うまくいっている	まあまあうまくいっている	あまりうまくいっていない	うまくいっていない	無回答
全 体	258	33.3	58.9	4.3	1.9	1.6
中学生	131	31.3	59.5	5.3	2.3	1.5
高校生	127	35.4	58.3	3.1	1.6	1.6

③友だちとの関係

【年齢別】

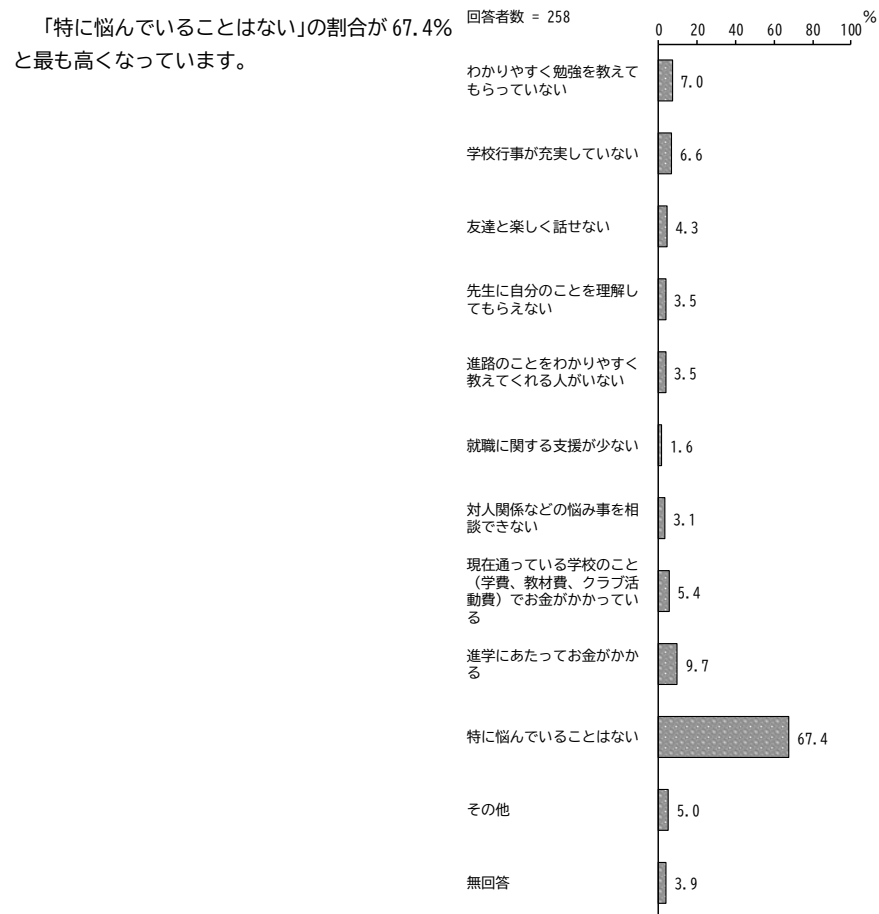
区分	回答者数 (件)	うまくいっている	まあまあうまくいっている	あまりうまくいっていない	うまくいっていない	無回答
全 体	258	53.5	38.4	3.9	3.1	1.2
中学生	131	49.6	43.5	1.5	4.6	0.8
高校生	127	57.5	33.1	6.3	1.6	1.6

④部活動での人間関係

【年齢別】

区分	回答者数 (件)	うまくいっている	まあまあうまくいっている	あまりうまくいっていない	うまくいっていない	無回答
全 体	258	42.6	37.2	3.5	7.4	9.3
中学生	131	42.0	37.4	3.1	9.2	8.4
高校生	127	43.3	37.0	3.9	5.5	10.2

問 22 学校生活について気になることはありますか。(複数回答)



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

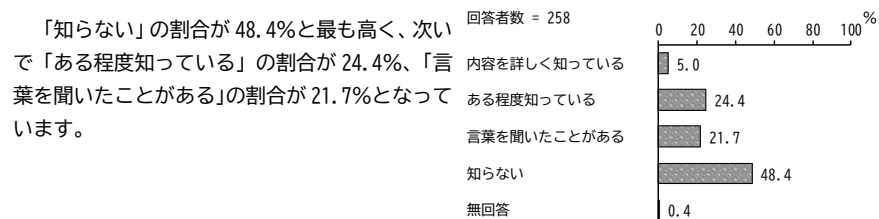
単位：%

区分	回答者数(件)	わかりやすく勉強を教えてもらっていない	学校行事が充実していない	友達と楽しく話せない	先生に自分のことを理解してもらえない	進路のことをわかりやすく教えてくれる人がいない	就職に関する支援が少ない
全 体	258	7.0	6.6	4.3	3.5	3.5	1.6
中学生	131	5.3	4.6	6.1	5.3	3.1	1.5
高校生	127	8.7	8.7	2.4	1.6	3.9	1.6

区分	対人関係などの悩み事を相談できない	現在通っている学校のこと(学費、教材費、クラブ活動費)でお金がかかっている	進学にあたってお金がかかる	特に悩んでいることはない	その他	無回答
全 体	3.1	5.4	9.7	67.4	5.0	3.9
中学生	5.3	4.6	6.9	71.8	8.4	2.3
高校生	0.8	6.3	12.6	63.0	1.6	5.5

(5) ヤングケアラーについて

問 23 あなたは「ヤングケアラー」について知っていますか。(単数回答)



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	内容を詳しく知っている	ある程度知っている	言葉を聞いたことがある	知らない	無回答
全 体	258	5.0	24.4	21.7	48.4	0.4
中学生	131	4.6	20.6	22.1	51.9	0.8
高校生	127	5.5	28.3	21.3	44.9	—

(6) 最後に

問 24 自分や家族のために、市にしてほしいことがあれば、教えてください。
(自由記入)

① 学校について (13 件)

No.	意見
1	修学旅行費や教材費を安くしてほしい。
2	学校において、女子更衣室の数を増やしてほしい。
3	給食の量を少し増やしてほしい。
4	グラウンドにバスケットゴールを設置してほしい。
5	学校のパソコンが故障し始めているため、交換してほしい。
6	給食の味をより良くしてほしい。
7	学校をきれいにするために、下駄箱の整備をしてほしい。
8	学校の水道を自動式に変更してほしい。
9	給食が多くて毎回あまってしまうため、余らない量に調整してほしい。
10	トイレをきれいにしてほしい。
11	小中高大の授業料を全額免除してほしい。給食費も全額免除してほしい。あまった税金で植物の種を購入し、学校などに無償で配布してほしい。余った税金は数年間蓄えて、収入が低い人から優先し返金（給付金）として分けてほしい。各種補助金の増額を求めます。
12	学校において、ネイルとピアスの使用を許可してほしい。
13	早く体育館にクーラーをつけてほしい、校舎を綺麗にしてほしい、などの声があった。

② エアコン設置について (4 件)

No.	意見
1	学校（北校舎）にエアコンを設置してほしい。
2	エアコンを設置してほしい。
3	美術室と被服室にエアコンがない。どっちもつけてほしい。
4	夏がとても暑くてエアコンがもう少し早い時期からつけられたらいいと思っていたので小学校、中学校のエアコン設備の準備を進めてほしい。

③ クラブ、部活動について（3件）

No.	意見
1	吹奏楽部で使用している楽器が古く、修理が必要なものや修理をしてもすぐに調子が悪くなるものがあり、新しい楽器を支給してほしい。
2	部活動の顧問について、先生ではなく専門的な知識を持った人にしてほしい。
3	部活動の練習時間を延長してほしい。

④ 授業について（1件）

No.	意見
1	プールの授業を選択科目にしてほしい。

⑤ 将来や今後実現したいことについて（2件）

No.	意見
1	eスポーツ大会をオンラインで開催してほしい。
2	青梅市内で、もっと多くの人が青梅が好きになるように、中学生が主催する祭りを開催できるように市にお願いしたい。中学生が祭りの準備や店員を務めるということが過去になかったので、今年や来年に実施したい。

⑥ 心配事や困りごとについて（11件）

No.	意見
1	喫煙所に壁を設置してほしい。
2	選挙の演説の音量をもう少し下げしてほしい。
3	暴走族の騒音を静かにしてほしい。
4	高校、大学に進学するためにお金を借りたい。しかし返済が難しいので、良い方法をおしえてほしい。
5	自分が目指す職業になるまでの過程が分からなく不安なのでどうすれば良いか、またそのためにどのようなことが大切かを学べる教育的な機会がほしい。
6	自分勝手にならないでほしい。自分を攻撃しないでほしい。
7	自転車用の道路を設置してほしい。車道を走行していると、時々車が接近してきて危険を感じる。
8	子供食堂の呼びかけをしてほしい。夏休みや冬休みで働きに行く保護者の人たちが助かると思う。
9	街灯を増やしてほしい。
10	もっと人間関係や、いじめに関するサポートをしてほしい。

11	暗い道などにある街灯を増やしてほしい。
----	---------------------

⑦ 施設について（17件）

No.	意見
1	室内にプールを設置してほしい。
2	観光名所を開発してほしい。大型ショッピングモールを建設してほしい。
3	人気のある鮮魚専門店を建設してほしい。魚に関連する施設を建設してほしい。
4	無料で使える大きなサッカー場を設置してほしい
5	河辺駅周辺で学生が無料で使える駐輪場がほしい。
6	河辺駅のNew Daysをまた、営業してほしい。
7	青梅線の青梅から奥多摩間の電車の本数を増やしてほしい。
8	勉強をするための施設や環境を充実してほしい。
9	朝夕だけでも駅に発着するバスの本数を増やしてほしい。
10	市民ホールでの合唱や演劇発表のできる施設をまたつくってほしい。
11	バスの本数を増やしてほしい。
12	公園にもっとサッカーゴールを設置してほしい。
13	中学三年生の頃にあった「スタディ・アシスト」のように、塾に通えない子どもが無料で勉強を教えてもらうことのできる場所を設置してほしい。中学三年生や高校三年生だけでなく、中学一年生からでも利用できるようにしてほしい。
14	公共の場所にもう少し Free Wi-Fi をつけてほしい。元東青梅セントラルスポーツクラブを買い取って市民に開放してほしい。
15	BMX やスケボーの本格的なパークがほしい。土地を立川くらい発展させてほしい。
16	青梅市役所より西側にスーパーやコンビニが少ない。市営プールを増やしてほしい。
17	こども食堂のような気軽にご飯が食べられるような場所を作してほしい。・駅のすぐ近くにコンビニを作してほしい。

⑧ 経済的支援、助成等について（37件）

No.	意見
1	子ども給付金を子ども自身が受け取れるようにしてほしい。
2	世の中の物価の高騰による両親の負担を減らすために、給料や子ども手当が増えたらよいと思う。
3	高校生の学費や交通費の補助をもう少し手厚くしてほしい。

4	財政状況を改善してほしい。
5	給食費を無料化してほしい。
6	進学での資金援助をしてほしい。
7	お金がほしい。
8	子どもなどへの支援金をもう少しばってほしい。
9	お仕事でのお金の制限をなくしてほしい。そうすることで良くなると思う。
10	税金を減らしてほしい。給料を上げてほしい。
11	お金の心配をしなくて良い暮らしをしたい。
12	大学までの教育費を無料にしてほしい。
13	大学に関わる教育費を支援してほしい。
14	勉強のためのお金を補助してほしい。
15	子どもを産んだらお金がもらえる。総理大臣を変えてほしい。
16	所得に関わらず医療費を無料化してほしい。
17	学費を支援してほしい。
18	お金を分けてほしい。税金は高校生のために使われているのか。
19	税金を減らしてほしい。
20	最近バス代が少し高くなったが、前と同じ値段に戻してくれると、お金が他のことに使えるので検討してほしい。
21	自転車通学者にもバス代の補助をしてほしい。
22	お金がほしい。
23	未来を考えるとやはり子育て支援を充実させたほうが良いのではないか。経済を学ぶ機会を増やしてみるのはいかがでしょうか。
24	お金を寄付してほしい。
25	税金を少し下げてください。
26	もっと学生に補助金増やしてほしい。
27	片親家庭への支援を充実させてほしい。
28	私立進学者に対しての扶助。
29	私立や大学に行くときに少しでもいいので援助金を出してほしい。
30	お金がほしい。

31	小学校、中学校の給食費を無料にしてほしい。・母親（美容師）より私（バイト）の方が時給が高いという現状を無くしてほしい。
32	税金下げてほしい。
33	手当てが充実してもう少し住みやすい青梅にしてほしい。
34	なるべく負担が少なくなるようにしてほしい。
35	子供への給付金を多くするだけでなく、定年退職等した方への給付金、年金などを増やしてほしい。
36	母子家庭で進学等母に負担をかけてしまう心配と、1番お金がかかる時期に支援してもらえることが少ないので、もっと支援してほしい。
37	お金がほしい。

⑨ その他（13件）

No.	意見
1	もっと都会のような環境にしてほしい。
2	医療、介護、保育の現場で働いている人の給料を上げてほしい。
3	支援を充実してほしい。
4	青梅市に移住する人を増やすための制度をつくってほしい。
5	高校生でも利用できる教育相談をつくってほしい。
6	歩道をもっと広くするか、ガードレールを設置してほしい。
7	奥多摩橋で絶対自殺が起こらないようにしてほしい。
8	家族がいつまでも過ごせるように、対策をしてほしい。
9	自宅にトランポリンがほしい。
10	中高生に向けたイベントを増やしてほしい。
11	歩道が狭い。
12	環境保全。
13	安心して暮らせるまちづくりをし続けてほしい。

Ⅲ 参考資料

1 保護者

お子様の保護者の方へ

～大切なこどもの未来へ～

こども・子育て推進に関する実態調査

皆様には、日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度）にもとづき、様々な子育て施策を行っております。令和7年度からの新たな計画を策定するにあたり、今後のよりよいこども・子育て支援の参考とするため、「就学前のこどもの保護者の方 1,000 名、就学児童（小学校1年生から6年生まで）の保護者の方 1,000 名、中学生の保護者の方 500 名、中学生 500 名、高校生（相当年齢者含む）の保護者の方 500 名、高校生（相当年齢者含む）500 名を対象」に、こども・子育てに関する調査を実施することといたしました。

※この調査を実施するにあたっては、住民基本台帳の中からそれぞれの対象者を無作為に抽出し、送付をさせていただいております。

【ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、行政上の基礎資料として活用することを目的としていますので、他の目的に使用することはありません。また、個々のご回答やプライバシーに関する内容が公表されることは一切ありません】

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年8月

青梅市長 浜中 啓一

【記入にあたってのお願い】

・令和5年8月1日現在の状況でお答えください。

- この調査票は、宛名にあるお子様の保護者の方が記入してください。
- 特にことわり書きのある場合以外は、宛名のお子さんについてお答えください。
- 回答方法は、郵送回答か、インターネット回答のどちらか1つを選んでください。
 - 郵送回答の場合
同封の「封筒A（返信用）」に入れて、提出期限までにポストに投函してください。無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません。
 - インターネット回答の場合
次のページのQRコードを読み取り、パスワードとIDを入力して回答してください。
- 回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合や、数字などを記入していただく場合があります。（インターネット回答の場合は、番号にチェックをしてください）。
- 質問によって、「あてはまる番号1つに○」「あてはまる番号すべてに○」など、回答数を指定している場合は、指定の範囲内で○をつけてください。
また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある（ ）内には、具体的な内容を記入してください。

裏面に続く

- 質問によって、回答いただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きに従ってご回答ください。特にことわり書きのない場合は、次の質問に進んでください。
- 質問は全部で27問となります。すべて回答するのに、およそ20分程度かかる見込みです。1日ですべて回答していただく必要はございません。時間や日にちを置くなど、負担にならないようご回答ください。
- 令和5年8月31日（木）までに、ポスト投函、もしくはインターネットから回答してください。

中高生の保護者の方はこちらもお読みください

- 宛名のお子さんが、中学生または高校生に相当する年齢の場合は、この調査票とは別に「中学生・高校生向け調査票」および「封筒B」が同封されていますので、宛名のお子さん本人にお渡しください。
- 「中学生・高校生向け調査票」は、宛名のお子さん本人がご回答いただくようお願いいたします。
- 宛名のお子さんの回答が終わりましたら、お子さんから回答のいった「封筒B」を受け取り、保護者の方の回答と「封筒A（返信用）」に同封して、郵送してください。
- 回答方法については、お子さまと保護者の方が、それぞれで郵送回答またはインターネット回答が選択できます。どちらかが郵送回答を選択された場合は、「封筒A（返信用）」で郵送してください。

＜インターネット回答をする方へ＞

URL : https://www15.webcas.net/form/pub/websurvey/oume_hogosya
パスワード : ●●●●
ID : ●●●●

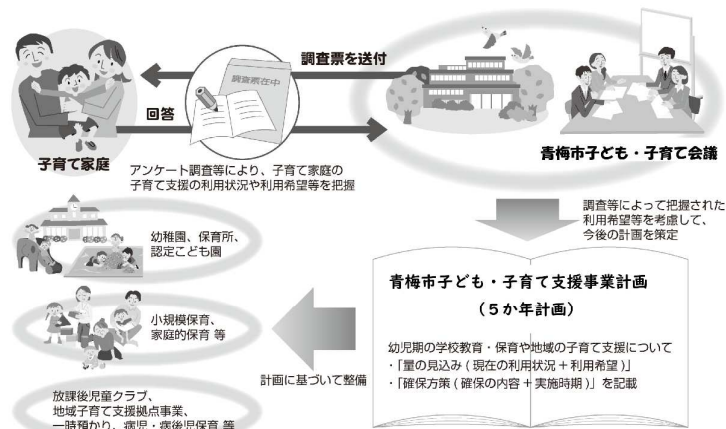


＜お問い合わせ先＞

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。
なお、この調査は、青梅市が「株式会社 名豊」に委託し、実施するものです。

青梅市 こども家庭部 子育て応援課 子育て推進係 電話 0428-22-1111(内線 2142)

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



前回ニーズ調査（平成30年8月）結果から出た課題に対する 現在の改善状況を何点か紹介します

※子育て支援事業を活用するための周知・情報提供を進めていく必要がある。

⇒現在の周知や情報提供につきましては、広報・ホームページ・子育てアプリ・ツイッター・LINEを活用し、幅広く周知できるよう行なっております。

※共働き世帯の増加、核家族化などにより、児童の健全な育成を図る目的で推進される放課後児童健全育成事業における放課後児童クラブ（学童保育所）の役割が重要になっている。

⇒待機児童対策として、第一学童保育所、第二学童保育所および第四学童保育所の3か所の施設整備（学童のクラスを増設）を平成30年度に実施しました。また令和3年4月に新たな民間学童保育所を新町地区に開所。これらの対策を行ったことで、待機児童数は減少傾向にあります。

※安心して子育てと仕事の両立ができるよう、病児・病後児保育を検討することが求められている。

⇒病児・病後児保育事業については、以前より実施していた病後児保育室（1園）に加えて、令和2年度から病児保育室（1園）を開所しました。

お住まいの地域についてうかがいます。（質問数1） 全部で27問

問1 お住まいの地区の番号に○をご記入ください。

- 青梅地区（勝沼、西分町、住江町、本町、仲町、上町、森下町、裏宿町、天ヶ瀬町、滝ノ上町、大柳町、日向和田）
- 長瀬地区（駒木町、長瀬、友田町、千ヶ瀬町）
- 大門地区（吹上、野上町、大門、塩船、谷野、木野下、今寺）
- 梅郷地区（畑中、和田町、梅郷、柚木町）
- 沢井地区（二俣尾、沢井、御岳本町、御岳、御岳山）
- 小曾木地区（富岡、小曾木、黒沢）
- 成木地区（成木）
- 東青梅地区（東青梅、根ヶ布、師岡町）
- 新町地区（新町、末広町）
- 河辺地区（河辺町）
- 今井地区（藤橋、今井）

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。（質問数5）あと26問

問2 宛名のお子さんの生年月日をご記入ください。

※和暦または西暦のどちらかをご記入ください。（平成・令和〇年もしくは20XX年）

年 月 生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだい（住民票上同じ世帯）は何人いらっしゃいますか。

※宛名のお子さんを除いた人数を記入してください。

きょうだい数 人

問4 宛名のお子さんの世帯（住民票上同じ世帯）は次のうちのどれに当たりますか。

※祖父母については、どちらか一方だけの場合でも、祖父母としてカウントしてください。

※お子さんには、きょうだいも含んでいます。（あてはまる番号1つに○）

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. お子さん＋ご両親 | 2. お子さん＋ご両親＋祖父母 |
| 3. お子さん＋母親（ひとり親） | 4. お子さん＋父親（ひとり親） |
| 5. お子さん＋母親＋祖父母 | 6. お子さん＋父親＋祖父母 |
| 7. お子さん＋祖父母 | |
| 8. その他（ ） | |

問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。（あてはまる番号1つに○）

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ ） |
|-------|-------|-----------|

問6 この調査票にご回答いただく方の年齢についてお答えください。（あてはまる番号1つに○）

- | | | | | |
|----------|-----------|-----------|-----------|----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 | 4. 40～49歳 | 5. 50歳以上 |
|----------|-----------|-----------|-----------|----------|

子育て環境や暮らしの状況についてうかがいます。(質問数 13) あと 2 1 問

問 7 あなたの世帯（住民票上同じ世帯で中学校を卒業した方）のお仕事の状況についてうかがいます。
（あてはまる番号すべてに○をして、人数をご記入ください）
例 夫婦2人が正社員の場合 1. 正社員・正規職員・会社役員 （2）人

- | | |
|--------------------------------|------|
| 1. 正社員・正規職員・会社役員 | （ ）人 |
| 2. 嘱託・契約社員・派遣職員 | （ ）人 |
| 3. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員 | （ ）人 |
| 4. 自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む） | （ ）人 |
| 5. 働いていない（専業主婦／主夫を含む） | （ ）人 |

問 8 保護者の方と宛名のお子さんの帰宅時間についてお答えください。

※就労時間が一定でない場合、就労していない等の場合は、最も多い帰宅時間についてお答えください。

※時間を 24 時間制で記入してください。（例 09 時、18 時）

※保護者の（ ）の中には、父・母・祖父・祖母等を記入してください。

保護者（ ） 時 保護者（ ） 時 宛名のお子さん 時

問 9 あなたの世帯の現在の暮らしの経済的状況についてうかがいます。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 大変ゆとりがある | 2. ややゆとりがある |
| 3. 普通 | 4. やや苦しい |
| 5. 大変苦しい | |

問 10 全世帯員（住民票上同じ世帯）の昨年の収入の合計額（税込）はおおよそいくらでしたか。該当する区分の数字に○をつけてください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～700万円未満	700～1,000万円未満	1,000～1,500万円未満	1,500～2,000万円未満	2,000万円以上

問 11 現在のお住まいの状況は、次のうちどれに当てはまりますか。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. 自分（または配偶者）の持ち家 | 2. 親や親せきの持ち家 |
| 3. 公営住宅（都営住宅、市営住宅等） | 4. 社宅 |
| 5. 民間の賃貸住宅 | 6. その他（ ） |

問 12 生活するうえで、どのような不安や悩みをもっていますか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 生活費に関すること | 2. 教育費に関すること |
| 3. 仕事（就職・転職含む）に関すること | 4. 住居に関すること |
| 5. 子育て・教育に関すること | 6. 自身含む家族の健康（病気）に関すること |
| 7. 結婚に関すること | 8. 友人・隣人との付き合いに関すること |
| 9. 別居していることとの面会等交流 | 10. 家庭内やパートナーとの不和 |
| 11. 家族のひきこもり | 12. 家族の介護 |
| 13. こどもが大人の介護・世話をしている | 14. こどもの不登校 |
| 15. その他（ ） | 16. 特にない |

問 13 不安や悩み、困り事は誰に相談しますか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. 父・母 |
| 3. こども | 4. 兄弟姉妹 |
| 5. 友人・知人 | 6. 親せき |
| 7. 近所の人 | 8. 市役所などの行政の相談窓口 |
| 9. 民生・児童委員 | 10. 保育園・幼稚園・幼児園 |
| 11. ネット上で相談 | 12. 弁護士 |
| 13. その他（ ） | 14. 相談する人はいない |

問 14 宛名のお子さんに、平日に毎日朝食を用意していますか（あてはまる番号 1 つに○）

- | | |
|----------------------|---|
| 1. 毎日用意している（週に5日） | 3・4を回答した方でその理由は何ですか
1. 金銭的な理由で 2. 時間の制約で
3. その他の理由（ ） |
| 2. 用意する日が多い（週に3、4日） | |
| 3. 用意する日が少ない（週に1、2日） | |
| 4. 用意しない | |

問 15 この1年間に、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたが、（内容ごとにあてはまる番号 1 つに○）

内 容	ある	ない		
		金銭的な理由で	時間の制約で	その他の理由で
1. 年に1回程度家族旅行に行く	1	2	3	4
2. 遊園地やテーマパークに行く	1	2	3	4
3. お誕生日のお祝いをする	1	2	3	4
4. クリスマスのプレゼントや正月のお年玉	1	2	3	4
5. 習い事（音楽、スポーツ、習字等）に通わせる	1	2	3	4
6. 実家に帰省する	1	2	3	4

問 16 この1年間に、あなたのご家庭では、お金が足りなくて困ったことがありましたか。
(内容ごとにあてはまる番号1つに○)

内 容	お金が足りなくて困ったことがあったか (あった場合はその頻度にも○をしてください)
1. 家族が必要とする食料を用意できなかった	1. ない 2. あった(毎週・月に1回程度・数か月に1回程度)
2. 家族が必要とする衣類を買い揃えることができなかった	1. ない 2. あった(毎週・月に1回程度・数か月に1回程度)
3. 家賃や公共料金を滞納することがあった	1. ない 2. あった(毎週・月に1回程度・数か月に1回程度)
4. 宛名のお子さんが希望するものを購入することができなかった (例 ゲーム機、ゲームソフト、自転車等)	1. ない 2. あった(毎週・月に1回程度・数か月に1回程度)

問 17 宛名のお子さんは習い事をしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 学習塾、家庭教師	→	1～5を選んだ方にうかがいます。 習い事は、1週間に合計いくつやっていますか。 — 3 —
2. 文科系の習い事(そろばん、ピアノ、習字等)	→	
3. スポーツ系の習い事(野球・サッカー等)	→	
4. 通信教育	→	
5. その他()	→	
6. なし	→	

問 18 現在宛名のお子さんが未就学児の、保護者の方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 19へ

現在、宛名のお子さんは、保育園・幼稚園・幼児園に入園していますか？

入園している場合は、保育園等の種別と選んだ理由に○をしてください。

(種別はア～エの中で該当するものに○、選んだ理由はあてはまる番号すべてに○)

入園していない場合は、その理由に○をしてください。(最も主要な理由を1つ選び、番号に○)

入園している場合	入園していない場合
種別 ア 市内保育園 イ 市内幼稚園(幼児園含む) ウ 市外保育園 エ 市外幼稚園 現在の保育園・幼稚園等を選んだ理由 1. 自宅・職場に近いから 2. 通っている保育園・幼稚園等の教育方針に魅力を感じたから 3. 通っている保育園・幼稚園等の施設が充実しているから 4. 通っている保育園・幼稚園等のイベントが充実しているから 5. 通っている保育園・幼稚園等の評判が良いから 6. その他() 7. 特に理由はない	理由 1. 自分で子育てしたいから 2. 在宅ワークをしているから 3. 職場の保育所等に入所しているから 4. 祖父母・近所等で預かってくれているから 5. その他()

問 19 下記のサービスについて知っているか、まだ利用したことがあるかについてお答えください。

サービスの種類	知っているか・利用しているか
①子育てひろば	1. 利用している・したことがある(利用頻度 月あたり 回) 2. 利用したことはない 3. 存在を知らない
②青梅市子育てアプリ ゆめうめちゃんの子育て・予防接種ナビ	1. 利用している 2. インストールしたが利用していない 3. インストールしていない 4. 存在を知らない
③子ども食堂	1. 利用している・したことがある(利用頻度 月あたり 回) 2. 利用したことはない 3. 存在を知らない
④フードパントリー	1. 利用している・したことがある(利用頻度 月あたり 回) 2. 利用したことはない 3. 存在を知らない
⑤生理用品の配布	1. 利用している・したことがある(利用頻度 月あたり 回) 2. 利用したことはない 3. 存在を知らない

①子育てひろば…主に乳幼児の親子の集いの場として、子育て支援センターはくはく、東青梅・河辺市民センター、文化交流センターほか市内保育園等全18か所で開催している子育て支援事業です。

②青梅市子育てアプリ…市からの予防接種や健診、イベントのお知らせ、子育て支援制度など、スマートフォンやパソコンで必要な情報を入手できるアプリです。

③子ども食堂…こどもが一人でも行ける、無料または安価で栄養のある食事や団らんの場を提供する民間団体の取組です。場所は市ホームページや子育てアプリでお知らせしています。

④フードパントリー…生活に困っている家庭、例えば生活困窮者やひとり親世帯などに、食品等を無料で配布し、支援する活動で、青梅市内で民間の団体が実施しています。

⑤生理用品の配布…令和3年11月から、コロナ禍等により生理用品の購入が困難な方を対象に、市民や団体からの寄付物品を配布しています。配布場所：生活福祉課、子育て応援課(旧子ども家庭支援課)、市民活動推進課

ヤングケアラー*について(質問数1) あと8問

※「ヤングケアラー」とは、「本来大人が担うと想定されているような家事や家族の世話などを日常的に行っているこども」とされています。

問 20 あなたは「ヤングケアラー」について知っていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 内容を詳しく知っている 2. ある程度知っている 3. 言葉を聞いたことがある 4. 知らない

こどもの生活・好きな遊びなど(質問数 4) あと 7 問

問 21～24については、現在宛名のお子さんが小学校に通っている保護者の方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 25 へ

なお、お子さんの意見や気持ちを聞き取ってお答えください。

問 21 毎日の生活で楽しいと思うときは、どんな時ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 家族と過ごしているとき | 2. 学校にいるとき |
| 3. 塾や習い事をしているとき | 4. 友達といっしょにあそんでいるとき |
| 5. 一人であそんでいるとき | 6. 勉強や本を読んでいるとき |
| 7. ごろごろしているとき | 8. その他 () |
| 9. 特になし | |

問 22 どんな遊びや行事が好きですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 野球・サッカー・ダンスなどの運動 | 2. うたう、楽器をえんそうする、絵をかくなど |
| 3. 鬼ごっこなどの外遊び | 4. 読書・お話し |
| 5. テレビをみる | 6. テレビゲーム・カードゲーム |
| 7. 合唱祭・学芸会 | 8. 運動会 |
| 9. 遠足 | 10. キャンプやハイキング |
| 11. その他 () | 12. 特になし |

問 23 放課後はどこで過ごすことが多いですか。(主にあてはまる番号3つまでに○)

- | | | |
|------------------|-------------|--------------------|
| 1. 自宅 | 2. 祖父母・親戚の家 | 3. 友達の家 |
| 4. 学童保育 | 5. タヤけランド | 6. クラブ活動 |
| 7. 市民センター・子育てひろば | 8. 図書館 | 9. 子育て支援センターはぐはぐ |
| 10. 公園・運動広場 | 11. 塾・習い事 | 12. スーパーやショッピングモール |
| 13. 民営のこどもの居場所* | 14. その他 () | |

※民営のこどもの居場所の例…NPO等が運営する「子ども食堂」など

問 24 こんな場所があったらいいと思う場所はどこですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 静かに勉強ができる場所 | 2. 友達とたくさんおしゃべりができる場所 |
| 3. 気軽に勉強を教えてもらえる場所 | 4. 野球やサッカーが思い切りできる場所 |
| 5. 一人で静かに過ごせる場所 | 6. 自然の中で思い切り遊べる場所 |
| 7. ネット環境がととのっている場所 | 8. その他 () |
| 9. 特になし | |

最後に(質問数 3) あと 3 問

問 25 青梅市における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。

(内容ごとにあてはまる番号1つに○)

※宛名のお子さんに関して、該当がない箇所については、該当なしの6に○をしてください。

	満足度が低い	←————→				満足度が高い	該当なし
母子保健※	1	2	3	4	5	6	
保育園・幼稚園・ 幼児園	1	2	3	4	5	6	
子育て支援施設※	1	2	3	4	5	6	
学校教育※ (部活動等含む)	1	2	3	4	5	6	
給付金関係	1	2	3	4	5	6	
地域スポーツ・ 文化クラブ	1	2	3	4	5	6	

※母子保健⇒妊婦や乳幼児の健康診断、乳幼児家庭への保健師の訪問、予防接種等

※子育て支援施設⇒子育てひろば、子育て支援センター、学童保育所等

※学校教育⇒放課後こども教室(タヤけランド)含む

問 26 どのような環境が整えば、もっと子育て世帯が増え、子育てがしやすくなると思いますか。
(主にあてはまる番号3つまでに○)

1. 子育てに対し、勤務先や職場の理解・協力が得られる環境
2. 子育ての悩みを相談できる人が身近にいる環境
3. 保育園などの入園希望者が全て受け入れられる環境
4. 子育て中の親子の交流の場が身近にある環境
5. 困った時や緊急時に、安心してこどもを預けられる環境
6. 学童保育の利用希望者が全て受け入れられる環境
7. 発達に課題のあるこどものための施設や相談窓口等の支援が充実した環境
8. こどもたちが安心して遊べる場所が身近にある環境
9. 医療費助成が充実した環境
10. 児童手当などの経済的支援が充実した環境
11. 高校や大学などへの進学に係る費用の経済的支援が充実した環境
12. 子育てに関する情報がすぐ手に入る環境
13. 特になし
14. 分からない
15. その他 ()

問 27 最後に青梅市の子育て支援の取組で、あったら良いと思うサービスがあれば、理由とともにご記入ください。

--

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

同封の封筒（切手は貼らず）に入れ、8月31日(木)までに

郵便ポストへご投函ください。

中学生・高校生向け調査票

～大切なこどもの未来へ～

こども・子育て推進に関する実態調査

この調査は、中学生・高校生のみさんの日常生活のことについてお聞きするものです。

調査の結果などを参考に、今後のさまざまな支援策に反映される、とても大切な調査となりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和5年8月

青梅市長 浜 中 啓 一

【記入にあたってのお願い】

- ・令和5年8月1日現在の状況でお答えください。
- 1 この調査票および「封筒B」を保護者の方から受け取ってください。
- 2 この調査票は、中学生または高校生（または相当する年齢）のあなたが自分で答えてください。
- 3 回答方法は、郵送回答か、インターネット回答のどちらか1つを選んでください。
 - 郵送回答の場合
 - 回答が終わったら「封筒B」に入れ、封をして保護者の方にお渡しください。
 - インターネット回答の場合
 - 下のQRコードを読み取り、パスワードとIDを入力して回答してください。
- 4 回答は、選択時に○をつけてお選びいただく場合や、数字などを記入していただく場合があります。（インターネット回答の場合は、番号にチェックをしてください）。
 - ・名前を書く必要はありません。テストではありませんので、思ったとおりに答えてください。
 - ・答えたくない質問は答える必要はありません。
 - ・答えに迷う場合には、あなたの気持ちや考えにできるだけ近いものを選ぶようにしてください。
 - ・あなたが書いた内容は、家族の人や先生に見せる必要はありません。
- 5 質問によって、「あてはまる番号1つに○」「あてはまる番号すべてに○」など、回答数を指定している場合は、指定の範囲内で○をつけてください。また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある（ ）内には、具体的な内容を記入してください。
- 6 質問は全部で24問となります。すべて回答するのに、およそ20分程度かかる見込みです。1日ですべて回答していただく必要はありません。時間や日にちを置くなど、負担にならないようご回答ください。
- 7 令和5年8月31日（木）までに、ポスト投函、もしくはインターネットから回答してください。

この調査の結果については、青梅市のこどものための支援策検討以外の目的に使用することはありません。また、調査でお答えいただいた個人情報は守ります。

＜インターネット回答をする方へ＞

URL : https://www15.webcas.net/form/pub/websurvey/oume_chukosei
 パスワード：●●●●
 ID : ●●●●



＜お問い合わせ先＞

この調査への回答にあたってわからないことがありましたら、お問い合わせください。

なお、この調査は、青梅市が「株式会社 名豊」に委託し、実施するものです。

青梅市 こども家庭部 子育て応援課 子育て推進係 電話:0428-22-1111 内線 2142

あなた自身のことについてうかがいます。(質問数 3)

全部で24問

問1 性別を教えてください。(○は1つ)

1. 男性 2. 女性 3. 無回答

問2 年齢を教えてください。(○は1つ)(令和5年8月1日現在)

1. 12歳 2. 13歳
 3. 14歳 4. 15歳
 5. 16歳 6. 17歳
 7. 18歳

問3 現在属している学校を教えてください。(○は1つ)

1. 中学校 (中学校) 2. 高校 (高等学校)
 3. その他の学校 () 4. 学校には属していない

ふだんの生活についてうかがいます。(質問数 6)

あと21問

問4 朝食についておたずねします。

① 朝食を食べていますか。(○は1つ)

1. ほとんど毎日食べる 2. 週に4～5日食べる
 3. 週に2～3日食べる 4. 週に1日程度食べる
 5. ほとんど食べない 6. まったく食べない
 7. 朝は食べたくない 8. その他 ()

→2～8を選んだ方は②へ、1を選んだ方は問5へすすんでください

② ①で「ほとんど毎日食べる」以外を選んだ人にお聞きします。食べないときの理由はなんですか。(○はいくつでも)

1. 時間がない 2. おなかがすいていない
 3. 用意されていない 4. 食べる習慣がない
 5. わからない 6. その他 ()

問5 ふだん(月曜日～金曜日)の放課後、誰と過ごしますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|--|
| 1. お父さん・お母さん | |
| 2. おじいちゃん・おばあちゃん、兄弟姉妹 | |
| 3. 家の人以外の大人(近所の大人、塾や習い事の先生など) | |
| 4. 学校の友だち | |
| 5. 学校以外の友だち(地域のスポーツクラブ、近所の友だちなど) | |
| 6. ひとりている | |
| 7. その他() | |

問6 放課後の時間をどこで過ごすことが多いですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 自分の家 | 2. おじいちゃん・おばあちゃんの家 |
| 3. 友だちの家 | 4. 塾・習い事 |
| 5. 学校(部活動など) | 6. 先輩・後輩の家 |
| 7. スーパーやショッピングモール | 8. ファストフード店 |
| 9. 図書館や市民センターなど公共の施設 | 10. ゲームセンター |
| 11. バイト先 | 12. 公園・広場 |
| 13. その他() | |

問7 家族の中にあなたがお世話している人はいですか。(ここで「お世話」とは、ふつう大人が行うような家事や家族のお世話を指します。)(〇は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

⇒1を選んだ方は①、②、③へ、2を選んだ方は問8へすすんでください

① あなたがお世話している人は誰ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. お父さん | 2. お母さん |
| 3. おじいちゃん | 4. おばあちゃん |
| 5. きょうだい | 6. その他() |

② あなたはどのようなお世話をしていますか。
お世話している人が何人かいる場合には、あてはまるものすべてに〇をしてください。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 家事(食事の準備や掃除、洗濯) | 2. きょうだいのお世話 |
| 3. 入浴やトイレのお世話 | 4. 買い物や散歩一緒に行く |
| 5. 病院へ一緒に行く | 6. 話を聞く |
| 7. 見守り | 8. 通訳(日本語や手話など) |
| 9. お金の管理 | 10. 薬の管理 |
| 11. その他() | |

③ あなたは平日と土日それぞれで、1日何時間くらいその方へのお世話をしていますか。

平日：_____ 時間 土日：_____ 時間

問8 休日、学校に行かない日はどこで過ごすことが多いですか。(〇はいくつでも)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 自分の家で家族と過ごす |
| 2. 自分の家でひとりで過ごす |
| 3. 自分の家以外の家で親せきや友達などと過ごす |
| 4. 部活動・習い事(スポーツ、音楽、習字等)で先生や友達と過ごす |
| 5. 学習塾で先生や友達と過ごす |
| 6. 公園や図書館で友達等と過ごす |
| 7. 公園や図書館でひとりで過ごす |
| 8. ショッピングモールやファストフード店で友達等と過ごす |
| 9. ショッピングモールやファストフード店でひとりで過ごす |
| 10. 家族と出かける(買い物、旅行等) |
| 11. バイトをしている |
| 12. その他() |

問9 高校生等へアルバイトについてお聞きします。 ※中学生は問10に進んでください

① 現在、アルバイトをしていますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------|----------|
| 1. している | 2. していない |
|---------|----------|

⇒1を選んだ方は②へ、2を選んだ方は問10へ進んでください。

② アルバイトをしている方にお聞きします。月に何日働いているか、また1日の平均勤務時間を教えてください。また、月々のアルバイト代はいくらですか。(数字で記入してください)

日 数	月 約 日	
時 間	平日平均 時間	休日平均 時間
金 額	月々 約 円	

③ アルバイトをしている方にお聞きします。アルバイト代は、主に何に使っていますか。(〇はいくつでも)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 授業料や通学、昼食代、部活動など学校の費用 |
| 2. 家庭の生活費 |
| 3. スマートフォンや携帯代 |
| 4. 自分の趣味に使う(ゲームソフト、洋服等ほしいものを買う) |
| 5. 貯金(進学や就職など卒業後の費用に使う) |
| 6. 貯金(卒業後の費用以外の目的で使う、または使わない) |
| 7. その他() |

将来のことについてうかがいます。(質問数 6) あと 15 問

問 10 理想的には、将来どの学校まで行きたいと思いますか。(〇は 1 つ)

1. 中学校まで	2. 高等学校まで
3. 専門学校まで	4. 高等専門学校・短期大学まで
5. 大学まで	6. 大学院まで
7. その他 ()	

問 11 現実的には、どの学校まで行くことになると思いますか。(〇は 1 つ)

1. 中学校まで	2. 高等学校まで
3. 専門学校まで	4. 高等専門学校・短期大学まで
5. 大学まで	6. 大学院まで
7. その他 ()	

問 12 問 11 のように考える理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. それが自分の希望だから
2. 自分の学力から考えてそう思うから
3. 親がそう希望しているから
4. 自分が希望する学校まで進学する必要はないと親が考えているから
5. 家庭に経済的な余裕がないから
6. その他 ()
7. 特に理由はない

問 13 将来なりたい職業はありますか。(〇は 1 つ)

1. ある	2. ない
-------	-------

⇒1を選んだ方は、問 14、15へ、2を選んだ方は問 16へすすんでください。

問 14 将来なりたい職業、またはやりたい仕事内容を教えてください

職業名または仕事内容	
------------	--

問 15 将来なりたい職業がある方、やりたい仕事がある方にお聞きします。将来働きたい地域を教えてください。(〇は 1 つ)

1. 青梅市内	2. 東京都内
3. 東京都外(都道府県名:)	4. 国外

ふだん考えていることについてうかがいます。(質問数 7) あと 9 問

問 16 自分の体や気持ちで気になることはありますか。(〇はいくつでも)

1. 眠れないことがよくある	2. 頭が痛くなることがよくある
3. 歯が痛い	4. 不安な気持ちになることがよくある
5. イライラすることがよくある	6. 耳鳴り、めまいがよくある
7. よくおなかが痛くなる	8. よく風邪をひく
9. よく体がかゆくなる(アレルギー含む)	10. まわりの目が気になる
11. やる気が起きないことがよくある	12. とくに気になることはない
13. その他 ()	

問 17 次の①～⑦についてどのように考えているか教えてください。(〇はそれぞれ1つずつ)

	選択肢	
① 自分に自信がある	1. ある 3. どちらかというかない	2. どちらかというとする 4. ない
② 自分の考えをはっきり相手に伝えることができる	1. できる 3. どちらかというといけない	2. どちらかというところ 4. できない
③ 大人は信用できる	1. そう思う 3. どちらかというところ思わない	2. どちらかというところ思う 4. そう思わない
④ 人とコミュニケーションを上手にとることができる	1. できる 3. どちらかというところできない	2. どちらかというところできる 4. できない
⑤ 自分の将来の夢や目標を持っている	1. 持っている 3. どちらかというところ持っていない	2. どちらかというところ持っている 4. 持っていない
⑥ 将来のためにも、今、頑張りたいと思う	1. そう思う 3. どちらかというところ思わない	2. どちらかというところ思う 4. そう思わない
⑦ 将来働きたいと思う	1. そう思う 3. どちらかというところ思わない	2. どちらかというところ思う 4. そう思わない

問 18 家族のことなどで、困っていることや、心配なことはありますか。(〇はいくつでも)

1. 家族いっしょにくつろぐ時間が少ない	2. 親が自分の気持ちをわかってくれない
3. 兄弟姉妹との仲が良くない	4. 兄弟姉妹等家族の世話が大変
5. 着る服が少ない	6. 家にお金がない(少ない)
7. 家の中が散らかっている	8. 親が厳しい
9. 親同士の仲が良くない	10. 親との仲が良くない
11. 家で落ち着いて勉強できない	12. 食べるごはんがないときがある
13. 特にない	14. その他 ()

問 19 困っていることや悩んでいることがあるとき、だれに相談しますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------------|
| 1. お父さん・お母さん | 2. 兄弟姉妹 |
| 3. おじいちゃん・おばあちゃん・親せき | 4. 学校の友だち |
| 5. 学校以外の友だち | 6. 先輩・後輩 |
| 7. 学校の先生 | 8. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー |
| 9. 学校以外（塾や習い事やバイト先）の大人 | 10. 近所の人 |
| 11. こども専用の電話相談（子供SOS等） | |
| 12. インターネットなどを通じて知りあった直接会ったことのない人 | |
| 13. 誰にも相談しない | 14. その他（ ） |

問 20 あなたの周りには、家族以外で次のような大人はいますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-----------------------------|
| 1. 信頼できる人 | 2. 気軽に相談できる人 |
| 3. 尊敬できる人 | 4. 自分を大切にしてくれる人 |
| 5. 道で会ったらあいさつしてくれる人 | 6. 勉強や趣味、スポーツをわかりやすく教えてくれる人 |
| 7. 特にいない | |

問 21 学校生活について、次の①～③について教えてください。(〇はそれぞれ 1 つずつ)

①学校の授業	1. よくわかっている 3. あまりわかっている 5. わかっている	2. まあまあわかっている 4. わかっている 6. わかっている
②先生との関係	1. うまくいっている 3. あまりうまくいっていない 5. うまくいっていない	2. まあまあうまくいっている 4. うまくいっていない 6. うまくいっていない
③友だちとの関係	1. うまくいっている 3. あまりうまくいっていない 5. うまくいっていない	2. まあまあうまくいっている 4. うまくいっていない 6. うまくいっていない
④部活動での人間関係	1. うまくいっている 3. あまりうまくいっていない 5. うまくいっていない	2. まあまあうまくいっている 4. うまくいっていない 6. うまくいっていない

問 22 学校生活について気になることはありますか。(〇はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. わかりやすく勉強を教えてもらっていない |
| 2. 学校行事が充実していない |
| 3. 友達と楽しく話せない |
| 4. 先生に自分のことを理解してもらえない |
| 5. 進路のことをわかりやすく教えてくれる人がいない |
| 6. 就職に関する支援が少ない |
| 7. 対人関係などの悩み事を相談できない |
| 8. 現在通っている学校のこと（学費、教材費、クラブ活動費）でお金がかかっている |
| 9. 進学にあたってお金がかかる |
| 10. 特に悩んでいることはない |
| 11. その他 ※具体的に書いてください（ ） |

ヤングケアラー*について(質問数 1)

あと 2 問

※「ヤングケアラー」とは、「本来大人が担うと想定されているような家事や家族の世話などを日常的に行っていること」とされ
ています。

問 23 あなたは「ヤングケアラー」について知っていますか。(〇は 1 つ)

- | |
|----------------|
| 1. 内容を詳しく知っている |
| 2. ある程度知っている |
| 3. 言葉を聞いたことがある |
| 4. 知らない |

最後に

あと 1 問

問 24 自分や家族のために、市にしてほしいことがあれば、教えてください。(自由記入)

--

これでアンケートは終わりです。

たくさんの質問に回答いただき、ありがとうございました。

～大切なこどもの未来へ～
こども・子育て推進に関する実態調査
(子ども・子育て支援事業計画/こども計画)
調査結果報告書
令和6年3月

発行：青梅市 こども家庭部子育て応援課
〒198-8701 東京都青梅市東青梅1-11-1
TEL 0428-22-1111
FAX 0428-22-3508